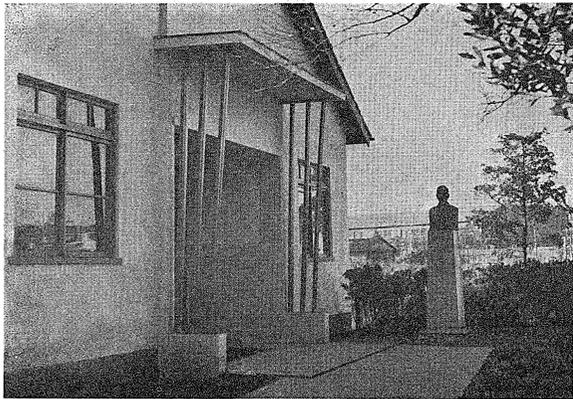


# 會 報



石橋

No. 14

財団法人 駒場松桜会

014

**りんご** **ほうれん草** **ビーフ**

赤ちゃんの“**頭脳**”ができる時に  
 赤ちゃんの脳は 生後1年間で60% 4才までに90%  
 が形成されてしまいます  
 この時期に 高度の栄養をあたえないと《すぐれた頭脳》  
 はつくられません  
 また日本では 赤ちゃんの離乳期死亡率が高く 4%も  
 あります これも離乳期の栄養がいかに必要か わかり  
 ます  
 《完べきな栄養》といわれる新しいベビーフード詰詰  
 明治ママリーで お母さまの労力 経費 時間を合理的  
 に使い 立派な赤ちゃんを育てて下さい  
 明治ママリーは アレルギー体質の防止にも役立ちます  
 ベビーフード

新発売 **明治ママリー**

りんご・桃・にんじん  
 ほうれん草 135y 入 60円  
 レバー・ビーフ 60y 入 70円

**桃** **にんじん** **レバー**

明治製菓

お知らせ二つ

総会

卅五年度の松桜会総会を左の通り開催致します。お誘い合はせ  
 多数御来会下さいませ。招待状にて届ります。  
 日時 四月廿四日(日曜日)午前十一時より  
 場所 母校講堂  
 整理券 五十円  
 議事 第一部 午前十一時開会  
 休 憩  
 音楽会 午後二時  
 一、フルト独奏 沼倉多恵子(駒八の七)  
 二、ピアノ独奏 河本 紀子(駒七の四)  
 三、独 唱 中村 健(母校講堂)  
 休 憩 吉田 栄(駒六の八)  
 一、三部 奏 奏  
 二、 箏曲合奏 指導 大沢ハツ子先生(十九歳)  
 閉会  
 いづれも曲目は当日発表、中村先生はラジオ、テレビで皆様よ  
 く御存じの事と思えます。伴奏の吉田さんは駒場から芸大御出身  
 の方。沼倉さん、河本さんは今春芸大を優秀な成績で卒業された  
 方達です。

定例観劇会

本文の報告でもお知らせ致しました様に、昨年の二月から毎月  
 いろいろ趣向をかえて、同好の方々に百放つづの観劇会をつづけ  
 て居ります。いつも売値より幾分引いてお預けして居ります。ど  
 うぞお誘い合はせ御入会下さいませ。  
 今後の予定  
 四月 総会がございますので休み。  
 五月 東宝歌舞伎  
 六月 東横若手歌舞伎  
 七月 松竹新喜劇

他に観劇店 おすし(百円) サンドイッチ(五十円) あん  
 みつ アイスクリーム シュニス等  
 右の内おすしとサンドイッチは、四月十日頃までに前売券を  
 お求め下さいます。

会  
報

第十四号





目次 会報 第十四号

表紙	「圖書室並に小林校長先生の胸像」：撮影：現職員：山口海一	一
学校のあれこれ	理事長：田中喜一郎	一
初代小林校長先生御胸像の移築によせて	六 中 奥 平 ミネ	三
池田先生を悼みて	父の面影	四
池田久光先生の御逝去を悼みて	理事：石川光政	五
嗚呼池田先生	十三 東 馬 田 美 子	七
池田先生をお偲びして	廿五 東 石橋 千鶴子	九
おたより	特別会員：木下ふさを	一〇
松桜会への関心を望む	駒六の二：阿部長太郎	一一
ダンスパーティー雑感	駒六の七：北村厚子	一三
名古屋支部よりの御礼状	廿二 西 平 松 綾	一四
新入会員の皆様へ	理事	一六
入会に際して	普通科：氏家征子	一六
美術科として三年間	美術科：小林千枝子	一七



同窓会に入るにあたって	三の七：石川久美子	一八
茶道部の思い出	新卒業生一同	一八
学園便り	理事：渡辺謙	二〇
蠟燭	安孫子友行	二二
幼稚園便り	池田通男	二三
松桜会便り	根本裕夫	二三
會計報告	大和哲朗	二三
三つの報告	長：大熊米子	二四
観劇会		二九
ダンスパーティー		二九
定例観劇会		三二
会員消息		四〇
支部便り		四〇
各級便り		四八
支部、最寄会一覽、役員		三九

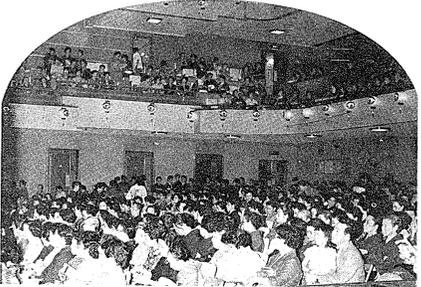




総会 田中校長先生の御挨拶



総会 ゲークダックス



秋の観劇会

### 校歌

大空高く富士が傲白く  
 若草靡ゆる駒場の丘に  
 松の緑の榮ゆる園生  
 真金白珠よそえる文の舎  
 慕いて集える我等の友よ  
 朝日に匂える桜にたぐい  
 輝く緑の松にもきそえ  
 松よ松よ誠のしおり  
 かたみに響えて業をもはげみ  
 珠よ真金よ我等が望みを  
 光よ誠よ我等が望みを

### 駒場幼稚園の歌

古賀 葵 作詞  
 安西 愛子 作曲

一、あさひをあびて けやきのき  
 かもがないてる いけのなか  
 はなもさきます たのしいな  
 こまば こまば  
 ほくとあたしの ようちえん

二、うたをうたって あそびます  
 おでてきれいに にこにこと  
 そらはあおぞら たのしいな  
 こまば こまば  
 ほくとあたしの ようちえん



茶道部の今春卒業する方々



新校舎起工式



学園祭の野点



学園祭



秋のダンスパーティー



運動会のコチロン

粧いの花ひらく 明日にそなえて



あやみになる前のひととき、指さきにと  
って、そっとお顔にのぼして下さ。やさ  
しい香りは、花びらのようにあなたの頬を  
ついでしよう。そして、すばらしいノビ  
で、お肌をつくりとけこんでしまします  
ふくまれている原料の、その一つ一つにも  
美しさにあつかえる心づかいがこもって  
います。デリケートなお肌にも安心して  
使になれる、最高の栄養クリームです。

**資生堂**  
**ドルックス**  
**ゴールドクリーム**  
600円



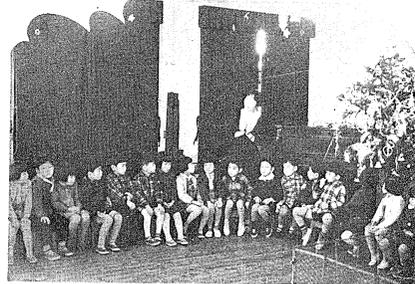
花椿会に  
お入り下さい

お1人ごとにカルテをつくり美容相談におこたえい  
たします。毎年1回すばらしい記念品のプレゼント  
もごぞいます。資生堂化粧品のご要用品ならあなた  
でもお入りになれます。資生堂チェーンストアか有  
名百貨店で自由にご入会下さい。

一 幼稚園スナッパー



運  
動  
会



ク  
リ  
ス  
マ  
ス



楽  
も  
家

**Toray**  
Reg. Trade Mark

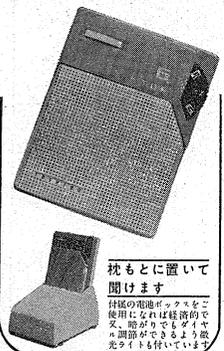


狭い座席も  
平気です

せまい………キョウクイン  
スカートがしわになる。全く  
オシャレには頭痛の種でした  
でも、東レ・テトロンがその  
心配を解決しました。安心して  
映画やステージを楽しんで  
下さい。テトロンスカートの注  
意喚がしわのわらわらには  
なれども、座っても、ブリー  
チが得意な東レ・テトロン  
で手のかからないオシャレ  
を楽しんで下さい。

**東レテトロン**  
EASY CARE  
フリースカート  
東洋レーヨン株式会社

〈いこい形〉  
**6TP-354**



ポケットに楽々に入る超小形…  
このラジオは、タバコの〈いこい〉とほ  
ぼ同じサイズで、大形なみの性能です  
独特の竹バルブコーンスピーカー使用で  
音が素晴らしい、湿気をうけてもビクと  
もしません  
現金定価7,200円 定価7,700円 (電池ボックス付)

**東芝 Toshiba**  
**トランスラジオ**  
東京芝浦電気株式会社・東芝商事株式会社

枕もとに置いて  
聞けます  
付属の電池ボックスをこ  
使用になれば経済的で  
又、暗がりでもマイク  
調節ができるよう電  
光ライトも付いていま

三共株式会社

**いつも元気で活躍!**

私の健康の秘訣は…  
毎朝 出掛けに1粒ミネビタール  
1日中フレッシュな体力が保てます

ミネビタールは沢山のビタミンやミネラル  
を高単位に含む上、肝臓強化の肝臓エキス  
も入っている強力処方です。

**強力 ミネビタール**  
疲労回復・発育促進・産前産後に  
高単位配合総合ビタミン剤

30錠 100錠・ミネビタール 30錠 100錠

お子さまに…小児用  
赤ちゃんに…米



お家庭に一缶



**日東紅茶**

製造元 三井農林株式会社

駒場松稜会設立  
駒場幼稚園

場所 目黒区上目黒八の六六〇番地

電話(461)二九五九

井の頭線 東大前下車三分

玉川線 大橋下車五分

園長 大熊 米子(二八西)

教諭(主任) 石田(二四申) 松浦(駒四・四)

津田(駒六・七)

事務 宮崎(二四申)

入園案内

年齢満四歳、学齢まで  
簡単な考査の上入園を許可いた  
します

経費

入園料一五〇〇円 教材費二〇〇円  
保育料一〇〇〇円 母の会費一〇〇円

音楽教室

ヴァイオリン科(永・主)

ピアノ科(久)

講師 奥山恒代(駒四ノハ)

入会随意 山本百合子(駒九ノハ)

バレエ教室

(日・月・水・土)

入会随意

講師 堤 世王己

(三五番) 堤 治子長女

ダンス教室

(木・金)

三時より

講師 小林 貞子

(二四西) 子



学校のあれこれ

理事長 田中喜一郎

同窓の皆様はいよいよ御健勝のことと存じます。学校の方もおかげ様で着々と復旧整備の歩みをつづけておりますので御安心をいたできると共にこれからも一層のお力添えをお願いいたします。

御承知の通り本校は戦災後駒場の現地に移転して参りましたが、幸いに転地に恵まれ都立高校としては都内では最も広い約一万三千坪の校地を擁し、普通科の他に芸術科、体育科を併設し復興が完成すればおそらく都内一を誇る環境と施設を持つことになりましょう。

既に、仰光寮を同窓会のお力で駒場に移築して、第三高女の伝統をここにとどめ、更に体育館、美術館、図書館といずれも新築完成し学校の内容は充実の一途をたどっています。

本校舎は旧兵舎を使用し、何かと不便をかこておりましたが、これも昨年九月より新築にとりかかり、本年三月には第一期工事が完成の予定であります。ついで第二期、第三期の工事が始まりますので、三年後には、鉄筋三階建の施設の完備した学園に生まれ変わる筈であります。

同窓生の方々には思出多い教室が次々と姿を消して行くことに何とも名残り惜しくお感じになられることは

思いますが、これも母校駒場の発展の姿として喜んでいただきたく思います。  
施設は以上のように常に新しく脱皮しておりますが、駒場の自然は昔の面影を留めており、仰光寮は第三高女の誇りを今なお象徴して、丘の上に聳えております。

在校生についても時代の推移とともに大分風気が変わっていることは事実です。このことは既に母親となられている同窓の皆様も、御自身の御子さんやお孫さんを通じてよく御存じのことと思います。しかし、六十年の駒場の伝統は見えないところに奥深く脈打っていることは争えません。建学の精神は男女共学の現在でも生きています。真面目によく勉強し、よい意味のプライドをもって先輩の方々に負けぬよう努力している姿は未だ多く昔と同じであろうと頼もしく考えております。

われわれ生徒の指導に当たっている教職員一同も先輩の教職員に負けぬよう努力を続けております。何かとお気づきのことがあればぜひお聞きかせいただきたく、また時々は学校を御訪問いただいで母校の後輩を激励して下さいばどんなにか有難いことと思えます。

学校について、あれこれとまともな中上げでしたが、最後に同窓の皆様のお自愛を心からお願いいたします。

### 初代小林盈校長先生御胸像の移築によせて

六中 奥 平 ミ 木

昭和二十七年四月六日旧師を偲ぶ温かき有念の方々の御協力を得て、初代小林盈校長先生の御胸像を駒場の丘に再建致しまして、早くも八年過ぎました。其の間母校に於きましても、当時の長倉校長先生から長坂校長先生を経て、現田中校長先生となり、日に日に隆盛を極め皆様も御承知の通りの名栗共に高き駒場高校となり、いよいよ校舎も本建築となりました。其れにつれて胸像の敷地を移転せねばならなくなり、田中校長より当時の委員へわざわざ御相談を受けましたので、早速發致致しました御多忙の中を御親切に図面と照し合せて、敷地をあららごちと御案内下さいました結果、大体学校全敷地の中央でもあり、又多くの人の行き交う処でもある、図書館の入口の処がよかろうといふ事に決定致し、早速移築して下さいました。以前の処とはちがいがまして、仰光寮にも近うございますので、御登校の際には昔の時代を思い浮べられつつ、先生の御尊顔におまみえ下さい。きっと皆様のお気持ちも若返られる事でございましょう。又人の目にもつきやすい処でございませぬ故雜草などの生えませぬようお気をつけ頂けましたら幸甚に存じます。

思えば八年前まだ物資の不足が折、寄附を願う事は何となく心引かれました時、あの寄附に於きましては、当時御報告申上げました通り、短期間然も予定以上に集りましたという事は、先生の御尊徳は申すも更ながら如何に師範間の人情の美しき事と、今尚感懐に堪えません。ここに移築のおしらせ旁々音を偲び当時を思い一筆認めました。

## 池田先生を悼みて

理事

長い間母校の体操の先生として皆様方の敬愛申し上げました池田久光先生が旧暮御家麻生様方のお手厚い看護の甲斐もなく御他界遊ばされました。

あんなにお元気だった先生、殊に、昨年アジア大会にゴチロン出場の時には三月頃から御上京、毎回練習の度毎に檀上で御指導下さったお姿、出場後の反省会の折の御御目相なお顔が今だに目に残って居りました私達に秋の初め、病も重く遠いところのおこしげを石川先生から伺いましたときは、あのお元氣な先生が信じられない位でございました。心許りのお見舞を持って代表の者が二、三人でまいりました時には大層お喜び下さいます。その後一時はもち直され、この分でおつづき下さいましたらと一同の念願も空しく十二月初めお亡くなりになりました私達の悲しみはたとえ様もございませんでした。

先生に御縁故の深かった石川先生と、同窓生として馬田契子様（二三東、石橋千鶴子様（二五東））に想い出の記を書いて頂きまして今更に御高徳を偲び、皆様方と共に先生の御冥福をお祈り申し上げる次第でございます。御長男池田光政先生には御多忙中を御審顧頂きまして有難く感謝申し上げます。

## 『父の面影』

池田光政

白の運動ズボン、白シャツの上から無造作に上衣をかけ、リズムカルな足どりで大地球儀の横たわる校門をぐるぐるもの、それが日頃の父だったを記憶しています。幼い頭生徒の方から「お父様に家でもよくしかられる」との質問を受け返答に窮したもので。つまり怒る時はこわいが、それ以上に可愛がってくれたからです。とくに母の死後は男手一つで私たちを育ててくれたためか、父の心慮をおぼるげに感得していたように思われます。他面この境遇は父をして「家庭の幸福は母親の健康から」の信念を深めさせ、女子体育に情熱を傾ける契機となったようです。

先日、大分変色した運動会の写真が出てきました。それは大正の初期のもので、下の運動場で行われたらしく、みんな元祿袖にどくり袴と言われている。服装と言えは父は明治時代から女子の服装に関心を寄せていたようです。従来の長袖、長袴は女子の活動を拘束し身体の発達を妨げているから、服装の改良が必要と言っただけでしょう。そこで運動服ばかりでなく、簡便で活動しやすい校服を考案したそうです。その服は第六高女（現在の三田高校）の初代校長の丸山先生によつて同校の校服に制定されたと聞いております。幼い頃ですが宿直室の隣の部屋に歯の治療台が二台あったことを覚えています。「歯は健康や容姿と関係が深いと思つたから西原歯科院を説得してやつて貰うことにした。これが学校制服の始めだよ」と申しております。また当時、学校の長い廊下には各級に割宛てたボールの木箱が並び、センターボール用の輪がかかっている時の根柢や球子の中に新時代の息ぶきがあったとも言えます。放課後の運動場は各運動部員で充ちあふれ、生徒同志で場所を協定

して行っていたようです。学校を訪れる人々から「本校は対外試合にも出ないのに、よく一生懸命に運動しますね」と感嘆問されたそうです。父の声のかすれ声とともに運動会が迫って来ます。その頃になると「のどには黒豆の水がよい」と言われて毎日その練り汁と卵を飲んで首をなでておりました。運動会の名物であるコロンについては「卒業してからも、みんなが行って深める運動と言ふ点でコロンを思いついた」と申し、また「卒業生の健康な姿に接しられることが何より楽しい」と語っておりました。

なお夏の間や富士登山、冬のスキーなどについても、折にふれてその思い出話を耳にしました。野沢のスキーからの帰途汽車が上野駅に着いた。みんな整列して解散しようとする池田先生がいらない、乗って来た車を探しても見当たらない、どこで消えたか大さわきの雪中、悠然と歩いて来る。——つまりみんなを座らせた後、こんでいるので一寸二等車を拝借したところつい寝込んでしまい上野到着も知らなかつた失敗談——でした。晩年の父からは次の言葉を聞きました。じぶんの恩師井支道先生は「運動は健康になくてならぬものだ。しかし運動にやり足りない場合は末だよい。やらせ過ぎたら取かえしのつかなることになる。君もこの点はよく注意してやるがよい。」と言われたがこれは正しいと思うから、できるだけこれを守るように努力して来たつもりである。

最終後は兼ねてからの念願通り郷里長野へ帰り、土に廻し、農村の青年相手に謡曲を奏しんでおりました。駒場高校から運動会やアジア大会のお招きに預ったときの喜びは一人であり感懐無量のようでした。また入隊中はお心のこもった御足舞を戴き老眼をうるましておりました。ことにお贈り下さった記念の掛軸は壁にかけて日夜拝見し、是非郷里の床の間にかけてほしいと申しておりました。上々なる二日はと前にこんなことがありました。既に体の自由が利かなくなると突然手足を動かさし始めました。暫くして我にかえったようにラジオ体操を教えるの夢を見ていたと淋しく笑いました。そして皆様方の御厚情を謝し駒場の発展を祈りながら安らかに八十年の生涯を閉じました。終りに日頃から一方ならぬ御世話やら御交誼を賜りました諸先生や卒業生の皆々様に厚く御礼を申し述べさせて戴きます。

### 池田久光先生の御逝去を悼みて



理事 石川 キクノ

皆様御機嫌よろしくお越しの事とお喜び申し上げます。心には思いながら御無沙汰致し誠に相済みませんがお蔭様で私も悪なく暮しておりますから御事ながら御安心下さいませ。

一九六〇年の新しい年を迎えましたと思ふ間もなく、はや二月も半ばとなり朝夕のお寒さはまだ厳しいとは申せ春暁からぬ陽ざしを嬉しく存じます。学校の今日この頃は、卒業と入学を控えて所謂年度末の師走の忙しさに明け暮れております。

扱て師走と申しますと昨年十二月一日早朝池田久光先生が御逝去遊ばされ心からお悔み申上げる次第でございます。明けて一昨年の春の頃から五月二十六日アジア競技大会出場の際「コロン」につきましては一方ならぬお世話様いただき、あの昔に変わらぬ御声に御勇姿、そして懇切な御指導は有難いことと思ひ出されます。職争前後の事情からこのような事が許えられようとは想像も致しませんでした。今となりましては最早再び得られない機会でございます。昨年九月私が始めてお知らせをうけて病院に伺いましたのはまだ残喘の頃で「こんな状態です」と細られた手を出してお見せになられ「八月始めから輸血と注射で保っている、もうよいというが家のものがきかない」とどうしてこうなったかわからない。などと承りましても伺と申上げてよいいか全く言葉がな、勇気を出して「お元気出されて早くお治り下さい」とは申上げましたが内緒に痛と聞きましは空しいお助ましに過ぎないと心得ながら去りました。お家の方のお話では五月には御親戚のお目出度のお席で上機嫌で仕舞などなさいましたとの事で全く夢のようなことと存じます。

皆様も思い出されることが数々おありでございましょう。運動会の棍棒杖操、大きな棍棒を持たれて指揮をなさる先生、旗

を片手に音楽隊と生徒の演奏をうまくマッチさせようとする先生、又卒業生のコロンではグラウンドの真ん中を指揮台を出されて嬉しそうに説明つきの指導をなさる先生、毎朝の朝礼の時、ついで行進して教室に向かう時、講堂の式の時、お掃除の時、限らない場面が目につきます。又夏には富士登山に、或は勝浦、富洲、勝山などの水泳練習、冬には湯沢のスキーなど忘れ得ぬ経験を残され、今では月並なことでも当時としては世に魅けた施設、実施でありました。誠に小林登校長先生はじめ歴代の校長先生の体育理念を体して他の諸先生の御協力とで都立第三高女の底力を養われたものと信じます。春秋に行われるセンターボールの校内競技も、砂場に於ける三股跳も、並行棒の腹下りなど涙ぐましい努力を今はなつかしませよう。眼前は各クラスにバレーボール一個を持ち休憩時間は必ず戸外で日光に親しんだ保健上の心遣いも嬉しいことでありました。現在駒場高校は愈々三年がかりの本建築に工事が進行しております。創立六十周年の頃にはこれが完成して、都内稀に見る校地、校舎の偉容が輝かしい姿を見せましよう。明治三十五年に麻布の丘に目をみはらせたように鉄骨三層建の一部がもう目の前に一棟出来つつあります。

毎度申上げますが地方の皆様は御上京の折に、又在京の皆様はお序の時にこのような母校の発展を御覧頂きたいものをお願い申上げます。なおその時に更に忘れず御覧頂きたいものが三つございます。一つは新校舎のために図書館が移されてその入口に小林登校長先生の胸像もおうつしいました。次に広瀬雄校長先生の歌碑は仰光寮前横にございます。最後に帝都線東大前駅から真直ぐ校門に近きますと正面に「棕櫚」の一株が見えます。これは今は亡き池田先生が風情のない門前を飾るようにと香林のお宅からわけて下さったもので「お山の石」を前にして登校下校の生徒を見守られるように思われます。

### 嗚呼池田先生

十三東 馬 田 美 子

池田先生は昨昭和二十四年十二月一日、八十才の御高令にて御永眠遊ばされました。私もはもろ一度お元氣になつて頂く度いと願ひした次第ですが誠に残念に存じました。ここに離んでお悔み申し上げます。

私も十三回東教に先生に副主任をして頂きました事と何とお親しさを感しておりましたが、特に昭和二十三年九月のクラス会に、先生のお招きにて信州の御自宅へ開催して頂きました。先生のお宅は元庄屋で居られた由にて、其の古びた大きなお家に一人で起居して居られたのですが、私共を迎えて下さる為、お掃除もさたり、納戸から幾組かのおふともも用意して下された手を今更ながら感謝に堪えません。卒業生が来てくれると云うおうれしさがあつたのでしょうか。御近所に吹聴されたらしく、ナス、キウリ、トマト等を恵まれ、先生共々おいしく頂きました事はお忘れられない思い出でございます。

先生はわが家の竹林を見て下さいと云はれ奥座敷の様から拝見したお庭は、竹ばかりがすくすくと伸び、土を埋めた枯れ葉は何寸かに積み重なつて五月には竹の子がその中から出てくるのだそうですが、先生は此の竹を愛していらつしやるののだと思ひました。自ら先生の御性格が惚れたのでした。床の間に立ち棚を切り下して生け花にしてありました事もお心温まる思い出であります。又藤光寺でもにも御案内して下さい。あの池の底をゆくようなお戒壇にも、高い山を登りゆく登山脚にも先きがけて下されたお元氣さ、私達をいつまでも生徒と思召されておいて下さる御温情を今も忘れず思い出されます。其のお元氣な先生が東京にて御入院と承はりました筈、しかし先生はお見舞を絶対にこぼされたのですが、山本様のお御力でおゆるしが出来、フランスの方々が病院におたづね申し上げる事が出来ました。一ヶ月に余る輸血の他は何も望み上らなかつた由ですが、意識は明らかにてお眼には涙を流して居られました。尚聞きたれはどのお声でしたが、「早く早く帰ってあなた方をもう一度お呼びして御恩返ししたい」など勿体ない事を申して居られました。「かわりがわり見舞申してその誰の見る目も同じ近き命」と存じましたが果してあの日が最後のお別れとなつたのでございます。

尚御他界の直前に先生が、「自分がこうして八十才になるまでも生きていられた喜びを卒業生の声として歌に歌んで頂いてもらいたい」とおはせられたから至急に三首作らよう田辺様から電話を頂きましたので、適任の私ではございませんが、たがと急ぎお歌み致ましたのを左に記させて頂き先生の御冥福をお祈り申し上げます。

体育に命かたむけ御ひと世つらぬき給う師の君を称う。

一筋の道にさきし御よわい八十才を寿ぎまつる。

桜咲く麻布ヶ丘にひびきたる母命のみ声未だ耳にあり。

# 池田先生をお偲びして

二十五 栗 石 橋 千 鶴 子

麻布日ヶ窪時代、そして卒業後も色々の機会に先生にお慕しした思い出は尽きぬ中に、最も印象に残ったのは恐れもせぬ一昨年の夏、信州のお宅に先生をお訪ねした時の事でした。アシア競技大会のコチロン練習の折に度々お誘いを受け道順迄よく伺つて居りましたので、私が信州の四阿高原帯在中の一日、男の子達と共に早朝出発を出て、急に先生の許へ伺つたのでした。距離的に近いようでもバス、私鉄、汽車の連絡が悪く五時間掛つて漸くお宅を探し当て、様先に先生のお姿をお見かけた時ははっと致しました。非常にお喜びで、早速御自慢の手作り西瓜を切つて下さつたり、お年も何かとお心入りの御馳走になり、届からのトマトは殊においしく沢山頂きました。謡曲を教えて町の青年達を一つの趣味により精神的に指導して居られる由何い、さすが先生だと感服致しました。帰りの西瓜とトマトのお土産に、一緒に歌送つて下さるといふ方がたゞ、唯そのお言葉に甘えました。「この方が近道だよ。」と、線路の傍の道を電車の時間を気にしながら走つた時は私共の方が早く先生のお宅に達しました。然しこれが先生の元氣なお姿に接した最後であつたとは神ならぬ身の誰が知りましょう。是非油つてゆくよう勧められましたが、これから先生は此處に余生を当分染まれ、私もまた山荘に來た時お訪ね出來ると次の機会を楽しみに元氣にお別れましたが、これら先生は病の床につかれ、遂に逝かれました。嗚呼！御重体と伺つて病院に馳つた時はお口は余りもありませんでしたがよくおわかりで、信州のお札を改めて申し上げ、きつと先生も御里の山里を思い深べて居られた事でしょう。

数年前頂いた明治四十一年発行の先生御編纂になる「舞踏独案内」の小冊子に「初学者は先寺姿勢法及歩法を習得せよ、行進運動法が大切」と書かれて有ります。池田先生、あと御指導を継がれている石川、小貫両先生によりこの御教訓は未だに生き、伝説のコチロンが若者相和して立派に出来、そしてその行進が賞められるのも敢あるかと思ひます。先生の御靈よ安かれ!!コチロンを踊る毎にいつも先生をお偲びすることでしょう。

# おたより 特別会員 木下ふさを

昨年、私は故村上知子さんの病間録を、其の母君から読ませて頂く機会を与えられました。村上さんは元第三高女中退の方ですが、昭和九年入学、三年頃より四肢麻痺症に罹り、退まじしい意志力によって勉強を続け乍ら静養しつつ、終に卒業に至らずして五年で中退、以来病生活二十有余年、昭和三十三年秋死去されました。不治の長い苦しい病床生活の中にあつて、性来の豊かな人間性が、カソリックへの深い入信によって愈々深きと輝きを加え、天晴れた病生活を亮うされました。この記録は随感録でもあり、彼女の深遠な病魔でもあり、又信仰の点からは徹底な心の旅路とも謂えましよう。其の心意気の雄気さ、高さ、深さ、素直さ、又美しさに哀れさに、負うた子に教えられる思いで心打たれつつ、頁を繰り乍ら一部分々々を抜き書きしてゆく中に、いつか原稿箱は三百枚を越えていました。これを何とか限定出版して、故人があれ程生半くした第三の同窓の一部の方だけにでも読んで頂けたらと、念願しつつ明け暮れた昨年でした。幸に、同窓の有志によつて、昨秋「思出草」の雑なもののが己に出来た事は、故人への何よりの手向けとなり、長い間春霞の勞をとられた母君にも、何よりのお慰めになったのは嬉しい事でした。彼女の残した言葉の中で、特に私の胸を強く打つたのは、次の言葉でした。「たとえ誰が何と言おうと、私は自分の友達の中では一番幸福者であつた。」外から見れば、幸福者であるべき人から、こういう言葉を聞くことは反つて少ないものかも知れない。それだけに、廿一年間も耐え難い病にさいなまれていた村上さんのこの言葉が、一つの宣言の如く私の心を打ちました。この言葉は村上さんにとっては弱い者の強がりではなく、彼女の短い、けれども精神的には稀に見る豊かな生涯の結論に相当するもので、病間録を通読すれば誰も感動出来る言葉なのです。さて、こういう言葉を人生の旅路の最後に当たつて宣言出来る様にと、いつ迄も過程にある己れを顧み、前途遙しと意氣張つて見たり、又此の世の是非を越え、波々と穿く其の日の目を消しつつ、「日々好日」の老境を送るも亦爽しからずや………、皆極は幸に未だ未だお若い事ですから、色々と多彩な夢を描きつつ、老人に比べて、現実的には可成り放しい生活の限に類する事なく、いつ迄も若々しく意欲的な生き方の中に、銘々の其の幸福を握り当てて頂き度いもの切に希つて止みませぬ。

## 松校会への関心を望む

駒六二 阿部長 太郎

高校卒業後数年はいろいろの理由から母校に対する愛情は冷却していると言えよう。それが十年たつて二十年たつてつれ、自分の学校時代を思い出し、母校に対する感情も強くなるのが普通かもしれない。

旧女子系ではあるが進学率の高い所では、大学という新しい学生生活の中で過ごす人が多いので高校を思う余裕がまだ出てこない。それに、にが経験等のあるものにとっては、母校の門をくぐることに多少の抵抗を感ずるものである。私など、三年間はそうであった。現在は同窓会の仕事を手伝わせていたでいるので、学校の門もよくくぐるようになった。

昨年評議員会で、若い駒場卒の方々の同窓会に対する関心の低さが話願になった。創立六十年を目前にひかえて、関心を喚起する必要があると意見が出た。若い人々を中心にしたい集い々をと。そこで昨年十一月十四日小原会館でダンス・パーティーを開催した。最初のうちは成功するかどうか危ぶまれた。赤字にならないではとした。普通みかけるパーティーの雰囲気の上で、クラス会、学年会といった感じも多少かもし出されていた。でも満足したものであったとは思っていない。出来たらガールズ・パーティー式にして踊りも出来るし、クラス会、学年会もかねる雰囲気も集い々をどこかのホテルを借りてやってみたい。それには現在の同窓会の運営にあたって、若い方々が積極的に協力参加してもらいたいと思う。クラス会、学年会等を組織化して、その上に同窓会の組織強化を行つたり、現在よりはるかに積極性が出てくると思う。

毎月第四月曜日午後二時から仰光寮で開いている評議員会(名前は堅い雰囲気でない)に積極的に出席してみる有志の多数出現をのぞみたい。

## ダンスパーティー雑感

駒六の七 北村 厚子

昨年の夏の幹事会の時、この秋に若い人を主体にどんな催物をしたら良いかと云う理事さん方の質問に、若い幹事さんばかりの会でしたので大多数がダンスパーティーと云う声でした。それで理事さん方のなみなみならぬお力添えで盛大なパーティーを開くことが出来まして大変うれしく存じました。

女性連帯の心配もしましたが当日は男性の方が多かった様に思いました。踊りながらどっちをむいても、なつかしい顔やチャットと思ふ程変った人美しくなつて等……同窓会パーティーらしいなつかしきやかな雰囲気の良い会でした。

当日の何人かの意見では、これからは毎年度の様な催しをやってくれる様にとか、年に二、三回は開いて下さいと云う方もあり評判も悪くなつたのではなかつたかと思ひます。この様なパーティーも、そうたびたびでは楽しみもすれませんが、幹事さん方も大変ですので毎年一回春か秋のどちらかにきめて恒例パーティーにしたいと思ひます。尚クロークの手間等を考えますとコート類を着ない時季を選んだ方が良いと思ひました。会場も毎年一定しておくといひますが今回のパーティーは会場を一階二階にわたつたことあまりよくなかつたと思ひます。やはり一ヶ所でも少し広い所をこれからはがしたい。パーティーは踊りを楽しむ外に雰囲気も楽しむのですし、とくに同窓会のパーティーはなつかしい人達の談笑も含まれますのでロビーのうんと広い会場が必要です。踊れないけど皆に逢いたいから来たという方がだいぶ居りました。

この次からはもう少し良い場所に良いバンドということをもっとに(その為券の金額をも少し値上げしてもいいと思う)そして、そのうちにコチロの様に伝統的なものにして、いくつになつても御夫婦づれで気楽に行かれる様なものにして老若男女のなやかなパーティーをいつもくりひろげていける様、同窓会パーティーの発展を心から祈っています。

## 名古屋支部からの御礼状

支部長 二十二西 平 松 綾

前略御許下さいませ。只今は存じがけもなく本部皆々様の御厚志をお送り頂きまして、誠に有がたく厚く御礼申し上げます。浸水地区の方々からもお元気な御返事を頂きまして最も気にかかってお返事未だにございませませんが、おりました松岡様も昨日は飯沼の方から、そして今日本部の方からお障りなき手を伺いまして私共はホッと致しました。あの混乱時に御消息伺いをお出し致しましたので未着なかもしれないませんが、とにかく只今の她では全員御無事でいらつしやいます事を御報告出来まして心から嬉しく存じて居ります。徳永先生にはさぞかしお山の上で食糧に御不自由と存じ少々お送り致しました她、お元氣なお便りを頂きました。御安心下さいませ。

浸水地区の方も筆にも及ばぬ御苦勞を遊ばした事と存じますのに、より以上の被災者の方の上をお思いになりましてさやかな御慰問の品にもお喜び頂きました。それで一応御慰問は済みまして、此度の御厚志につきまして、最寄の方々とお御礼談致しました結果、とにかく全員大なり小なりの被災を致しておりますので次のお集りの折に何とか全員に本部のお心をお伝え出来る方法をとつてはという事になりましたので御承諾をどう存じます。

ほんのケース程度と思はねばなりませんね私共でさえ、中々修理もはかどりませんのに、ましてや未だに氷の上で生活していらつしやる方々を見聞致しましては救助の手おそきをはやく思はれてなりません。一寸炊き出しのお手伝に参りましても全く精削がなく手をあげて数時間、お仕事を与えられるのを待つ有様でつくづくどうした部地に平生から百姓の進出がの

ぞまれました。一方男女高校生活躍は全くすばらしく、賞讃的でございます。手ぬるい、そして統制のない市の救助をよそに蕭々と実行にうつしてゆく姿を見て「此頃の若い人は」と好感を持ち得ぬ方々もそれこそ感動の一語に尽きる立派な行動でございます。肉親を、そして家を失った方々の事を思いますと二度とくり返してはならぬ天災でもあり、且人災でもございましてが私共にとりまして遠い体験となり又政治えの不信の所にも耳傾けて、真剣に考えねばならぬ事と存じました。

次々と報ぜられました台風の訪れもどうやら消え去りまして秋晴れの美しい空にあちこち槌の音がひびいております。本部の皆々様の御厚志を心から有がたく感謝申し上げますと共に、支部会員の御無事を御報告申し上げ何卒御心安く思召し頂こう存じます。

乱筆乱文誠に失礼ながら会の御活躍を念じ御一同様へくれぐれも御厚礼の程お伝え上げお願い申し上げます。

### 新入会員の皆様へ

理 事

麻布の丘に始まった一つの流れ、細い流れも年毎に長きも中も増してここに五十有余年、第三から駒場へと所も移り名前も変わって流れます。まず旺盛について語りましょう。

暗れの御卒業と共にこの伝統ある流れの中に加はって下さった多数の皆様方を私達は心から嬉しく喜んでお迎え致します。

今皆さん方は進學に、願望に洋々たる前途に向つて駒場を巣立つていらつしやうとされています。これから先それぞれ各方面にお別れになつても共に過ごした三年間を何かにつけては思い出される折もおありの事と思ひます。その駒場のつづきは松坂会です。この会報のいろいろの記事を御覧下さつても幾分かは松坂会の全体を通しての気分なり、感やなりをおくみとり下さる事も出来るかと思ひます。私達の同窓会（松坂会）も年々新しい会員を増して時勢と共に成長し、皆様方の親しみ易い同窓会、なつつかしい集りたるべく幹部一同心掛けて居ります。

どうぞ皆様同窓会として感懐ない御批判なり、御希望なりも聞かせて頂いてよりよい松坂会として発展してゆきたいと念願して居ります。

来々ある皆様方の前途を祝福してお迎えの言葉と致します。

### 入会に際して

普通科 氏 原 征 子

「同窓会へ入る挨拶を書くように。」と言われたけれど、文字

この様に自然には思いましたが、一方報告といつたら、ガツチリして室戸台風に次ぐともしなかつた古つわもので、俗称スカートをはい旧兵舎」。薄暗く汚なくて、お掃除する気さえない程でした。そのいやなつわもの命も、今や風前の灯。あと三ヶ月もすればとりこわれ、その後には素晴らしい近代校舎が現れる予定です。すでにプールサイドでは新校舎の建設が着々と進められていて、学校中いたる所、土がひっくり返され、杭が打ち込まれています。駒場は今大きく発展しようとしています。「卒業してしまふなんて勿体ないこと。もう二三年遅く生まれてくれれば良かったのに。」

でもいくらそんな事を考えたつて、もう卒業です。そして今私達は同窓会に加入させて頂きました。これから進路路々、別の道を歩むとしても、いつか駒場の同窓生だと思ふ事を忘れず、恥ずかしくない人生を送らうと思ひます。何につけいろいろお世話になるだらうと思ひますが、よろしく御指導下さい。

### 美術科としての三年間

美術科 小林 千枝子

こがしが吹き、通い慣れた坂を遅刻しない様にと急いでかけのぼると鼻から馬の様に荒い息が白くみえる。そんな馬の様に白い鼻息をみるとちよつとてれくさ。

まるでがむしゃらに一生懸命に勉強したり、遊んだり、時には

零、思考力、礼儀等の私の事、かしまつた挨拶など書けるわけがありません。ですから今私が感じている事のほんの端でも書いてみようと思ひます。

ある時ある人が、「僕らの若い頃は『怒々たるかな天機、遊々たるかな古今……』とかいふのを暗誦しては喜んだものだ。」と言いました。言外には「勉強ばかりしている今の高校生には、そんな事を言つてはさぶく余裕もあるまい。」という様な意味が含まれていらしいのです。たしかに駒場高校生全体として、考え深く、青春の悩みを一身に背負つた様な人は少ない様です。が、そのかわりに、何で明るく人達と接した事でしょう。私達はお互いに何の解でもなく話し合います。自分の心を全然相手に思つた事を口にします。もつとも、それは受容態度の為、深い事を考えなくなたからだと、言えるかも知れません。しかしとにかく皆本心に開かれて、良い人達だと思ひます。私はその点で、いつでも自分の友達を誇りとしています。こんないい人達がいっぱい居るという事は、私達の置かれた駒場高校という環境に大いに関係あると思ひます。大都會の真中にありながら、ここでは思はれた環境を持つ学校は少ないでしょう。特にこの複雑な地形、山あり谷あり、雨が降れば籠まて出現です。テニスコートの横では、青空と鼻つき合わせてお弁当を食べたり、大きな声で歌を歌つたり、大橋からの坂道は散歩にもつてこい場所でした。ただし、朝、始業のチャイムを聞きながら駆け上る時やマラソンの時にはつらい坂でしたが……。

反抗してすねて授業をサボったり、楽しんだり、悲しんだり、とうとうとうとう冬を迎えてしまつた。美術科に入つて感じた事はあくまでも私個人の感想なので、美術科というに余りこだわらずに私個人としての雑感としてみてほしい。勉強熱い私には芸術科に入つて本当によかつたと思つている。ずいぶん勝手な事を本来なら勉強すべき時間にやれたから、戦後の靴履からようやく立ち直りのほのかな暖かみを感じた。時代は進歩、日増しに激化しつつある受験、就職、就職、この頃から私達はかなり自由さを得られた。思はれた時期に学生生活を送つて来たといえると思う。しかも美術科に入つたという事は、受験の為の知識にしばられたり、抑圧されること少なく、反抗をするのゆゑに持つた程の自由を得られた事をうれしく思つている。

美術科の専門の時間、何時間も黙々と一枚の目尻紙と石膏像とを前に、まるで座禅を組んで無我の境を切り開く他の様に、限らない真、あるいは美の追求、何も見えない私には実に素晴らしい事だと良き師を得た。話すという事は実に良い事だと身をもって識つた。環境は大きな影響を持つ現在の私に自信があるわけでも満足しているわけでも決していないが、もし私が美術科に入らなかつたら私は今の私にはならなかつたと言言できる。この中で得た経験は将来大きく展開し私をもっと豊かにしてくれるだろう。



# 学 園 便 り



校務主任の渡辺先生をのぞくと先生方は最近母校にお見えになりましたので御紹介致したく左記事項についてお答えを願いました。(順序不同)

- 1 御卒業校、年令、御専門
- 2 趣味
- 3 御抱負
- 4 駒場高校観、感想



理事 渡 辺 謙

去年の四月鈴木菊雄先生が校長に榮えられましたので、私が校務主任の仕事を受けました。いろいろな面で同窓会の方々と交渉をもつて思いますが、よろしく願っています。

水い聞待たれていた校舎改築は、この四月に第一期工事が終

三期の鉄筋コンクリートの校舎の一部がでまがります。私が本校に転任して来ましたが昭和十九年の秋で、終戦前後の混乱期を経て今日の鉄筋校舎を持つようになった十五年をこの学校で過ごしましたので、私の個人的な履歴をお聞きください。この学校の経て来た大きな流れの一端を想像していただけたらと思います。

私が転任して来て生徒に紹介されたその日に「もとも生徒」といって大半は勤労動員で学校にはおりませんでしたが、B29がはじめて一機白昼々と東京に入って偵察して去っていきました。御光寮の下をくりぬいた防空壕の入口で、「お山」の方から南極の方えと白い飛行雲を捲いて飛び去った巨体は誠に印象的でした。その後二十一年五月二十一日の夜、職員生徒二十名位の防空壕直の奮身の努力にも拘らず北棟(と記憶していますが)に直撃を受けて、皆さんの思出が隅々にまでしみこんでいる木造校舎は、御光寮と体育館を除いて全部灰になってしまいました。一日おいて五月二十三日夜の大火災では、先ず裏門付近に火の手があたりやがてあたり一面火の海となり、材木町の方から轟々と燃えて来た火も体育館のコンクリートにははまれて漸く消滅五時頃鎮まりました。その夜私は他の三人の先生と御光寮に宿直していましたが、やっと蠟燭をくいとめた御光寮と体育館の他には、あたり一面が全部灰になったのを見た時「總ては失われた」と感じて、疲労と虚脱で茫然としてしまいました。その後心配で学校の階廊に集って来た生徒が、まだ使える物はないかと割窓の壊

跡からまがりくねったナイフやフォークを拾い集めたのを覚えておられる方もあるでしょう。その後散財となって、日ヶ窪に校舎を復興するか、他に新しい場所を求めるかについて非常に迷ったのですが、当時の困難な状況から遂に他の地に移ることに決意しました。さて移る段になると、探し求めた建物は次々と通車に接収され、第三解散隊校と思われましたが、漸くことで現在の場所に旧兵舎の一棟を得ることができました。昭和二十一年九月の事です。その後生徒が増えるに従って施設を拡充して今日のように都内でも有数の敷地を持つに至りましたが、その旧兵舎の校舎も取壊しはじめられて、二、三年のうちには三期の鉄筋コンクリート校舎が完成いたします。



蠟 燭 安 孫 子 友 行

一本の蠟燭がこの世に生をうけたのは二十六年前。暖かい南國の土地で生れた丈あって蠟は柔かく芯は細かった。東京教育大学

へ入学し、そこで何とか一人前の芯を作ろうと考えたが思う様にならず大学生活に矛盾を感じていた。丁度その時、教育実習が行われ本校駒場に配属されたが実習はつらかった。余程止り難かったこともあった。でも時間が過ぎるに従い次から次々と希望がわいて来て、今迄よりしつかりした、又求めていた芯ができて立つことを誓った。つまり教育者として、保健体育指導者として立つことの自信ができたのだ。と同時に今迄案かかった蠟燭が一部分とされ駒場の蠟がそこに加えられたのである。そして始め長く感じた教育実習もあけなく終り、後には救しき丈が残った。でも蠟は一応かたまつたのである。

その後専攻科に進み、卒業と同時に都立南多摩高校に奉職したその時に一本のでも悪い蠟燭も一人立しなければならなかったと自覚し二年間と云うものは懸命に光らうと努力し細々ながら燃え続けて来た。ともすれば消え様とする光りを燃やし続ける燃費助してくれたのは先輩の先生方や生徒であった。特に生徒からは新しい蠟を提供してもらったことは度々で、そのど心で感謝し心を燃やし続けて来た。その間に感じたことは教師は実に多忙であること、特に精神的にはそうである。クラス担任でない一本の蠟燭が燃やしたことは授業に、クラブ活動に更にカウンセリングに、いやはやや英に骨の折れることである。趣味として持つ陶器の鑑賞や釣りなどやっつけている暇が無かった。次から次々と新しい問題にぶつかり光りがよろめいた。そのつど蠟をどん

どんとかし然やそうと努力して来た。

こちらら駒場にきて教育実習をした時の感じとちがうことをまず第一に感じた。それは蠟燭が良い面も悪い面も見える様になったことだ。勉強一辺倒によるゴースト軍に相反する良い個人主義の存在する不思議さ。色々の点で単純な魂を通して人間模様を描き出されているのに気がついた。確かに生徒も蠟燭も前とは変わっていることだ。それを考えた時新たなスタートをする決意がわいてきて明るく真直に燃えしかも、できる丈広く、暖かく明りをとどかせる様舞やかねばならないと考えた。若いときたての蠟燭一本、これからは透間風にあおられ夏直にたたかれ、火が消えかかるかも知れない。しかし一生懸命でより広く、より明るく蠟燭が無くなる迄燃えつきる迄輝き続ける覚悟なのだ。最後に駒場は単に伝統の上にあぐらを組んでいるのでなく、常に、アジア大会の標語の如く、教師、先輩、在校生、父兄、が全兵力を合せて、限りなき前進を続ける様希望した。



美術池通男

1 一九三二、一月三日生

- 2 一九五八、三月東京芸術大学美術学部専攻科油画専攻修了。
- 3 したがって専門は一応油絵。(画業は奥深いからとまでいってたら専門家といえるのか?) 目下は高等学校の美術の教師
- 4 趣味はかつてはある合組団に入って歌を歌ったりしたのですが忙しいままに……。まだ若いせいかわりでもかでもいろいろやってみたい気持ちはあります。
- 5 抱負一人前ですら遠慮をして、駒場高校の教師である限りできるだけ多くの生徒たちに接触しすぐれた美術教育を行って、幅と深みのある立派な日本人になるようにし将来の日本の国民文化をしっかりと骨のあるものに高めること。私などが教師をしなくても日本に住んでいれば誰でも自ら芸術の素養が深いつくような社会にはやくなるよといと思うさしゆめ美術の授業を受けた人は皆授業が受けられるようにすること。
- 6 駒場高校観・望組一あまりいいことが書けないので残念です一寸微弱的な感じ、若い青年たちの学園ですからもっと意欲的であって欲しいと思います。お上品過ぎるのかな? 普通科の人たちの美術活動ですが全般的に見てもっと盛んであるのが特に成長期にある人間としてノーマルなことではないでしょうか。このまま大人になつてしまふのは恐しい気がします。



根本裕夫

1 東京高等師範学校 年令一九 専門化学



大和哲朗

2 開基 運動  
改つた感想など持合せないし、又それを問われると、鑑のこと頭の中が雑然として来てしまし、最近の流行語並みに、弱いのだらう。流行と云えば我々今その中に生きているのだがそれですら時には余りの目まぐるしさに弱く頭がぐまますぐ弱くなる感じすらある。  
今度、駒場高校に転任して来て色々な人々に、良き時代々一時代前かも知れないの駒場時代、はては旧第三高女時代をきいて一寸らやましいこともあるが、それは過ぎし日の想い出、これからの我々はこの時代の流れに負けずに生活できるように、スピリッド感をもつことであらうと思う。この中にこれからの生徒諸君に対するさやかな指導も含めて考えている。かつての「背白きインテリ」を打破して性の如何を問わず、精神的にも、能力的にも、身体的にもたくましくなりました人であつてほしいと思ふ。

- 一、芸大企業専門はピアノです年令ですつてりそれは写真を見て御想像下さい。血気盛んな若者のつもりでいるんですから。
- 二、趣味といえれば静かな山旅なんかは私の最も好きなことで、時と金が許せばカメラをぶらさげて日本中の山々を散歩して見たいなことを想することが何よりも楽しいことです。
- 三、後進を出来るだけ高い所まで押し上げたいと日夜願ひています。
- 四、運動会のコチロンを見て本校の伝統の一冊がうかがえようやうで、胸を打たれました。

X	X	X	X	X	X
X	X	X	X	X	X
X	X	X	X	X	X
X	X	X	X	X	X
X	X	X	X	X	X

# 幼稚園便り



## 『天国』のなやみ

駒場幼稚園 大熊 米子

「天国」にも、悩みがあった！と書きますと、唯今フームの週刊誌のトップ記事です。次は、二十の扉です。

「その悩みは食物に關係ありますか？」

「いいえ」

「では、愛情に關係ありますか？」

「いいえ」

「はい、御名答！」

「はい、御名答！」

「はい、御名答！」

其の天国にも、御多聞にもれず浮世の風が吹き込んで参りました……と申しますのは実は、此の、天国の土地建物は、未だ私社のではございませんで、我が日本園の所有物、くわしくは、関東財務局に押借をしているものなのです。そして、其の押借の期限が一応昭和三十五年三月、つまり本年三月三十一日で切れることにご注意でございます。勿論借用の契約更新という事も、それは、来る可き東京オリンピックを目指して、幼稚園前の道路が大幅に拡げられることになり、此の天国の地所が、相当削られる事になりました。我がものにならないうちに、又々削りとられるとあつては、こんな心配な、不安なことはございません。一万、地価はぐんぐん上つて来ておりますので、早く買わなさいと永久に「天国」の所有物とはならないかもしれません。いえいえそれも永久に借しておいて下されば、それもよいのです。現にその方がよいと教えて下さる方もあるのです。「何も借金の苦勞をしてまで買わないでも、園から借りる地代の方が余程やすいのだから、借りておられるだけ借りておなさい」と……でも、此の天国幼稚園が、学校法人として、松蔭会から分家創立させて頂いた時、届出の条件に、「速やかに、土地建物を買……」という事になっているのです。羽衣の話ではございませんが、天国に嘘偽りはない筈でございますから、今更居直つて、永久に押借しますと宣言も出来ません……とつおいつ、天国の管理人は、これはこのところさうかろつております。そんな時、第……に思い

出すのは本家のこと、松蔭会の皆様、よいお智恵を

お借し下さいませんか？

敷地三五〇坪程、教育事業でございますから、市価の半額とし

ても相当なもの、然もオリンピック道路に面していることとなります

と、これから先、地価は天知らずではないでしょうか、先ず買

取つて我がものとなれば、すぐそれを担保として融資を受ける道

はあるのですが、初めに必要なお金を、一ヶ月位拜借する道を教

えて下さる方はいらっしゃいませんか？すぐお返し致します。

「幼稚園のPTAから、寄附でも園儀でも募りなさい」と仰言つ

て下さった方もあります。然し、幼稚園の可愛いことも遠にとつ

ては、毎日眺めまわっているお庭、懐かしい園舎が、園の所有であ

らうと、園独自のものであろうと、少しもかわりはない事です。

設備をよくする為、或は遊具を賸える為には許されるでしたらPTA

に負担をかける事も、或は場合によっては許されるでしょうが園

地園舎の購入という事は、それ以前の問題であると思えます

ので、PTAの力を借りる事は、当を得ていないように考えられ

ます。むしろ、PTAの助力を受けない方が、幼稚園の将来の為

にも、ひいては、松蔭会の、一団家の事業として教育事業を……

という高邁な趣旨を生かす為にも、きつとよいと思えます。

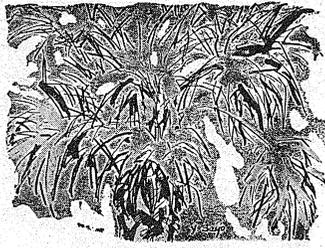
ああ、大層世帯辛い天国のなやみを申しあげました。とにかく

右のような次第でございます。幼稚園の天人どもは、身のすくむ

思いで、どこからか瑞雲にのつてよいお智恵が舞いおちて来るの

を、心からお待ち申上げております。

三五・二・一五



松校会便り

理事

- 卅四年四月九日 母校々務主任、松校会理事の鈴木菊雄先生が都立紅葉川高校校長に御挨拶、御後任は渡辺謙先生。
- 同 十二日 定例観劇会、民芸、連合、東横ホール、昼二等百枚
- 同 十四日 母校三年生修学旅行団関西旅行に出発。
- 同 廿六日 同国京都滞り、その間支那の方々御来訪。
- 同 十九日 松校会総会、会場、青山青年会館。
  - 一部 午後一時
  - 一、開会の辞
  - 一、理事挨拶
  - 一、鈴木菊雄先生御挨拶につきお別れの御挨拶
  - 一、松校会から記念品(金巻万円)贈呈
  - 一、議事
  - 一、会計について三十三年度決算報告
  - 一、三十四年度予算審議議案について報告
  - 一、校教育概
  - 一、閉会の辞
  - 一部 一時半から
- 同 廿四日 評議員会、総会の御報告
- 同 五月十日 定例観劇会、芸術座、まり子の興業館、昼二等百枚
- 同 十六日 幼稚園の第五回創立記念日、卒園児の同窓会
- 同 廿五日 評議員会
- 同 六月十七日 定例観劇会、東横カブキ、東横ホール昼、百枚
- 同 廿日 駒場卒業の級幹事会、若い卒業生の方達の親しみ易い同窓会に盛り上げてゆきたいために話し合いの会を催しました。
- 同 廿二日 評議員会
- 同 七月七日 定例観劇会、松竹新喜劇、新橋演舞場、昼、一等百枚
- 同 十一月十一日 第二回駒場卒業の級幹事会、前回参会者の御希望により開き、いろいろ御意見も出たり秋にパーティーを開く事を決定
- 同 十三日 松校会便り(ハガキで四月からの大休の御報告と年末までのお知らせ)昨年までは東京並に近県だけのを今年度から全会員に発送
- 同 廿五日 八月十六日母校プールを同窓会員の為に開放し

- 同 廿四日 評議員会、秋の催し物について具体的御相談、
- 同 卅一年日 第三卒業の幹事会、十月八日に決定した秋の催し物(観劇会)について特に御協力をお願い致しました。
- 九月五日 駒場卒業の級幹事会、十一月十四日にパーティー開催について御協力をお願いの為め(一)
- 同 十六日 定例観劇会、大江美智子、東横ホール、昼百枚
- 同 廿七日 幼稚園運動会、前日大雨でしたので天候を案じましたが、日本晴れの上天気となり日曜なのでお父さんお母さん、松校会の理事も先生や園児と共に楽しい一日を過ごしました。
- 同 廿八日 評議員会、学園祭食券のお手伝を願いました。
- 十月二三日 母校学園祭、二、三日はライブ展示と音楽、演劇、講義、各部の試合等、茶道部のお茶席二つ、一つは仰光寮で駒場卒業の男子の方達許りのお席一つは生徒さん達の野点(絵画館横)
- (四日は運動会、コチオンは午後二時すぎ、時間の前かたためか卒業生の数は心持ち少なく感じられました。来年はもっとも多数の参加を希望致します。学校の御希望により、例

- 年通り二、三の両日松校会で食堂経営、お手伝は幼稚園の先生、評議員、生徒さん方、紳益二万円余、生徒会へ三万円、幼稚園へ五千円、幼稚園ではこれで薬品戸棚を備えました。贈呈名古屋支部へ伊勢湾台風についてのお見舞電報(不運につき電報で)
- 同 七日 名古屋支部より返電来り、調査中との事
- 同 八日 観劇会(秋の催し物としての全館借切)当日理事長先生名古屋支部からの返電の御披露もして頂きました。当日の収支明細は観劇会記事の項に尚当日会場有志の方々の善意により、一般の伊勢湾台風の被災者に対しカンパ致しました。姉三万七千五百七十七円集り、早連朝日新聞社に委託、九日の東京版にのりました。東京御在任のどなた様かは御覧頂けた事と存じます。
- 同 廿六日 母校新校舎(鉄筋三階建)の起工式、理事代表三名列席
- 同 同日 評議員会、八日の観劇会の御報告
- 同 廿九日 第三卒業の幹事の方々へ観劇会についての御協力を感謝し御報告のお礼状(ハガキ)発送
- 同 卅日 駒場卒業の級幹事会(パーティー券の精算について)
- 同 同日 母校修学旅行団、四回、関西、出発(今年度か

- 同 廿一日 高松で支那の方御来訪
- 十一月一日 京都で支那の方御来訪
- 同 十四日 パーティ、会場、青山六丁目小原会館、午後六時～九時半、整理券百五十円、入場者三九七名(取次明細はパーティ報告の項に)
- 同 廿八日 劇場幹事会パーティについて(反省会)
- 同 卅日 評議員会パーティの御報告
- 十二月二日 幼稚園主催バザー、同窓会有志の方々から御寄附の両々も多数あり、純益五万七千四百余(これで幼稚園にバルコニーを作る予定)
- 同 八日 定例懇話会、顔見世東横カブキ、東横ホール屋一等百枚
- 同 十八日 幼稚園のクリスマス、理事全員出席、先生と母親さん合同の劇に意心に返って楽しい一日
- 同 廿三、四日 全級幹事の方々と支那幹事の方達へ年賀ハガキで来年二月初発行の会報への敬請息を一月末日までお送り下さる様お願い状を発送(年賀郵便に委託)
- 卅五年一月十五日 母校茶道部の送別お茶会、仰光寮、午前十時～四時、茶道部二席と一席は六中戸川宗豊様、三年間にすっかり上達された生徒さん方のお点前を茶道部再設の親、長坂先生も御多用中をわざわざ

会計報告

支 出 の 部	33年度			34年度		
	予算	決算	予算	決算	予算	
編 集 費	100,000	90,740	100,000	100,000	100,000	
集 品 料	20,000	19,775	20,000	20,000	20,000	
費 用 費	30,000	31,737	30,000	30,000	30,000	
集 事 通 報 費	25,000	23,095	25,000	25,000	25,000	
集 事 通 報 費	150,000	122,335	150,000	150,000	150,000	
集 事 通 報 費	170,000	135,189	170,000	170,000	170,000	
集 事 通 報 費	20,000	14,760	20,000	20,000	20,000	
集 事 通 報 費	30,000	36,450	30,000	30,000	30,000	
集 事 通 報 費	15,000	14,050	15,000	15,000	15,000	
集 事 通 報 費	10,000	6,030	10,000	10,000	10,000	
集 事 通 報 費	15,827	0	15,827	15,827	15,827	
集 事 通 報 費	180,000	180,000	180,000	180,000	180,000	
集 事 通 報 費	765,827	797,908	765,827	797,908	783,747	
合 計	765,827	797,908	765,827	797,908	783,747	
入 の 部						
会 費	550,000	603,580	550,000	550,000	550,000	
及 物 入 収	50,000	67,814	100,000	100,000	100,000	
入 収	50,000	10,687	10,000	10,000	10,000	
入 収	115,827	115,827	123,747	123,747	123,747	
合 計	765,827	797,908	765,827	797,908	783,747	

- 同 十九日 定例懇話会、若手カブキ、東横ホール、屋百
- 同 廿五日 評議員会、会報への広告のお世話等お願致します。
- 同 廿六日 定例懇話会、自由劇団、東宝劇場、屋一等百枚
- 同 廿七日 評議員会

三つの御報告

昭和卅七年が母校創立六十周年になります。五十周年の時よりは世の中も落ちつき同窓会も堅実な歩みをつづけてまいりましたので、何か同窓会としての記念事業も致したく、評議員の方々と御相談の末なるべく皆様方に負担多くかけないで資金を作る為の計画として考えましたのが、これから毎年一回秋に(春は総会がありますから)催し物をしてその純益を積んでおいたという事になりました。催し物として一番純益の多いのが全館借切の御報告で、その第一回として致しましたのが十月八日の新橋演舞場全館借切の御報告でございます。

六月廿二日の評議員会で大体の御相談をして、八月中旬とかく一般向きのする新派を、そして割引其他の関係全館の方がすべからぬ点で有利になりますけれど、果して卒業生の方々だけださばき切れるか……という不安も十二分にありましたが早くきめなければ適当な日とせず、理事一同それぞれ一決心で、きつと同窓会のために貫き通したい一念から劇場側に十月八日昼

の部を全館借切という約束を致しました。(二、三日考えている間に十月中旬のこちらの希望する日は全部塞がってしまいました。)

それから一ヶ月単位で千四百枚余の切符のさばきをするという事は相当にむづかしく考えられましたのでお堅い折とは思いましたが、八月卅一日に主として第三卒業生の級幹事会(御ほうの方達へは九月五日の幹事会でお話しする事に)して、を開き、皆様方今回の催しの発案理由、其他を委しく御説明申し上げ、各級いろいろの御事情が御ありの事は十々承知して居りますけれど、どうしても平均一級、一等十枚見当にお願いしなくてはと全部無理とは存じますが……と御協力方をお願い致しました。それに先年東宝カブキを催しました折一等のいい場所は全部満がりましたけれど、二、三等の後席が残って困った経験がございました。為、いろいろ考えました結果一等のいい場所には二、三等の後席をつけて一組千四、つけないで四百御寄附の八百円とか理通り位のおすすりたりしてとなく幹事の皆様方がほんとにお忙しい中をそれぞれに御奔走下さいまして平均枚数の倍以上も世話下さいました級も涙山出まして察しました涙山の切符も全さばき切れました。

切符がとどきましたのが九月廿日すぎ、月末までにはお分けしなくてはならず、いろいろ御注文を承って居りましたのを参考に

して(耳が遠い、お年寄、この前の時後だったから今度はいい席を……等)それぞれ全部の方々に御希望通りのいい席をさし上げたのは出々ですがそれも叶わずお分けするのには理事が四人がかり、流石作業で四日かかり、その間には台風の余波の風で停電昔のお芝居の様に台の上にローソクをすーっつけて仕事を仕上げたり致しました。

当日は暗天に恵まれ、座席 殊に予約のおすしが間にあいませんでたりしていろいろと御不満の点もございました事と心から申しわけなく存じて居ります。

最後の演し物になってやっと自分の席につきました時、どこもこれも金満員の会場を見渡してただただ皆様方のいつに交らぬ母校愛のあらわれの結果と、舞台に見とれるよりもその手で胸は一杯になりました。あんなにもどうかしら……と案じた沢山の切符が、ほんとにありがたい……とただそれのみでございまして。

ほんとうに卒業生の皆様ありがとうございました。理事一同前上でおかれながら厚く御礼申し上げます。おかげ様で多大の御益を得ました事を感謝して居ります。収支明細左記の通りでござい

収入

切符売上代金	七七七、三二〇円
おすし利益	五、〇〇〇円
プロ利益	三五〇〇円

生の親睦を第一目的としてのパーティーにしたい趣旨をお伝えして、中間報告は十月四日の運動会、最後の精算は十月末日にいう事で御協力をお願い致しました。理事達もそれぞれ同好の方達えのおよげも致し、おかげ様で会場も狭いほどの盛況でございました。

始めての催しとしていろいろ御不満の点も多かったと思いが、よそのパーティーでは見られない旧友に久々に逢えた喜びのみちあふれた、和やかな楽しい雰囲気は私達にただ嬉しく映って居りました。切符の意匠から当日クローク、受付等すべて若い幹事の方達の手でやって頂き、善方、佐藤先生もいらして会場の様子を御覧になりよかったですと喜んで下さいました。小母さんてんな事を年に二、三回してくれないか……という声も、ありそこそそ若菜和の同窓会の姿でございました。私達もほんとによかった。こうして古い卒業生も若い卒業生も共に喜んで親んでいってこそ私達の常に念願してやまないとところで思いました。

御寄稿頂いた若い方のお説も大いに参考にして、切符の催しとしてよりよく盛り上げ、年中行事の一つとしてゆきたいと考えて居ります。どうぞ皆様もの上とも御協力をお願い致します。

当日の参加者 三百九十七名、整理券一枚百五十円、収支明細左の通りでございます。

収入

七〇、六七〇円
---------

支出

二、二二〇円
--------

車代

合計

七八五、八一〇円
----------

支出

七五九、一三六円
----------

劇場支払

一三、一〇四円
---------

通信、電話

八、〇五〇円
--------

其他、雑費

七、八二〇円
--------

交通費

六〇七、一一〇円
----------

人件費

一七八、七〇〇円
----------

合計

六〇七、一一〇円
----------

差引利益

一七八、七〇〇円
----------

内名古屋支部へお見舞として

一〇、〇〇〇円
---------

残り純益

一六八、七〇〇円
----------

この拾六万八千円を記念事業費として預金致しました。

ダンスパーティー

七月十一日の駒場卒業の幹事会の折橋様方の御要望により秋に親睦を目的としてのパーティー開催の事を計画してから実行委員の若い方達と相談会をする事数回、手分けて会場を歩いて歩いたりしましたが費用の点等で思うに任せず、宮川理事の御好意で青山の小原会館にきめ、バンドは二九東屋野様の特別のお世話でござい、開催は十月八日の福劇会、クリスマス、大学の行事等いろいろ考慮の結果、十一月十四日夜という事にきめました。そして九月五日に駒場卒業の総幹事会を開き、利益をというよりは同窓

会場費

一八、九五〇円
---------

通信費

二、四〇〇円
--------

バンド

三〇、〇〇〇円
---------

接待費

四、七〇〇円
--------

写真代

三〇〇円
------

反省会費

二、五〇〇円
--------

支出合計

六二、〇六〇円
---------

差引純益

九、六二〇円
--------

定例観劇会

松坂会の収入としては毎年四月に前月卒業して入会された方達の入会金と終身会費(大体四百名分位、会計報告の収入の部御参照下さい)が入ると、今まで未納になつていらした若い會員の方達の会費(これはごく僅か、臨時収入としては、御光寮の卒業生使用料、総会、催物、学園祭食堂等の雑益位でございませう。日頃出来るだけ無駄を省き理事達も家事の合間に事務的に働いて居りますけれど、一年間の経済をまかなつてゆく上いろいろなとどうしても必要な出費もふえてまいります。例えばこの会費を預行致しますには印刷費に四十位かかり、(そのため皆様方にお願ひして広告料で補つてゆきます。)新聞だと五万円位、一度ハガキを全會員に出せば五万円位かかります。総会、運動会とその都度お知らせ致したいのは山々ながらさういふ点で会報もA5判と新聞とを一年交代しております様な次第、何かと収入の

道をと考えましたのが定例懇談会。毎月百枚位で御無理のない度  
に程有志の方々にとって頂ければ、喜んで頂きながら同窓会も収入  
の道となります。  
昨年二月から始め、盛夏の八月と、十月（懇談会がありました  
ので）十一月（パーティーの為に）休んで、ずっと毎月左記の通  
りつづけて居ります。どうぞの上ともつづけてまいりたいと思  
つて居りますからお誘い合はせ御入会下さいませ。様お願ひ致しま  
す。毎月定まつておとり下さる方にはお送りします。大休定価よ  
り幾分お安くして居ります。明細左の通り。

年月日	場所	劇団	題名	等級	枚数	売 値	純益
三十四年二、一〇	東横ホール	菊五郎劇団	若手カブキ	一等	百枚	四五〇円を四二〇円	六、六四〇
三、一四	芸術座	がっこの先生	運命	二等	百枚	三〇〇円を二八〇円	三、二九〇
四、一二	東横ホール	民芸	まり子の興行師	二等	百枚	三五〇円を三三〇円	四、三四〇
五、一〇	芸術座			二等	百枚	三〇〇円を二八〇円	二、四二〇
六、一七	東横ホール	東横カブキ		一等	百枚	四三〇円を四〇〇円	四、一五〇
七、七	新橋演舞場	松竹新喜劇		一等	百枚	六〇〇円を五八〇円	二、一一〇
九、一六	東横ホール	大江美智子		一等	百枚	三六〇円を三四〇円	七、五一〇
十二、八	東横ホール	顔見世若手カブキ		一等	百枚	四五〇円を四三〇円	七、五一〇
三十五年一、一八	東横ホール	若手カブキ		一等	百枚	四五〇円を四三〇円	六、五八〇
一年間の純益合計 四万四千八百三十円也							

長崎カステラ

文明堂

- 銀座店 二番
- 新橋店 二番
- 麻布店 二番
- 渋谷東横のれん街 二番
- 池袋東横のれん街 二番  
(二五中 内田正子)
- 新宿店 二番
- 伊勢丹しにせ街 二番  
(二八西 宮崎須美子)
- 月島工場 二番

新刊書籍・雑誌  
参考書・地図・楽譜

誠志堂本店

港 区 六 本 木  
電話 三〇五一・八八二番  
三 五 東 横 川 環

お茶の稽古 裏千家

(稽古日) 月・木  
(六中) 戸川 宗 豊  
世田谷区代田二ノ六六八  
電話 四九三三五  
渋谷よりバス代田二丁目行に  
て代田一丁目下車五分新宿よ  
り小田急にて世田谷代田下車  
五分

ピアノ・声楽

【音階練習】水・金・土・日  
【音階練習】と児童のたのび  
【音階練習】午後二時五分  
(毎週) 午後六時半〜八時  
東京港区麻布 飯倉六ノ十五  
電話 七七八八  
(二九番) 橋内良枝  
都電 飯倉 山崎光雄  
都電 飯倉 山崎光雄  
倉敷 飯倉 山崎光雄  
倉敷 飯倉 山崎光雄  
ソビエト 大使館前

お花の御用は  
花米

港区麻布霞町一八  
電話呼出 一四六〇  
渋谷バス停留所南側  
宮川  
(七) 恵

お茶のけいこ

表千家不審苑  
けいこ日  
駒場高校仰光寮水・木  
自宅金

(十五) 恵  
前田宗泉  
武蔵野市吉祥寺六〇〇

罐詰・乳製品・和生菓子類御  
各種ジュース・ニワ矢サイダー  
カルピス・明治・森永・雪印  
特約店

坂本商店  
渋谷区大和町二十六  
電話渋谷 五三五五番

集 幕 徒 生  
カドシヤ  
製相学院  
TEL 03-3491-1111  
TEL 03-3491-1112  
TEL 03-3491-1113  
TEL 03-3491-1114  
TEL 03-3491-1115  
TEL 03-3491-1116  
TEL 03-3491-1117  
TEL 03-3491-1118  
TEL 03-3491-1119  
TEL 03-3491-1120

百萬圓への最短コース

MIクラブにお入り下さいそれ  
には左のような方法があります

- 1 タノンミ型  
毎月オーブンかユニットを買う方法
- 2 ガッチリ型  
毎月割引債券を買う方法
- 3 シンクリ型  
毎月電力社債を買う方法
- 4 又次の様な特点があります  
五千円以上の方には集金に伺います  
毎月新しい資料雑誌をお送りします  
3 催物へのサービス  
4 貯金箱の進呈

資料請求や御相談はお近くの  
山一証券

本店を初め、新宿、渋谷、銀座、浅草等、全国各  
支店へどうぞ

病室完備  
入院随時

豊島産婦人科

(二三) 南 豊島女子  
東京都杉並区西荻窪一ノ十一  
(西荻窪駅南側神明通り)  
電話荻窪(側) 〇九〇一

外科・整形外科・文線科

春山外科

新宿区百人町二ノ二〇〇  
電話 御三 五七 〇九 八三

産科・婦人科

春山産婦人科

新宿区三光町四八  
電話 御五 三三 六九

八千代信用金庫  
澁谷支店



預金 融資

支店長 駒田勝次

東京都渋谷区上通り三ノ五六(道支坂)  
電話渋谷 御代表 9166~9169 番

「やさしく買える  
福山の分割払い  
ピアノを是非」

☆駒場高校にも  
☆駒場幼稚園にも  
☆卒業生の万々の御家庭にも  
☆御用命承つて居ります



福山ピアノ社  
東京都千代田区神田錦町二ノ四  
電話 御四 六七 八三 二五

結城織元  
荻野工場  
(二一東荻野久子)  
茨城県結城郡石下町新石下

婦人薬  
千葉實母散  
18中千葉

ピアノは  
ピアノ  
稲葉ピアノ株式会社  
取柳役社長 稲葉 綱州

東京都渋谷区上通り二丁目二番地  
電話 青山 (40) 4788, 6035

船堂産  
あられ餅  
清かき餅

船堂産  
あられ餅  
清かき餅  
東京都中央区  
電話 03-3561-0008

奥様が旦那さまに買って上げるもの

ひと撫でピリットくる快適な刺戟感でカミソリ負けを忘れ、入浴洗顔あとのお肌がシツトリと若やく、「薬の三共」が自信を以てお奨め出来る男専アストリゼントです。(2ヶ月使用量150)

男子専用  
三共アストリゼント

守屋耳鼻咽喉科  
健康保健取扱います  
午前十一時半より  
午後七時半まで

守田孝子  
東京都中央区銀座東一ノ六  
電話 03-3822-8181

額田内科病院  
院長 額田 燦  
副院長 額田 燦  
内科 小児科 一般 齋藤 恒  
健康相談 齋藤 歌子  
育児相談 齋藤 歌子  
〒100-0004 港区麻布谷町七九  
電話 03-2956-1100

いちばん  
利息のいい貯蓄  
三菱の貸付信託  
101万円<低金利型>年7分6厘

・利息は最高・元本は安全  
・郵便局からカンタンに申込みます  
・ハガキで下記までご請求ください  
すぐ詳しい説明書をお送りします

三菱信託銀行  
渋谷支店(渋谷区上通2丁目41番地)  
電話(03)6171番

魚 三  
玉電大橋車庫前 電話(461)2133

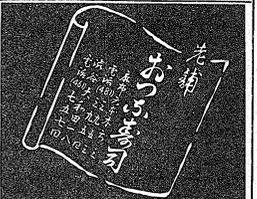
手術・分娩・入院応需  
小名木産婦人科  
港区麻布斧町八三  
電話(03)084400  
都電霞町文ハ、地下下車  
(二九番)八田



**お好み食堂**  
 星ヶ岡茶寮 伊勢丹七階  
 別家クラブ会等に 御利用下さいませ  
 (第1) 二二番 内線二九二番  
 駒場松塚会御用  
 駒場高級茶道御用  
 御菓子司  
 永福 風月堂  
 小川 雅司  
 杉並区上高井五の三三  
 電話 〇三七七八

**染物** 訪問着、小紋  
 御用の折は御無地、洗髪  
 次第お伺い致します  
 二五東 富川 孝子  
 世田谷区八幡山町一七〇  
 電話 〇三四〇〇一  
 長興 教授  
 品川区西品川五ノ二〇二二  
 電話 (朝) 八九二〇〇 富川

銀座にお披露の折  
 おたより下さいませ  
 お夕食に・小宴会に  
 御利用の程を  
 (柿) (崎)  
 銀座西五ノ三  
 なみき通  
 すみや小路  
 電話 4424  
 (29) 忠竹村亭子



**高木小児科医院**  
 小児科一般  
 徳康相談 (二五番) 高木 松江  
 育兒相談 (二五番) 高木 松江  
 精神発育相談 (毎週月曜 〇時―三時)  
 (二八番) 大熊 米子  
 中野区鷹の宮六丁目七〇七番地  
 (西武池袋線富士見台駅下車三分)  
 電話 〇二五八八・二五八九

東京都港区麻布霞町三 (材木町電停)  
 電話 〇一二八六・一二八七

耳鼻咽喉科  
 気管食道科

**黒須病院**  
 院長 黒須 巳之吉  
 湯河原 神奈川泉湯河原駅前  
 電話 湯河原二〇八〇・三四一一  
 (一五中) 黒須 巴

**伊藤病院**  
 東京都品川区小山三の七九番地  
 電話 〇三四一三・三四一四・三四一五

表参道診療所  
 附属甲狀腺病研究所  
 東京都渋谷区原宿二の一七〇  
 電話 〇一〇九〇・四四五二  
 院長 伊藤 國彦  
 自宅 品川区五反田五の六〇  
 電話 (朝) 〇〇六一  
 (二三東) 伊藤 幸子

消息欄



支部便り

札幌支部

二八中 猪瀬保子  
二八南 武笠うめ子

春が参りました。母校の諸先生はじめ同窓生の密接には御禮  
およろしくいお年をお迎えの事とお喜び申し上げます。当地は  
昨今、極寒に見舞われ、家々は裸骨におおわれ、終日ブルトザ  
ーが御路を歩き来ている有様でございますが、札幌市内、近郊  
のスキ場は家族連れで賑わい、公園のリンクは冬を楽しむ華や  
かな色彩のスケーター達で例年になく賑やかでございます。町村  
様には、昨春お目出度く北海道知事に御当選で、支部会員一同心  
らお祝い申し上げます。昨年五月には花の田山に集い、秋十月十  
五日には、山本、松岡様のお骨折りで石狩町に同窓会を開きま  
した。いつも必ず御出席の原田様は御都合悪くお見送りいただき  
一同駅前から約一時間、バスにゆられながら水産資料などの石狩  
河畔の情景を心ゆくまで眺めました。まだお寒さを少しも感じな  
い快い日、鮎も今が最盛期でございます。十一月から十三回ま  
で十四名、それに九に来札されたばかりのお若い黒江様(四一  
歳)もお見えて、鮎の上って来る道内一大きいという石狩川の美  
しい静かな流れを眼前に見ながら広いお部屋で石狩鍋を囲み、

仙台支部

一四東 萱場 操

あけましておめでとうございます。本部の皆さまもお元気の事  
とお喜び申し上げます。仙台支部では年々新会員を迎え、いま  
今四十人程の会員となりました。御在仙の方々は大学婦人会長の  
大脇様(二六中)初め皆々御活躍として御活躍遊ばしていらつし  
やる方々ばかりで、新年会の御奉秋二回のお集りも話がはずみ  
会が待ち通りでございます。高田島の石原様(二二中)のお招きを受  
け合同で福風婦人会館で同窓会を開いた事もございませ。昨年四  
月廿二日は皇太子御祝宴に御出席なさいました黒川様(二一中)  
から当日の御話。又お持ち帰りになりました黒川様の御話を  
させていただきます。御出席は(一)東大川様をはじめ十七名で  
ございました。十月十七日は原様(三二西)阿刀田様(二二西)の  
お当番で例会を催し二〇名御出席で、先生方の御消息やら昔ばな

しに花を咲かせ時の経つのも忘れて愉快に過ぎました。恒例の新  
年会は一月廿日(四九)をお迎えして土屋様宅(二二南)  
で催しました。会に先だって有志の方々のカルタ会開かれ三島様  
(二九中)孤軍奮闘の大活躍で大はしゃぎ、楽しい一時でした  
つづいての会は明治大正昭和年代はかけはなれておりましたが  
一團第三時代にかけり愉しく半日をすごしました。当日高橋様  
(三二中)塩島様(三九北)に大変お骨折をおかけしました。出席  
者一六中大脇様、一七東小柴様、一八東伊藤様、一九西岡様、二  
一中黒川様、中若生様、鈴木様、二六中浦様、二九中三島様、三  
一南土屋様、三二西杉様、前原様三三三中高橋様、三六北原塚様、  
三七東海場様、小笠原様、三九北塩島様、四〇南原岡様、四一東今  
野様、萱場でした。御来仙の方は左記へ御連絡下さいませ。  
仙台市米ヶ袋上丁一 萱場様

藤沢支部

三三中垣 内米子  
三二東流 石仲子

梅花はころび初めた。月廿三日、新装なった鶴沼公民館に、一  
二宮地、一三島山、一九磯崎、一九大平、一九山本、二三笠輪、  
二六前山、二七小川、二八押本、三三山田、三三原田、高笠黒潮  
駒四藤原様と三流石、三二垣内、以上十五名の会員が集い支部  
会を致しました。  
初めに校歌を合唱致しましたが、新らしいのは皆種類染めのない  
ので、古い麻布時代の歌詞のままで、もう一度元氣良く歌い学校

静岡支部

二九西 三宅 貞子

全国の松枝会の皆様、御機嫌如何でいらっしゃいますか。殊に  
昨年水害を受けられた地方の方々いかが遊ばすや、御寒し申し  
上げて居ります。さて当支部では昨年は井井がお母様ともお慕いし  
ました。

時代を懐かしく思い出しました。その後はいろいろ思い出話や、  
学校のお噂をされている見え、駒場高校四回出身の藤瀬様が御出  
席になって、新風を吹き込んで下さいました。席上藤田先生の御  
逝去を涙れ承りました。会員一同哀悼の意を表しました。  
又二十三日の箕輪様が鶴沼に転任なさいましたので、一段と活  
気が増して参りました。一月のお集りですので、例年の如くカル  
タ取りを時間いっぱい致しまして、楽しいなごやかな半日を過  
しました。  
会長の宮前華嬢は、おみ足のお悪いのにもかかわらず、会のた  
めに色々とお骨折下さいます。一方、又、お話の御指導にお励み  
になっていらっしゃいます。第一回卒業の丸井様も御健在で、お  
話にお通いでいらっしゃいます。  
会員の皆様はお年の御に若々しくお元気で、「真淑温順」の校  
訓をよくいかし、鳥養賢母でいらつしやいます。今果て欠席で長  
明が拜顔出来ずお詫いも御えず、閉会になりましたのが残念で  
ございました。  
最後に同窓会の御発展を通知にお祈り申上げて候をおきます。  
一月廿八日

て居ります。甲岩田様を横須賀に、二八東太田様二八中穴様を東京に御送りし淋しくなりましたが、十一月には太田様の御世話で熱海御寮に東西より集り楽しい日を過ごしていただきました。(出席者は、園分、河野、藤田、井原、原、太田、猪熊、三宅)雨降りでしたがかえって落ちついてよい気持ちでございました。静岡県には会員は大勢おいでになります。遠くの方はなかなか御出ました。昨今までには御出席下さいましたのは、一甲岩田、九中開藤、二東園分、河野、一七東宮村、一七西井原、一八西秋田、一九東岡部、二〇南原、二一中鈴木、二八東太田、二八中穴、奥田、二八西石上、二二中田中、猪熊、二九西三宅、三二南長尺、四一中鈴木、四四東西村の三十名ほどでございます。例年お正月と秋に例会を開いて居ります。お通知もそれの方もあるかと存じますがその節は何卒、支部長(静岡市北安東一七五原栄子様)に御知らせ下さいませ願ひ申上します。殊に駒場高校に於てからの方が御一人もおいでになりませんが、若い方もどうぞ静岡に御転居の節は支部まで御一報下さいませ。同窓会云々のは何と有難い事でございます。皆様お年召しても御気持は第三時代と少しも衰えず、年令の差などはすっかり忘れて楽しい御話の時の移るのを喜ばれます。面白い御話の中いろいろな処世上、家事上の御教を御受けの事もしばしばはたて私などいつもメモ持参でございます。地方に居りますと東京在住の頃と違って卒業年度にかかはらず、実の姉妹の如く仲よくしていただけますことは本当に感謝でございます。なお本年度の御当

番は紫田様、御部長にお願ひ申上げました。(一月十八日記)

### 名古屋支部

三四東 雨 森 和子  
三四中 山崎 外茂子

一九六〇年の新春を迎え、同窓生の皆様ますます御元氣よくお越しの事とお喜び申し上げます。  
当支部は愛知、岐阜、三重、三県にお住いの方々にお入り頂き島田いくよ先生、徳永八千代先生以下八十八名でございます。  
昨年九月には十五号台風襲来されて、会員一同、家の瓦が飛び煙が落ち、壁が倒れ、大なり小なりの被害を受けましたが、幸いにお怪我をなさった方もございませんでした。お家が浸水された方も比較的少なかったが御元氣にいらっしゃいます。その際には同窓会本部及び関西支部から多額の御見舞金を頂きまして有難うございました。丸山様、亀岡様が御奔走下さいまして早速被災された方々に御見舞の品をお届けさせて頂いていただきました。誌上をお借りしまして厚く御礼申し上げます。  
その為染みにして居りました秋のお集りは中止になりましたが、台風の後片附もすみ一回元氣で新春を迎える事が出来ました。又、新しく当地に御入りの方は支部長の平松謙宛御連絡になりまして、御入会下さいませ。同窓会の御発展をお祈り申上します。

### 長野支部 六西 小池 一枝

長野支部からのお便りを申し上げます。年に二、三回同窓会を開いて居ります。高島様(長野市長夫人一八中)、中村様(長野市教育委員二東)を中心に北沢様(二八東)、守谷様(四〇南)、藤井様(四〇東)、吉見様、声沢様、小池(三三南)が集りまして話に花が咲きます。上田市にお住いの西川亜井子様(三三南)は昨秋御主人様がお亡くなりになりましたが、お子様方と御主人様ゆかりの上田市に御永住遊ばされます由。他に清泉学院にマドレーパウ(二四西相浦千穂)が居られピアノを沢山のお弟子さんにお教わって居られます。同窓会にはお出掛け頂けませんのでこちらからお目にかかりに伺います。他に神代様も清泉にお務めでありついでに、油田先生も時折は御出席下さいましたのですが亡くなられてしまいましたが、堀内先生も戸倉町にお住いでいらっしゃいます。御高命の為この頃は御出掛け頂けず残念でございます。五月の良辰になりまして少し遠くにお住いの柳様(藤井三三南)、高坂様(上田三三南)、井出様(小諸三三南)、沢村様(三三南)、高見沢様(中込町)方にも御出席頂きまして賑やかに会を開きたいと思っております。

### 京都支部

一四中 種村 千代子  
三二中 吉村 啓子

三十四年二月九日進藤(二乙)御主人様御他界の由承りお悔みに来上謹んで御哀福を祈りました。  
一月廿九日、関西支部新年会の御招きにより、武市恒子、坂美美子、岡沢恒子、松田博子、弘岡庸子がお仲間に入れて頂きました。  
四月十五日、母校修学旅行団、聖護院御殿に栞留のため、武市、坂、弘岡が御挨拶に伺い、お久しぶりの石川先生から、母校の模様を色々承りました。関西、京都同支部より生徒の皆様へ八幡を差上げました。  
五月七日、新緑に包まれた、梅の尾高山寺で同窓会を開きました。国宝建築物や鳥羽樹正の鳥獸庭園に目をみはり、鶯、かしかの声もさわやかな清瀧川のほとりを散策後、溪流を見下すのみじやで和やかな、会食を致しました。出席者、菅虎下、武市、種村、駒井寿子、吉村啓子、山岡いく、猪瀬好子、坂、弘岡の九名でございます。  
十一月一日、修学旅行団、御殿荘に栞留のお知らせにより、例の通り八幡を持参して、駒井寿子、橋田文枝、吉村、種村が集り校務主任の遊田先生から、近況をくわしくかかいました。本年から進学等のため二年生が来られる様になったとの事でございます。  
十一月十七日、同窓会を比較山坂本の芙蓉園で催しました。紅葉にはまだ早うございましたが、お天気もよく、二甲の鈴鹿操、八中の菅虎子をはじめ、武市恒子、田中喜美子、松田博子、栗山

嘉子、猪瀬好子、吉田ミリエ、青村、種村の十名が出席致し、お話もはつきり、楽しい半日を過ごしました。  
当支部員今京都三七名、滋賀三名でございます。六月より長らく幹事として御尽力下さいました坂橋、弘岡様に代り、吉村、種村が御引き受け致しました。皆様御元氣にお過ごし下さいませ。

### 関西支部 六西 浜地 富美子 十二中 西村まさ子

母校、同窓会の皆々様御機嫌よろしき事とお喜び申し上げます。関西支部は設立も古く先輩の方々の風吹も加はって順調に集會を重ねて居ります。会員は大阪、神戸及びその周辺、又和歌山の方々も御加入下さって約二百三十名、支部会費を年二百円頂いて運営して居ります。永い間支部長の浜地様、西村様に負ふとして参りましたが昨年からお当番を順に継ぎ事に致し、春は十七回の方々のお骨折で西宮甲山出藍の広田山荘に、秋は二十一回のお当番で宝塚亮の松楓荘でそれぞれ関西特有の美しい風光、庭園を賞でつづ夜時を懐かしみ、今を語り時の立つのも忘れて楽しんで参りました。又この一月二十六日には十六回の方々のお肝入りで大阪東天閣で中華料理の卓を囲みつつ新年交歓會を開催、例年通り校歌の斉唱をはじめいろいろの姿を御披露頂きまして笑声はつきませんでした。いづれも四十余名の御出席で盛会でございます。御常連はお子様方のお手の離れた年代の方が多いのですが、



関西支部の新年会

この次はぐっと若い四十回の方にお当番が決まりましたので春の会にはお若い方々も大勢御出席頂ける事と楽しみに致して居ります。  
永年同窓会のため御尽力頂き、殊に新年会の折などたくまぬエーモアでお座を願はせて頂きました西園木しげ子様が御逝去になりました事は淋しい限りで一同御冥福をお祈り申し上げます。井上記

### 福岡支部 三四西 高柴 富子

福岡支部では年に二回春と秋に同窓會を開催して居ります。今年はまだ開いて居りませんが何時も御出席下さる方々は、市内にお住いの(高柳様七東)藤野様(二〇西)伊丹様(二二西)安藤様(二二西)安井様(二二中)細藤様(二六東)北条様(二六東)内田様(二六西)川口様(二二東)堀内様(二六南)山口様(二八南)吉田様(二九西)小橋様(三四西)岡部様(二六西)河村様(二七西)千葉様(三七東)藤岡様(三九東)の方々に東京とかけ持ちの横川様(二五西)八幡、小倉或は郡部から宮武様(七中)(中込様(三三中)中野様(三三東)河西様(三四西)坂田様(三四西)篠崎様(三六西)の方々御都合のつきまます時は御出席下さいませ。昨秋西に福岡西部の海岸を望み南に福岡西部の街並みを見越えて油山から青嶺の山々を望む西公園「可楽」の二階座敷で同窓會を致しましたが其折嘉穂郡から里村様(一一西)原納様(二二六東)百村様(二五南)土屋様(四二北)八幡から山内様(二

三中)市内の河村様(二七西)ボイエ恩幸江原(四〇南)等始めてお越し下さり珍らしいお顔を御迎え、賑かに楽しんで一日を過ごしました。年令からすれば親子程お年の違う方々もお会いすれば、上も下もなく、皆お友達の様にお話合いをさせて戴きますのも、同窓生ならではの事でございます。高柳様に御事される海若流謡曲お稽古の方々(伊丹、安藤、安井、川口、堀内様)は皆御熱心で週一回のお稽古の外月に一度はおさらひ会をされお正月早々にはお初めのお会を伊丹様宅で持たれましたが、御上座の早いのに感致しました。内田様には昨年五月「植」という大変御立派な内容の歌集を拙女出版遊ばされました。日頃の御精進の程も同様、一同御慶び申上げた事でございます。又千葉様には、家事の傍らピアノや音楽の御指導に余念なくお弟子さん三十八位と矢張り御指導中のお母様コーラスの方々も御一緒に昨年十一月第六回目のおさらひ会を開催されました。益々御発展をお祈りする次第でございます。此度山口様(二八南)が御家庭の事情で東京へ移られる事になり、山口様(一〇中)須永様(一五中)(米田様(二六南)猪瀬様(三四南)も昨年に東京へ、吉田様(二九西)が、昨秋門司に移られました事は誠に淋しい事でございます。

### 熊本支部 一七西 田代 なみ

東京を遠く離れて熊本に住む私達は、せめて一年に三、三回は御集りして心を温め合いたいとの希いは持ちながら、なかなか思

うように取り進めず、当支部の管轄には申訳なく思つて居ります。紙上でお呼び申し上げます。三十四年度は廿四東神坂隊は御転任岡田弘手様は御結婚で御二人共東京へ御転任なされ、只今私手許の名簿では福田しな子先生共十九名となつて居ります。四月四日に十七西永田さんが九州旅行に連れられ、二十年前に当地に暫く御住みになつて居られて、福田先生、九中課課長、十二東田中様、十三東田代様、二十六南瀬原様方と旧交がありだつたので御目にかかりたいとの御申出がありましたので、これを機会に組閣等で同窓会を開き九名集りまして御話しに花が咲き来しい半日を過ぎました。福田先生は古稀を御迎え遊ばして益々御機嫌よく熊本で教育界の重鎮として、今尚御活躍の御主人様への内助と可愛い御孫様方の良きおばあ様として御幸福に御過ごしになつて居られ、同窓会には必ず御参り御出席下さいますのは本当に有難いことに存じて居ります。諏訪様も当地の古くからの華道家道つとも新聞紙上で拝見致しまして居り、田代宮様も御立派な御日常を御越しの模様を承知致しまして、同窓生として誠に誇りに思つて居ります。九州のはてに居りましても私共は御場の出身である事に誇りを持たずとも愈々母校の御発展の御蔭と御在任の先生方や同窓会の役員の方々に厚く御礼申し上げます。

### 長崎支部 二四西 吉見としゑ

一昨年八月駒場高校の体操選手の方々を引率の小宮先生と御一緒に御挨拶致しましたのを機会に松坂会長長崎支部を精成致しましてから年一度御集まりを持つて居ります。第六回から三十五回まで十一名の会員でございます。職前は支部としてお届けして居りませんが、山口様(六回)のお世話で毎年集り、御集まりを持つて居りました。当時のメンバーで今もこの地にお住いの方は約半数の五名で廿四西の白井様は原爆で亡くなりになりました。お孫様にかまされて御趣味豊かな静かな日々をお過ごしになる六回の山口様から、大恩後の御主人をお助けになつて家事と音見とに大活躍の三十五回の梁井様まで私共共通の体験は會つて五ヶ年間じ学校に学んだということ、あの息ばしい職争を通過して来たということでございます。

ふたは過去の思い出にかかわつていられない程忙し私共ではございますが、お集まりの時はかりはマッと思をぬいておしやべりに時たつとも知らない程でございます。そのおしやべりに長崎べんの単語やアクセントが時々とび出しますものも三十二年二十年とこの第二の故郷となつて居る方が多いから今更のように距離的にも時間的にも遙かに来るものかとの感も深く致します。御主人をお助けになつて文字通り東奔西走の丸亀様(廿二巻)

が時々東京からいらして九州まで来た私共に新しい風を吹き込んで下さいます。

近々会報が発行されます由。一回首を長くしてお待ちして居ります。(二月一日)

### 久ヶ原最寄会(春) 当番 新聞、宗岡

四月二十四日折柄の快晴にお顔なじみの方々賑やかに相集いまして、久々に四方山話に楽しい春の半日を過ぎました。

先輩の方々に御孫様方の後輩は我が子達の勉強や進学について、お互に苦勞話を打明けたり良いお智恵を借りましたり、或はいろいろのおけいこ事をなさっている方、特別の趣味をお持ちの方からの何気ないお話の中から得るところの多いこともございます。

又お互に昔の先生方やクラスの方々の御消息を持ちよつてなつかしくお噂しましては、あの麻布の丘で通じた古き良き時代に帰つて笑いささめく半日は、日頃雑事に追われて暮している私共にとつて、何よりのリクレーションであり若返り法でございます。会報を御覧になつても当もよまへへの御出席の方々が多くなりますのをうれしく存じております。

(秋) 当番 山岸、齋藤

例によりまして十月廿三日秋の最寄会を久ヶ原会館にて開催致しました。三日前から十九号台風発生の予報もあり心配致しま

したが願ひかなつて当日はお暑い程の晴天に恵まれお顔なじみの方たちの他に五人の新しい会員をお迎えする事が出来ました。久々に老若心を一つに年後の一時を語り合いました。

殊に神戸から二十周年ぶりで此度東京在住となられた小林様からは関西支部のお話から関西のお話とはずんで思はずも大笑いとなつて嬉々を馳はせて下さりました。

共同の思い出を持つ同窓という事でもどんなに私共の心をあたためてくれる事でしょう。一年に二回の此会が益々発展致します様祈つてやみません。今回御欠席になられた諸君も此度春の会にはぜひぜひ御出席下さいますよう今からお願ひ申上げる次第でございます。

### 自由ヶ丘最寄会 二南小 川川

高五中

月日の流れは止まる事なく、戦終つて十数年の歳月は瞬く間に過ぎ去りました。その間に、目覚ましい発展を遂げた町のついに自由ヶ丘なるものがございます。この自由ヶ丘の地域を中心に同じ学窓を共にする者同窓、ある時は楽しく語り合ひ、ある時はお互に励まし合ひある時は慰め合ひ、お互に継続し合つていき度いというものがこの会の主旨でございます。

年に二回の会を開き、昨年は初秋の一日小川宅(二十一南)でお集りを致し、出席者十六名お互心も打ち合つてややか

乍ら幹事をお引致しても遠お集りを延ばし延ばし致し申訳ございませんでしたが、有益な会をしばしば開き老も若も相集まりの会を有意義なものに致し度いのが念願でございます。

駒高卒の方も是を機会にお力添え願えれば幸甚に存じます。今年から中根町の方々もこちらにお入りになり賑やかで嬉しくまた自由ヶ丘に限らずこの方面の皆様もなだでも入会御希望の方は幹事お申出下さいませ。集会にはお近くの同窓の方も誘いの上御参加を歓迎致します。今年の幹事は左のお二方です。

四二四 渡辺フク子様(自由ヶ丘一七) 電(巾)二六八

四二四 山本嘉美子様(自由ヶ丘六五) 電(巾)七五七九  
比較的お若いこのお二方のお集りによる今年の会合を年輩の者達はより楽しみにしております。最近の卒業生の方々もなるべく出られる様な日、時に開かれ若い方々とお話しも出来ませう、そしてかつてのお正月、男子の方とガムに興じた楽しい想い出も有るこの気軽な最寄会に、男子の方のお誘い合せ御出席を待ちしております。その後の会員奨励も烈しく且つこれから新入会員も沢山来ますので、五年振りに名簿を刷り直し、次回集会の折お配り出来ましよう。(名簿の正確を期したく、御返届の届は必ずお知らせ頂きたいとございませう)では皆様いづれの時まで—。こきげんよう。

### 中根町もより会について

私達の会員は転居や婚姻によってだんだんに少くなり大んさん

びしくなりまして、昨年私宅にお集りいただきました時には、わずかに四名の出席者でした。

それで此の度、会長武内先生や皆様と御相談のうえ、自由ヶ丘のもより会におわがいて御仲間に入れていただくことになりました。自由ヶ丘の皆様よろしくおねがい致します。また中根町の方々には、この欄をおかりしましたおしらせいたします。

### 各級だより



#### 一回甲級

#### 三宅

皆様御機嫌よく御過ごしていらっしゃいますか。岩田様は長らく御三女様の許に御手つたいをなさって居られました旧冬御久方ぶりで横須賀の御長男の御引移りになりました。蒲地様は千葉県に一人の御孫様の御成人を羨しみに待たれつつ御元気に、田中正様は一時大病をなさいましたが現在は御健康になられ、権藤様は昨年御主人様御他界御淋しくなれましたが御手様方立派になられ御安心です。井岡様も新潟の御住居を東京に移され昨春には御宅でクラス会を開いて下さいませ。近藤、鶴田様御変わりなく、古瀬様は昨年御病氣なされ暫らく御静養中でしたが其後段

々およろしく昨夏は御次女様の御宅でクラス会をして頂き名簿集りいろいろと普話を花を咲かせ楽しい時を過ごしました。長尾様は福島県にて静かに御暮しの由、吉水様はますます御若くして御茶と踊りの御教授に日々御多忙です。吉野様は四人の御子孫を亡くされ本当にお気の毒です。然し御元気でヘルメット療法で人助けをして居られ其余暇には三宅と共に毎月歌舞夜、車横と観劇を楽しんで居られます。田中よね様は三十一年二月廿六日金子由紀様は三十三年四月十一日に御逝去されました。御神人様の御冥福を御祈りいたします。クラス会も御元氣な御二人を亡くしなくなり、まじら、どうぞ皆様もいつ迄も御健かに御過ごし下さいますよう御祈り申上存す。

#### 一回乙級

#### 高野

同級の消息をとの仰せですが、私共徒捨山は遙へば「如何」。「まあまあね」「それ結構」これが個々の消息で御座います。級会の方は後、行方不明同士が何処からともなく現れ、初め三人いつか五人と云う歩みで只今は、本庄、渡辺、宇佐美、鈴木、藤田、土田、横道さんを御常連に級会の形がついて参りました。昨年は恵まれて前原さんの御帰京でメンバーがふえ、五月には関西の南里さんが御上京で法貴先生にも御臨席を頂き集りました。私達今の電車バスで御遠征をかけるにすむようです。私達よく集ります。会での話題は段々普話を終れ、いつも先生を中心過去帳が扱げられ、話の舞台が日露戦争時代北日が産の場と暗

#### 一回甲級

#### 高橋

皆様お変わりもございませぬか御無沙汰ばかりお許し願います。実は皆様の御近況をお伺いして誌上にお知らせするのですが、配達の手違いから間に合はず失礼してしまいました。昨秋十一月十八日午前十時クラス会を致しました。地下鉄新三越駅前のロハ

椅子に集會、集まる人は中村、島崎、高橋の三人だけ流石に老の身の淋しさや又は幾人たりとて集まれた喜びとでも名状しがたい氣持でした。三人で三趣食歌にてゆるゆるの昼食を共に久しぶりに屋上で夕刻迄楽しく四方山話に時の過ぎるも忘れませんでした。百田、上村、三宅、の三氏はお差支えとの事残念でした。小橋様は昨年四月頃高血圧のため御腹御伏方後も半身不遂のため合息夫妻のお迎えにて軽車で下阪東京駅迄お馬車に致せしお話しも出来ぬ有様思はず涙を流してしまいました。又浅田様も昨夏高血圧のため絶対安静小床を得て御療養のため御子息榎宅へ御転地、近きお便りに春早ふりし雪がまだ消えやぬ由。久しぶりに外出診察をうけし処少く低血圧となり危険の少なき事をよるこはれております。お開方の御全快の一日も早き事を祈ります。お互に老の身はよきにつけあしきにつけものう思はれます故おいらづきの方々には如何ばかり、お暇もおありでしたらお便りなりと皆様共々お体を御大切に御長寿のほど祈り上げます。

大阪市此花区野町三丁目住宅九二号  
小橋三男様方 小橋澄子  
会津若松市千石町三八 大元重文様方 浅田夏子

### 二回乙級

小 浦

いつの間にか御五様に敬告会の御招待を受ける年になってしまいました。皆様御子孫孫様に恵まれそれぞれ社会に御活躍ばさ

### 三回東級

高橋、中川

此度は限られたる紙面でございますので極簡単にしてお便りしか出来ません。屋野様、渡辺様、岡谷様、榎原様、長谷川様お元氣でお暮しの由、小山様には昨年静岡県三島へ御引越、太田様には東京へ引移りになりました。又高橋様も子孫にも昨年群馬県より東京へ御移りになりました。高橋、中川共に元氣に過して居ます

### 三回中級

坂 西

昨年二月廿一日千葉様方で古稀祝を兼ね祝賀会を開きました。出席者は御常連の加藤、渡辺、野井、荒井、吉田、井上、坂西、島田、さくもを加はって下さった。御心入りの手料理に舌鼓を打ちながら寒い雨の一日を賑わ合った。六月九日鶴沼の御谷様で御主人、金壽、祝を兼ね祝賀会を開きました。出席者御常連のうら様は御都合悪く欠席、吉田は湯治まで来られて、住所失念のため引越された事知らずに居たとは残念。時の遷るのも忘れて快談の交際のスペーストリーを銘々に頂いて帰年。来年は金壽式を挙げられる御幸福者、一月三十日には漆原方で祝賀会を開く事になって居ります。漆原は相変らず昔ながらの若さを保って各方面に活躍を続けて居られます。お話しは御世、吉田様は生家で共に奥を賑わらしました。吉田様は榮養にも御注意なうって祝賀にも精を尽して下さいます。加藤様は孫行が御趣味で、男女の孫縁健全に美しく

れて居りますので、ほんとの孫縁御様で時折りのカララ会には御在京中の皆様殆んど御集り下さいまして賑やかに楽しく過ごせていたでいています。地方に御住居の方も御上京の節には御知らせ下さいませ。臨時に会を開いて旧交を温めています。小倉様昨夏御療養の結核式に御揃いで御上京なさいましたが永年の看護のおつかれも見えず御元氣でした。阿部様御主人様昨年秋御大患で御察し申上げて居りましたが、御家族様御心の御看護により折りに御回復目下静養中でございますが、一日も早く御元氣をお祈り申上げて居ります。新道様御察し申上げて居りましたが小浦昨年十二月別府の帰途に京都におたづね一夜御世話様になりました

思いの外御元氣で加茂川堤を御一所に散歩したり夜は御孫様方も御仲間入りで、先づ御互いの髪を短くしたのが初まりで、昔話や親友の御うわきに花が咲き夜の更けるのも忘れ、愉快で大変御喜び下さいました。春には一度上京したい御希望でしたどうか実現出来ませう御願ひして居ります。翌日は御療養の御お立派な御おやさい、御嫁様はほんとに新道様は御任せです。春江様暫らく御不快だったそうですが、此頃はすっかり健康になられクラス会にも御出席下さる様になりましたので喜んで居ります。粒良様一人静かに御暮しで御淋しい事と存じますが、会の時にはよく御出席下さいませ。外の皆様は老いて益々御元氣にそれぞれ御趣味により、余生を楽しく御過して誠に結構でございます。皆様の御健康を御祈り申上げて居ります。

御成長で何もかも思われた御生活。駒井様一等の健康御親切でよくお働きになり、人様のお手助までなさいませ。荒井様は御健勝で未亡人のお娘様、御優秀なお孫様方と御同様、平和な明け暮れをお過して。井上様は持病の喘息も一昨年のアシア大会のコロナに御出席後愈々健康に自信がおつきと存じますが、寒気お大切に。日高様昨春番町小学校祝賀会の幹事御神谷様を御訪問。今年には東京遊藝会足をお廻し下さりませ。中村、チ塚御三男が此度京都大学ワイルス研究所へお入りになりました。四年越高血圧で御入院中の御主人御目下自宅で御静養中との事。御快癒を切に望みます。河田様の御消息をお聴ね中未だにお便りなくお察し申上ります。一人一息養れたお方卒業後一回もお目にかかりませぬ。恭喜共に親しくお話し合いたいです。坂西は今年一月四日曾孫女を恵まれました。これで三人目となりました。お陰様で元氣で居ります。

### 三回西級

浮 田

吉田先生、昨夏御風邪が長びきお困りでしたが昨今は御全快の御様子御家庭の御世御行届きに御お喜び願ひ。森川先生、御夫妻御社でいつも地世法の御指導頂き互に老合になりましても心強い眼。喜道の御教授などお楽しみ御様子、塩野様長い間神経痛でお困りでしたが最近は大変およろしく時々外出でお楽しみ、鈴木様五人のお子様方のお宅を絶えず訪問お楽しみのお氣。岩田様昨秋ロンドン大使館参事官の御次男目出度御帰朝益

☆御堂進専らスエーを御研究とか。横山様御主人の御世話や家事に多忙。お孫女田様も御務め後益々斯様に御専心御婦を御待ち兼ね私共まで其日が待たれます。神田様昨年新年の本会祝賀の御返、池上邸のホームで悪い方の足を怪我なされず近く病院で手当しはらく御入院でしたが日増に快方に向われ今は外出だけが出来ずテレビ、書見などお楽しみ。山田様御息の近くに家を持たれ至極お氣楽。三井様御息の婦科医院益々繁栄でお楽しみ。中島様昨年お孫様御誕生お孫女御結婚お目出度。家事のお手伝い多忙。高橋伊丹市の御住所は気候もよし老後の生活に最適な様。丸沢様先年御主人御病後お障りもなくお話し。大石、小島、原田、野沢様方お交りなき事と思いがお互に尋ねる年なみでクラス会も度々出来ませんで、只々昔の思い出のみ覚えて居ります。浮田昨春より少々健康を害し専ら静養に努めて居ります。殺委員岩動様多忙のため私が代理を勤めましたのに行き届きませんでおわびいたします。

四回東級

岡部、倉本

大口勝子様、鎌倉市台に新築されたお家で、お一人住、お元氣にお過ごしです。岡田匡代様、お交りもなく、英語の御指導やら、翻訳等、なかなかの御活躍です。貴家あや様時々御上京、お二人の御息、お妹様のお家を廻られて、楽しくお過ごしです。須藤フミ様、大分県白杵村から御上京、お嬢様のお宅に五月頃まで

御滞在の御予定、倉本富久様、いまだにお孫様方の数学の指導を一手に引受けて居られ敬服いたして居ります。岩佐千代、清家美佐、吉田マ、矢沼栄、宮崎伸、室町まきよ、川崎浩子、橋本繁子様それぞれ御病氣もなさらず、元氣にお過ごしです。岡部も至元氣に過ぎて居ります。昨年春、三月十日、西級の方々のお世話を最初の同朋会を東ヶ崎三弄様のお宅で開きました。二回目は十二月十日、やはり東ヶ崎様のお宅で、洋風のお料理の御馳走を頂きながら普話に花を咲かせて、楽しい同朋会でした。第一回の出席者、西級、東ヶ崎、草川、今井、朝倉、吉田、浅村、吉井、江波、藤井、土屋、以上十名。中級、阿部、西山、岡田、伊藤、以上四名。東級、宮崎、岡部の二名。計十六名でした。第二回の出席者、西級、東ヶ崎、草川、朝倉、浅村、吉井、土屋以上六名。中級、阿部、西山、伊藤、三名。東級、倉本、宮崎、岡部三名。計十二名。

四回中級

阿部

堀ひさ、杉並救世館養護所でずっと御静養、神よりのお慰めと御全快を祈ります。西山、島山、御主人様御水服後お淋しくも御元氣。関口専ら地域の福祉のため御活躍、成田、照原、馬渡、神尾病などのため折々御悩みですが苦痛に堪え感謝の御に御消光長島一昨年でしたか御怪我をされましたが幸に御全快、御大切に田中、矢野、幾川、岡田、伊藤、阿部、健康に恵まれそれぞれの

立場で働いて居ります。飯田、夏海、加々良、加藤、三井、藤川の諸姉相かはらず御住所不明や御便りなく時折思いとしては御挨拶いたして居ります。皆様の祝儀を祈りつ。

四回西級

草川

皆様御元氣の事と御喜び申上ます。健康と平和が恵み与えられお互に感謝の毎日でございます。信仰の道に入り心の平安も教えられし私なれどまづ氣力と働りが年々減じて、幹事役目も充分に果されず難用多忙のくらしとは云え御近況を伺う通信を怠りませんでした。昨年三回開らしレクラス会と致しました。三月末東ヶ崎邸にて三級同朋会開催らしき方選と笑いました。三弄様御得意の洋食温かく裾に頂き、アメリカ、欧州旅行のスタイルと興深く拝見しました。西級は東ヶ崎、朝倉、浅村、吉田、藤井、江波、今井の諸姉に大阪よりの吾居御婦御系内の土屋貞子姉草川と十人中級東級合せて十八人位でした。六月始め北海道より入江浩子姉御上京、今井邸でクラス会開催し、うなぎ御飯など頂きつつ普請り楽しみました。その日三弄様は米田へ飛び立ちりかれ九月御帰宅、秋は大会行事その他で遅れましたが、十二月十日又三級同朋会開催の如く東ヶ崎邸で三弄様のお心こもる温かき洋食実に御興味よく楽しんで御食卓をかこみました。西級は吉原、土屋朝倉、浅村、草川の六人と中級阿部、西山、伊藤姉東級倉本、岡部、宮崎姉など十二人でいよいよ楽し集いでしたかかる時ははつきり友誼い出され爽になつかしく感じます。懇別にか

クラス会に葉山海岸など歩き奥山姉又御宅も訪ねあし、多川女医姉など、又厚謝されし友誼もおしまれず、疲り少なき余生です次回も方障おくり合せ御出席下さいませ。

五回東級

渡辺

昨年三月廿五日、五回生の卒業五十周年を自黒澤港で開催川村先生と通々古河から井上先生も出席下さりまして、御若く御元氣なので同学年の方と間違え難方様など仰せられた方があったとか……東級は十人出席同級廿六人が昔そのままに楽しく一日を過ごし、毎年開催の約束をして御別れました。出席の方から順に湯沢御孫様が大阪に御移りになったので、御正月もそちらでとか、暮には御目にかかり嬉しうございました。吉川様も御孫様方次々に御受顧なさるので御心配やら御希望やら去年八月に曾孫を得られ、我輩第一号の御祖母、宮本様鎌倉小町に平和に長閑な健康な御生活。友成様今年金婚式を御挙行且御子息三人共順々に医学博士の称号を得られ重ね々々のおめでた羨望的。卜部様予てからの御職務に御精勤十四年一日の如く悲しい人貧しい人の指針となつて、真面目に懇切に御消光敬服の至り、山本様御脚の不自由を推して出席なさりましたが、御元氣です。尾本様交成会支部長を引退され、之からは人の迷惑にならぬ種法華経の教を守らせて頂く御主旨、松沢御宅を改築の為御多忙で未だ完成には程遠いとか御疲れでしょう。角村さん毎日孫々してこの御便り以上九人と渡辺とが念に出た人、速く大阪の田島さん恵れた

生活に一昨年秋には伊東御姉様(二子小浦様)が下阪され御泊りになられた由。御孫様方に囲まれて養福園社堂の伊東様昨秋御上京なさいましたので、高橋と渡辺兩人で参上思ったより御元氣なので心強く安心して長時間遊ばせて頂きました。巨枝様伊東で川上様独江でそれぞれのんびりした趣に御元氣に御暮しです。高橋御目が此頃大分宜しいが御主人御臥床中の由どうも御大事に。筑土様グランドハウスから細子様方に引移られ取り切った生活から解され、ボンヤリして居られる由。吉田様テラールで御元氣の事と思えますが御便り下さい。不井様も御元氣に御暮し。御孫様も御二人なられ御多忙の由。渡辺も相変らず食しい入達。の御相談相手を楽しんで動いて居ります。

### 五回中級

門司

「雨の日も嵐の日も」の歌を源とて歌つて、母校を興立ってから昨年はや五十周年を迎えました。其間多くの級友を亡くしましたが、クラスの方々の多くは今年も古稀の寿を迎えられた事と御慶びに存じます。昨年三月十六日は日風香港區で卒業五十周年祝賀のお集りを聞き、井上、川村先生始め五十年ぶりにお会した方々も多くおなつかしく存じます。五中出席者、野坂、太田、唯、門司の四名でした。太田様いつも御幸福に、昨年十月には大徳のお宅でクラス会をお聞き下され、野坂、唯、唯、原、和泉、門司がお集り致し東京の歡喜をしばしはなれて来い一日でした。唯様御元氣で手紙もよくお返しに御様子。雨

### 五回西級

伊藤

「御ぐ千代田の宮近く」雨の日も嵐の日もすすらかにまもられたうたつて母校を興立ってよりはや五十周年を迎えた昨年三月目黒の香港園にて学年会を開催。五西出席七名、昔話に花を咲かせ、年も忘れてますます感なりの悪気。御出席なりし方、又地方の方々と御交りなごと思ひますが機会ある毎に御氣味に御元氣なお顔を見せて下さいませ。又時々はおたより下さいませ。最近の級会は三月三日小泉様御宅にて集る者、藤井、中村、山田君、大嶋、沖、小泉、志水、伊藤の八名。福壽に居られた藤井様一昨年御主人を失なわれ今は東京のお子様と御一緒にお住いの由。山根様は昨年御主人御逝き御自身もお疲れ御暮中と

のこと。山田君子様と中村君子様の御主人はそれれ御病氣御暮中。皆様御元氣になられますよう祈つて居ります。

### 六回東級

井上、石垣

在京十五名の者益、正月以外年間三ヶ月を除いて、毎月六日寺尾様御様のお宅に集りクラス会を開いては昔語り花を咲かせて居りますのがよなき楽しみの一つになつて居ります。昨年は九州の山口様及び医学会への御良人と御上京の玉井様を主賓として久方振りでなつかしい集いを催しました。片山様の御孫様には昨春東京工大へ御入学、横濱様末の御令息には昨年東大で学位を得られ御結婚の御喜出度。長谷川様には早稲田大学教授の御令息御との交換教授として海外御留學御帰国。御孫女様には来る八月御出陣御予定癒々いとお祖母様とお成り遊ばす由。岡田様御令息も外務省の方より海外へ御出張、中村様には善張で広いお屋敷に御良人様とお花遣りを楽しんで居られます由。花盛り頃にはいかばかりかとクラス会での席上お話し申上げて居ります。松崎様はコンプレックス洋裁学院長として御活躍、野手、川口、長沢、高須、岡田の皆様は御機嫌の御日常、新年会は在京十一名の者が楽しい半日を過しました。何をぞ地方の方々は御上京の節には久方振りで御承り度存じますので寺尾様より牧野様迄御一編下さいませ。

### 六回中級

戸川、坪郷

草刈文字様御好きな長唄にたのしく過され居られます。寺野様御病氣まだよくなりず御氣の毒様です。鳥井とめ子様御新築の御家や御主人様とお静かに御過しです。奥平峰様御丈夫で御旅行やら御精古や幸に御過しです。清水晴子様御元氣で御勤めです。ちか子様も早稲田大学院に御勉強と伺いました。連山文代様後藤様御元氣です。河口よね様相愛御若く御元氣です。野老やえ様御元氣の御厚く御静や旅行な御勤めたのしく御暮しです。松根様御病も大分よくなりました由御めどうございます。坪郷とめがれも静かに御任になり日曜には遊びに来ますので楽しみに。戸川お宅にお花に楽しんで居ります。

### 六回西級

中田、中島

北日ヶ窪の大地球儀を後にし、長袖の黒敷付に袴付に靴履いた姿で門を出てから、五十周年になり今更盛って居ります。当時三十名の級友が今では十二名死四名消息不明十一名在京三名地方在住となつて居ります。老夫婦お揃いで幸福な方は、田代、浜嶋、田村の三名御主人お元氣の由。池内様久しぶりにお孫が御誕生元氣旺盛でまめしく何と出来たといはお口だけ内心は大御満足。田代様御三男に双子が御誕生此の上なきお目出度。田村様お宅でもそろそろ当年あたりは初孫御誕生の頃とお待たして居ります。郷様大きいお孫さんはもう御結婚され内孫も出来たりなりお目出度つづき。浜地様御々御上京家匠として立派な生活

を引寄せられます。福井様一昨年北海道へ行かれてからお目にかかれませんが、今年の学年会には是非御上京をお待ちして居ります。福本様御次男御三男の御良縁を羨しみにお待ち。坂本様これから一人子のお楽しみ添ひされる位です。すからお若くお楽しみを願います。小池様御健在の事と思ひますが、お便りないのを残念に思ひます。松崎様旧冬から益石の磯の所へ遊びに行つて居ると楽しいお便り。鈴木様六人の子様の所を廻り歩きされお気楽そうです。鈴木様此頃はお元気で御趣味の長頃に御精進。中田九十才をこえた母上健在孝養をつくして居られます。在在の者年二回の級会を向うの楽しみに白髪や入歯の話をする様になつてしましました。本年三月で卒業五十年になりますので四月には盛んな学年会を催したいと他のクラスの方とも話して居ります。地方の方々の御上京是非お待ち申します。同窓の方へお願ひ。左の方の消息御存じの方はお知らせ下さい。元の住所佐賀県小森郡新平路三浦千代野。横浜市神奈川区平川町五七〇一保見フサ。足川区大井森町五五四石田長子。と詳しくお知らせ致します。のりです。如何にもまことと喜んで残念です。

### 七回東級

小林

鷗橋様お嬢様が東京へお嫁になつたので御上京の機会も多いとの事、其時は幹事花御連絡を、井上藤田田舎の福祉事務所をおやめになり益堂の病院へお勤めでお若くお元氣。吉田様一昨年筑波から天沼へお移り目下お孫様の御進學で御心勞。武石様いつぞ

やのお怪我も御全快昨今は頗るお元氣。石川様御長男と共に御開業益々御繁栄。三野御沢山の学生さんのお世話をよくなさいます。岩瀬様御主人永らくの御病氣至れり尽せりの御看護で大方およろしき由一日も早く御全快を祈ります。高島様御養子のお嫁さんもお決りなりもうお孫さんもお出来の由、赤堀様一昨年秋出崎へ御転居。伊勢様御主人引続きおよろしき由與々も御大切に。三木様御上京をお待ち致します。広政様血圧がお高いかと與々も御自愛下さい。上田様小田江ノ島線の大和市へ新築御転居。橋本様遠方からの御通勤水御苦勞で御座りましたが昨秋御勇退なさいました。三野様御次男が黒黒の繁華街に書店御経営の御上京も度々で昨年秋築坂ホールの御開会へお誘ひした她御出席下さいました。三好様お海宮に御精進で居らっしゃいます。町村様一昨秋アメリカへお立ちの御主人をお送る為御上京其歡送会席で御発病商業御入院御療養殆んど御全快ですが、大事をとつて寒い中勢瀉百風には恐しい思ひやら御被害もお受けになりましたが御無事であつた事を心からお喜び申上げます。一昨年五月六日アソ大会に至業生のコロンを出し我東級からは渡辺、宮川、吉村小林孝子、安藤、小林政の六人が元氣で出場致しました。又昨年十一月十七日には学年会を御光寮で開き、出席者は西級八名、中級二名、東級八名でした。尚ほ来年は卒業後五十年になりますから、お心づもりを。

### 七回中級

平岡、広瀬

昨年の秋母校御光寮で、私共の学年会が催されました。御上京中の田中様と、四戸様が御出席下さいました。村田様は、昨年春山田様御旅行の途お訪ねになりました。久郷りのお会いで、大変喜ばれました。由、麗合様は時々名古屋屋で、斎藤様とお会いになり、半日遊ばれます。由、宮武様お氣楽にお過ごしです。時松様も、阿辻様もお元氣です。吉田、石井様は高血圧でお静養中とのこと、御大切に。安藤様は、昨秋、若奥様、幼いお孫様を残して交通事故で御急死、お痛ましき事と深く御悔み申します。三毛様は、一昨年からお足の工合悪く、御病臥中の昨年四月御逝去。関様は大坂のお嬢様のお嫁ぎ先に、お滞在在中、お風邪が悪化して昨年一月に御他界。有志の者が御両家に参上お慰問お悔み申あげました。相次いで級友が、臨界界を異にされまことは、悲しく心細い思ひです。中退の坂本様は、此度横浜に移られ、お孫様方も社会人となられ、お氣楽な毎日をお過ごしのことです。宮川様(村本様)は其後お体の調子如何かと御察し申します。一月十八日に、新年会を催しました。若い気分になり、たのしく賑やかにすしました。平岡様に、席や、お料理の交渉に當つて頂きました。出席者は、平岡、山田、前田、久原、山本、久保田坂本、広瀬の八名でした。一年の内春秋に、一泊か二泊の旅行も催され、景色のよい処をながめたり、温泉に浴したりすることも格別の楽しみです。地方の方も、機会求められ御上京下さい。

### 七回西級

熊田、久保

在在の私共は、たのしみにお待ち申上げます。其時は、平岡様か、私までご連絡願います。限られし紙面故級友のお消息のあらましを申し上げて失礼をいたしました。

一昨年のアソ大会のコロン出場でせめて四人と存じました。最後は曾我我、久保だけで心細くなりましたので学年会を東級の宮川様の御世話で昨年秋御光寮で催して頂いたり、御開会にもなるべく出席で三級仲よく賑やかに級会も一ヶ月お催します。外に高松様から段柄みの講習も願つて来ります。個々では水谷様の筆遣は素人の域を脱し、茂木様の油絵、熊田様の画、唐沢様の長門、鎌倉様は洋画をお勧めです。仲々お元氣にお修業も遊ばして居ります。昨年秋には御孫様のお顔見に曾我我、波多野、白柳様方相次いで関西行をなさいましたが、旧曆旅行とお察しなかつた唐沢老夫妻の九州筆華一週旅行では熊本県で御主人御血を起され御逝去の悲しい出来事を始め、茂木様御主人様石田様御主人様種御主人様の計畫でつくづく高齢者だと感じます。来年は卒業五十年年ですものとお互に白髪を見合いますお喜びでは根来様の御養子様御帰京や賑やかになりました。石田様も御全快で級会へ御出席。仁木様も御病癒でしたが外出は無理ですがお家の中では大丈夫。保田様も御病癒を一寸遊ばしましたが、もう次の級会に大丈夫。唐沢様肥り過で心臓大事で外出禁じ組。久保は息子四日市転任で淋しがつてますが孫を残して行ったので生甲斐がある由



願のしわもいさか深くなった今日でも、六十も半を過ぎたと思えぬ元氣一つばい。年に四、五回の級会を開いてその時こそは第三時代に返って大河で語り、笑い、時の移るのを忘れての楽しい会合です。昨年一月廿八日に新年会五月には鎌倉本館のお宅で、又九月には級旅行で伊東へ十一月十九日学年会を御光寮で、それに今年には新年に札幌から御上京の市案様を迎えて一月十八日に目の南浦園で新年会を開きました。その他同窓会主催の御劇会等、度々のお集りにも出席の願ふはいつも同じでございます。地方の方々は御上京の節は事迄お知らせ下さいませ。級会を開きます。

伊豆山に御隠居の丸山先生は三月には満八十五才になられます。お年とは思えぬお元氣で我々として此の上もない嬉しい事でございます。年に一回先生の御機嫌伺いの級旅行をして居ります。昨年は伊豆伊東の宿に先生をお招きして温泉に入り食事お茶と先生を囲んでお話したり、私達も入浴の頃からの楽しい思出話や、子供の事、孫の事など色々な話題が出て先生もお嬉しそうでした。いつ迄もお健やかにこの旅行がいつ迄も続きます様祈ります。級の方の御息も紙面に限りがあり委しく書けません事残念に存じます。大体皆様お変わりなく、久保、星様はいつも同窓会のおお世話折一同感謝申上げてをります。林田、下田様は御主人様御病氣のため級会にお出にくい御様子お大切に。野口様高血圧で御静養中、杉村様は長い御床生活お二方とも一日も早く御恢復を祈ります。蒲原様昨秋お目の手術のため御入院、今尚御退院中



九回学年会

すがお元氣で新年会にも御出席来級は今年夏頃まで東京にお帰りになそう、在京の友が一人ふえて級会も賑やかに居ります。松崎、本田、木間、円谷、米山様、それぞれ忙しい様ですが級会にも時にお出まします。西田、安藤、安原、神田、河野、小穴、高橋、千頭様、久しくお目にかかりません。お健やかにお過ごし存じます。古川、山口、級幹事不行届の数々お許し下さい。

九回中級 志田、北沢

昭和早や卅五年の春を迎えました。思えば母校を巣立て大正昭和と長い年月を夢に過してまいりました。級の皆様のお酒恩との事でございましたが、何時も雲不精を致し新しい御消息も集まらず誠に申し訳ございません。吉岡様は御主人御不伏の由承りましたが、其の後如何でいらっしゃいますでしょうか御健やかに御過ごし居ります。石津様さっぱり御出かけ下さいませが御健やかに御過ごし居ります。加古様相変わらず御若く御元氣で御多忙日々を御過ごし居ります。岡藤様御元氣で時々御上京の由、村山様御機嫌良く社会福祉事業に御尽力の由、本原様には昨秋手厚き看護の効もなく御主人様御他界遊ばされ御静しくいらせられる事と思っております。小日山様御元氣の事を存じ上げて居りましたらお耳の病氣に余り御外出なさらぬ由何卒御大切に。石川様何時もお若く御元氣で内外共に御活躍で御多忙な御生活を御越しの由、田上様相変わらず御健やかに御様子御相手に楽しい日々を御

過しの様子。九鬼様昨春は蒲園の美しい藤棚の下で心行くばかり長閑な春の一日を皆様と共に過させて頂き楽しい思い出の一つとなりました。岩城様御機嫌は如何御上京お待ち居ります。前木様御上京の節は是非御連絡下さいませ。鈴木マチ様何時も御静かに平和な日々を御過ごし御座います。鈴木マチ様同卒たまには御便り御聞かせ下さいませ。長沢様また級会にお出かけ下さいませ。諏訪様（旧姓有田）熊本でお花の先生として御活躍です。ぜひその内に御上京遊ばしませ。皆様お目にかかりたくおまちかねで居ります。昨秋は久保様及び東西の委員の方の御肝入りで、久振りに御光寮で学年会を開催致し、誠に楽しい一日でございます。遅ればせながら志上で御礼申します。終りに志田、北沢共にお蔭様で元氣で居りますが、何時も多忙に追はれ乍ら過して居りますので、皆様の御期待に添ふ様なお世話も出来ませず恐縮いたして居ります。

九回西級 西、黒川

学窓を巣立って早四十五年いつのまにかな年月がと思はれます。近年は劇に学年会級会にと、御目にかかる折も多々大休の方はお元氣でいらっしゃいます。浦生先生お電話で「ごんごんに思がされて」と仰せられますが昔ながらのなつかしいお声御機嫌よくいらっしゃいます。名古屋の草野様昨年の台風お祭り致しました。が、御被害も少かつた由、又清水様も近頃は御快方と承りました。鎌田様高血圧退々およろしくその内級会にもと仰せ。竹村様は尚

血圧から狭心症で五日御入院御治療なさいます。村上様  
永年御住いの鶴居をお引上になり、東京の御長女様宅に御留新  
築築にお暮し、御近所でした石原様御長女様宅に御留新  
子孫成長お喜びに御機嫌よく、曲山様に二回御上京です  
が、お喜びに御機嫌よく、御欠席です。昨年五月浦生先にお宅にお  
久しぶりに御上京の立花様をお迎えして、幹事二人御機嫌で失礼し  
ましたが、御客を中心にお喜びなさいました。十一月には、御  
光輝堂年會御留各級六人づつ出席、卒業以来初めてお目にかかる  
方もあってなつかしく、学校時代を思い出して一日でした。今年  
になって、一月廿七日西條邸に御会合人も出席の方ぶりの山  
田様、伯姓阿も御出になり、高血圧と伺ひましたがなかなかお  
元氣、其他御出席の方々の内、早川様は御老母様近頃御病氣勝  
ち此お年まで御実母様御長命は羨し限りでございます。西條九  
州にお嫁さんのお様御病氣を昨秋もお員舞に行かれ御心御察し  
申上ます。榎原様も又少しお目黒くつこうして、其外の方々  
等でお席お便りなき方も御無事と存じます。簡略で失礼ながら  
御病中の方々の御全快をお祈り申上て候おきます。私も又末に  
なりました。此度お氣楽な村上様、八木様に幹事御願申上事  
に致しました。今更ながら不行願でしたことお詫言申上ます。

十回東級 片山、伊藤

豊田様お元氣でお好きな長順に御精進、小林様謹曲仕舞益々御  
し楽しうございました。伊東長い間共に暮しました孫を両親の許  
に渡し老人二人の生活にもどりました。孫の為大切な時期と存じ  
さびしさのび実行致しました。皆様御身体御大切に御機嫌よ  
う。

十回中級 石河、平沢

堀内先生御元氣の御様子年賀状をお寄せ下さいました。「  
新しい年を迎え孫の生れまん日を指折り待たる。あやかり  
て我等夫婦は曾孫が若しや生ると心得たれる。年内に婆は七八  
歳は八三年を取るにも呆けぬ頭で」昨年御留信州御旅行の途  
中先生御宅を尋ねられ大変お喜びになりました。由お二方の御長寿を  
祈り居ります。横倉様御家業が御多忙な為か御会にもあまり御出  
席になりません。安齋様高血圧御静養中のごころ昨年右手を挫か  
れ御不自由なさいました。由、井上様一身上の御都合で野田戸塚の  
聖母園に移られ、神のみ教えの静かな日々をお過ごしです。  
宮沢様御主人様御病氣も快方に向はれ敬の為何かとお慰下下さい  
ます。野崎様御幸福に、柳沢様生長の家の御講演等で御多忙で  
す。猿谷様御元氣で時たま御上京なさいます。野口様御身軽に御  
旅行でら親類えの御手伝の為御自宅には居られませぬ。平沢様  
御氣楽にお暮し近く御次女様一家が御多忙の御機嫌です。真  
島様お変わりなく御会にはいつも御出でになりました。堀内様御元  
氣の由ですがお消息ありません。鈴木様御子息にお嫁さんお貰い  
になり孫様も出来られて御安心との事。緑川様高血圧の御引続き

上達御光寮の会も御出席、小須田様御次男のお宅に男子御出生初  
孫様でさ御喜びの事と御祝ひ申上ます。実母様御合で自然に衰  
しむ静かな御生活、昨春瑞泉寺に於ける御会の御大段お世話に  
なりました。大沢様御主人様御病氣にて二月初御入院御養生中  
の御大分快方に向はれました。御大切に、藤井様御次男御秋御結  
婚御祝ひに御新築の家に移られました。御祝ひ申上ます。頃は益  
々御上達、落合様御御事務に御活躍御長男の方に男子御次男の  
方に女子の御孫様御出生おめでとう存じます。御息女御御子様方  
大學と高校受験の御上京なさる等の為、御主人様も三返御船へ御  
就職さまり御一家揃って御上京の運びなりお喜びです。野口様  
お元氣で同窓会お催しの御会に御出下さいました。御劇会には  
他に豊田、小林、小須田、柳山、西沢、藤方と片山、伊東の八人参加致  
しました。篠崎様御家業で御忙しく御暮す。園遊御秋御次男  
御結婚御祝ひ申上ます。内孫様も男女お二人となられ親やかに御  
暮す。野田様お孫様のお守りなされ奉しお生活、西沢様時折料  
理講習会に御出席新知識を取入実行して居られます。原口様御高  
齢の御母様の御任にも近くはばは訪ねられ、御世話をなさつ  
てお出でです。この会報には郵便未着等の御御問合せ申上げる期  
間がなく、地方の方の御消息次回にゆづりますこと、誠に現  
念に存じます御詫言申上ます。片山九州より引上げ上京致し、  
聖の宮の家に移りました。昨年十二月一日私宅にて御会を明  
きました地七人お集り下さいました。手料理頂きながら賑やかに廻

御静養中、三沢様御消息のないうままに御無事と思つて居りました  
ところ昨年御世界と伺ひました。謹んで御冥福を祈ります。太田  
様御元氣にお家事に勤んで居られ、山口様御東京御運動の為一  
家を挙げて、代々木に昨春移られ益々楽しい日々をお過ごしです。  
矢田様一昨年秋長らく御静養中の御主人様を失はれました。お  
悔み申上ります。お淋しい御様子でしたが今はお元氣にお孫様御  
手にお賑かに過して居られます。大野様盛花の先生や結婚御機嫌等  
で相変らず御多忙の由、原、大庭、杉浦様は御消息不明です。  
石河元氣でございます。万事不行願御許し下さ。

十回西級 泉名、藤原

小野先生、いつもニコニコ御元氣な先生が昨秋より御不快で  
御治療中一日も早く御快の御祈り上げます。熊谷さん、御機嫌よく、今  
では丈夫になりました。宮下みね、十時喜久代、北沢れい、元氣  
で孫たちの成長を喜びながらお孫様の一冊を送つて居ります。北沢  
環子、今度一男が就職して之で亡夫への責任を果しました時折身体  
の障りもありませんが年の故と思ひ氣にもしません。藤野久子、永  
く東都を離れては居りますが、当風の同窓会の皆様といつも東京  
を偲んで居ります。長島政子、家の中では元氣ですが老人病で外  
出はせず皆様にお目にかかれぬのが残念です。高島初見、今度  
地唄の名取藤佳をいたき深しく一圓動んで、います。花岡登女江  
先年の大患以来出不精となりましたが近頃はとも元氣です。

増城おひまの折お出し下さい。藤原安上の孫は高橋生ひまな毎日を讀んで楽しんでをります。中村秀子、いづちや御上京以來御月にかかりませんが又御上京の節は御報下さいませ。工藤せき稲田豊、日頃は静かな生活でこの春は娘孫達多勢集り、嬉しく賑やかでしたが後は大くたびれ。甘麗生若、高血圧に注意し相変らず元気に普通塾を続けています。池田よし子、昨十月主人が藍屋天、何の得る事もなく六十有余年清世の間に沈思黙考といや家庭で中心のよい祖母様です。永井藤枝、御持病如何と御察し申上げます。坂野秀子、この程風引の御縁痛がしましたが今は元気がです。小林みち、昨春より身体の調子悪く精養軒を受け静養の結果大分よくなりました。手塚文字、平穏無事健康に恵れ楽しい日を通してをります。松本すず子、昨年心臓喘息を患い用心してをります。泉石千代、老年になり健康に恵れ之を何物にも代えられぬ喜びとして。近藤きみ子、海舞舞徳劇の時御出でになりましたに一月三日春に背いで遊かれました。御冥福を祈ります。

### 十二回東級

錦織、長谷川

此度はますます悲しいお知らせを申し上げねばなりません。上田様には三十三年六月二十一日に、川野様には三十四年八月五日に御他界になりました。身近い同級の方がはつと減ってゆく淋しさほんとは耐えがたい辛さでございます。御二人様の御冥福を心か

ら御祈り申し上げます。水原様には三十三年御主人様御生まついで、御高谷の御姑様も御逝去なされ、その後は御一人様かな山村におすまい遊ばして居ります。津屋、熊瀬、熱田様は少し御身体おわるい様伺いましたがその後いかがでいらつしますか、同卒御大切に遊ばして下さいませ。遠藤様旧冬御次男御縁結婚の事御喜び申し上げます。高橋御主人御病氣御全快遊ばされた奥様の御看護よろしきを得たからでございます。晴れ晴れした気持から十二月には御宅でクラス会催していただきました。船山、谷口様御主人御病氣の由御大切に遊ばして下さいませ。松本森田、高橋、石川、田中静枝、田中ふみ、奥村、佐藤御元氣でいらつします。鹿野様水くくの御勤めもお退きとなり横浜に御移りお気楽におすごしです。林田様御孫御二人でなかなかお忙がしき御様子、湯地様遠隔の地でなかなかお目にかかれませんが御元氣の御様子です。昨年四月には下関野藤御上京につき仰光寮でクラス会をいたしました。六月の上田様一階会には生込月桂寺で法要をおこなってクラス会をいたし、又十月同級会の懇話会にも多数御出席になりました。年をとりますには何につけ昔なつかしく、時折り御集りを待ちたいものでございます。内田様も御愛りないとおもいますが少し御出席下さいませ。錦織、長谷川変りなく級委員つとめさせていただきます。

### 十一回中級

山田、上田、岩崎

遷居も過ぎ孫を相手に楽しみクラス会の集いを楽しむ頃となり

ました。昨秋十月在京の方十二人会を催しました。地方の御節上京の節はお知らせ下さい。山岸御孫御縁利死して一年十ヶ月で数字も随日いろいろお読みになり、唱歌もお上手の由御成敗をお楽しみにお通しです。小石、菊池、斎藤御方お元氣にお通しの由。鹿野御病氣かひどいか御様子伺え御察し申して居ります。長谷川御八月御退院手が御不自由の為皆様に失礼していただきます。渡辺御方お通しの御様子。三月末御節御出。其の折御迎会には是非御御出席下さいませ。波田御三才流の觀望と砂調の御師匠に御見事です今年には独自のものを御製作と懇切に御られませ。黒川御家族七人内お孫様三才(高一男、中二男)御学業、初六女聖心学院を修まれ御日無病な御多忙、藤田様もお孫様相手のお楽しみ御健、竹岡様また臥床中心臓が悪い由、御主人様も先頃御不快と承り共に御全快を祈ります。高橋秋頃お連れが出ましたが御元氣になられ嬉しく、松坂会御職員として御尽力感謝致します。西村様、細野御元氣で御孫様方と賑かにお通し感をお待ち申します。金子御主人様昨秋より外遊中お暮らさとお子様お孫様でお忙しお喜び申します。安井御九洲にお住いも四年になり、七東の高橋様に同窓生五人揃って嬉しい御報告をされお楽しみ御様子。齋藤御長男御遠に御栄お慶びも渡されまですので忙しいやら淋しいやらとお便り。山本御札幌に行かれて五年同窓の方と三ヶ月一度お集りになられる由、目下猛吹雪との事。木下御お子達結婚され御自身は民生委員保護司等の社会

### 十一回西級

内藤、橋本

奉仕の御仕事に御活躍。村山御主人三人暮らし、娘の所に遊びにまいりますがお楽しみとの事。伊沢、石田、根本御方御変わりなくお通しの由。山田、岩崎、上田も無事に幼い孫を養ひつつ若き日を思い出しています。字数に限りがあり省略いたしました。

春秋年二回級会を開いて居ります。昨春は高輪の華泰で開き齡八十を数えられた法貴先生も御出席下さいました。私達の年令で級主任の先生を迎えて聞く事が出来ますのは誠に希薄と申さねばなりません。皆先生に見習いたいものと念願して居ります。そしてなるべく多数出席して頂きたいと存じます。増城の御消息は、市川様一昨年九月九州田町に七ヶ月滞在その間福岡同窓会支部の会に二回、小倉の会福岡伊丹宅支部に一回出席伊丹安藤里村、小笠原と会合同窓生のつながりの有難きを真に感じ、昨年八月末から十月迄は所用で北海道行、次に関西西宮市行十月末福宮今令は孫さん達と賑かにお暮し誠に我良の一年をお過ごし、安藤御元氣に讀のお稽古など続け伊丹様とは往來しげも様子。笹森様変りなく恵泉で教授、若い女性の指導におはげ昨年秋の内藤様宅の級会に出席。里村御九州田川の長男宅に同居折他の子供さん等宅の家事店務に出掛けて御多忙。伊丹御主人と隣りの長女一家と福岡で賑かにお暮し豊原慶大工学部で学位をとられ、吉田様昨秋の級会出席相変らず社会事業に御活躍。小笠原御元氣に九州

濱在中の市川様を下関市観光に御案内振田様御主人亡き後を痛感  
具の静かな町に孫さん達と元氣にお暮し、御上京の機を待ちま  
す。加藤様よりなく御主人長男家族と賑かにお暮し、勝木、植木  
菱谷様方元氣の御様子。河原様長男の御結婚で親のつとめを済ま  
！ 歓迎のパーティに同席何やかやと盛で級の為につくし親会の出  
席も、眞、鎌倉影お続けと想います。岸様つと健康すくれず御快  
癒を祈ります。津様昨年春の親会に出席息子さん方の家族とすつ  
と鎌倉に住み、邦舞は相変わらずお稽古の様子。上原様手紙出して  
も返事無く如何お過ごしかと級一同心痛して居ます。内藤、橋本二  
人とも一昨年親の務めを果しそれぞれ長男の家と同居他の子供  
達の家庭で手伝いなども同じ様に橋本は昨年未銀行を存年退  
職呑気に日向ボツコなどしながら好きな読書が出来るようになり  
ました。この春の親会に多数の出席を希います。

### 十二回東級

岡、大内

夜来の雨は旧年の塵を洗い清めですがすがしい元旦の朝を迎え  
昭和三年の御第一歩を踏み出しました。定めし皆様方も家  
族のよいお正月をお過ごし下さいませ。海崎様は只今は大  
阪にお住いとくんとお便りなくお集りして居ます。親居様最近  
は親会にお集りみになり、以前よりお元氣の御様子。お次男様方  
で家事のお手伝いにお多忙の日々をお過ごし、村居様親会にお集り  
居ります時折神経痛がお有りとの程度、加藤様本月は御主人御全恩様

の御法要に御多忙との事、重ね重ねの御不幸にめげず御元氣に御  
生活です。濱田様大蔵様方へ時折お越しの御様子。大蔵様よく御  
旅行遊ばし一月は関西方面へお越しの中、森川様いつもはがら  
に親会にもよくお出でです。小林様北海道でお孫様相手にのんびり  
冬籠り春には御上京をお楽しみで居ます。大友様御孫様お家の管理に  
お多忙親会にはよくお見えになります。宮地様諸山などお教示御  
元氣にお過ごし、戸町様一昨年御主人御逝去の由謹んで、御冥福  
をお祈り致します。藤井様一昨年未御全恩にお縁を御迎えにな  
り御主人様と二人の御幸福な毎日の中、氏家様学校にラジコに皆  
様も御承知の御生活、原田様相変わらず御光栄で皆様の為にお集り  
清子様の御病氣も奇跡的に快方に向はれつつある現在です。一日  
も早く御全伏を。河野様毎年五月には御上京親会にお集りし、兼  
しみに致して居ります。江島様品川区役所にお務の由、池田様平  
身不調の御身ながらよくお手紙下さいます。御店番位はお出来に  
なる中、四分徳活花のお稽古等遊し、宮土の霊屋を思いのままに  
眺めつつ御幸福な毎日、岩城、亀井、羽鳥、小栗、有吉、田中様  
皆御元氣でいらしゃいます。御消息お渡し下さいます。大内、  
岡の二人は加藤様、大友様の後を御引受け御幹事とな  
りましてどうぞ宜敷御願致します。皆々様新しい年の御多幸を  
お祈り致します。

### 十二回中級

堤、内山

和田先生の奥様はお元氣で羽沢の日野様お宅にお過ごしであらう

し。波多江様益々お若く共立六、川村子園等にて御活躍  
石井様久振りのお便りに接しお懐しく御病弱の御身御大切に  
念じて居ります。兼松様昨夏の親会に四年振りにお目にかかりま  
した。久島、石尾、村上様方お元氣にお過ごし。渡部様よい  
御多忙度々御上京の由、堤様心願がお願く御静養中ですが  
御快方にお過ごし。及川様御句、お茶等いつもお忙しく御活  
躍八木様昨秋々々にて御上京振袖に御住居です。浮田様よりは度  
々お山のウラス会とお引きを受け乍ら実用出来ず申訳なく存  
じます。御新御長女今村様昨年専攻女官に御任官。露崎、伴宮  
島様方お元氣の御様子。柴山御主人御御病氣と承りましたが御  
大切に、宮原様昨秋御入院なさいましたが御快癒お宅で御静養中  
です。岡田、大中道、大内、斎藤様は御返事頂けませんで居  
大規模昨夏御子息御転任で福岡へ御一纏に転居との御通知を頂  
まして間もなく、思いがけず御逝去の報に接し驚きました。  
追悼会をお八月末親会を催し、在京十四名の内十一名集り大規  
模の思出話を皆を偲びました。十一月護国寺の墓所へ御理骨の折  
には及川、波多江、八木様、内山の四人参列願をあらたに致しま  
した。石川様も御消息不明の処先年奈良にて御遊学と承り一しは  
淋しく存じます。春のお休みに波多江様お宅で親会を開いて頂  
く予定でございます。是非御来会下さいませ。尚新緑の候に  
は、今年こそ盛様で親居の浮田様をお訪ね致し楽しいお集りを  
存じて居りますからその節は万障お離れせ御参加下さいませ。今  
後はお互に互に相成の忙しき中でも気軽に度々お集りの親会を持

### 十二回西級

室、鳥居

ちたいものと念願致して居ります。  
今冬は暖冬興盛のお蔭で、余り寒い思いもせぬ内に春の訪れも  
間近になって参りました。親の皆様には甚愛深く御冥福、賢明な  
る母君として一家の中心に、御多幸の年を重ねられて居られます  
事でしょう。会費発行に就き皆様の御消息との事でしたが、日  
國華方にも御無沙汰の為、よく御報告も出来ず何卒お許しを。  
幸い先回発行以來大したお変わりもなく御方もお子様方はそれぞ  
御立派に、社界に御活躍。御孫様方は中学、高校、大学  
に御進学の為何かと御心遣いの中に御希望に満ちた明暮、そし  
て年毎に数を増されるお孫様方の敬愛の的として、御幸福にお過  
しです。昨春の親会には水く消息不明の小林宗良御孫、突然御  
出席、御健在で安心。年に一度の親会いつも同じ賑わいながら唯  
一の楽しい集い。もつと度々聞か度いと存じます。皆様の御協力を  
願います。永年級委員として御尽力下さいました福者の小山様  
今度は孫福者さまごまこと御多幸の為重荷にお変わり頂き不肖な鳥  
居がお手伝いの形ですが、これも委員存分に達しました。誰方かに  
お譲り致し度いと存じて居ります。一寸この所体を癒しましたの  
で、先年のアジア大会の母校のサロンには鳥居清澄ながら吾輩  
を代表して競技場に妙技を揮って参りました。此間は孫入園(幼  
稚園)の娘共御願致し孝養師だけで演奏に申し居りますから、こ  
れぞしお出かけ下さい。そして時折は御近況お聞き下さいます。

十三回東叢

田邊、杉浦

副主任の池田久先生には昨年八月御不快で御入院御手当の甲斐もなく十二月一日に御他界遊ばしました。思えば一昨年九月級友七人ほどで御劉里長野與松代へお訪ね申し上げ、善光寺詣りなど御一緒致しました事は、只今ではなつかしい思い出となっております。級会は相変らず月一集致して居ります。時折の御上京の光田様を交え大抵十三人は集って楽しい一時をすごして居ります。又、春秋には温泉旅行などに出かけたり、昨年十一月にはハトバスで東京観光などつれ込み、老人第一歩の楽しみを味わって居ります。之も皆が健康に恵まれて居ります事と感謝致して居ります。一色、坂水様は御不快の為御一緒出来ず居りますが、年に一度位はお目にかかり、お慰め申し上げて居ります。富川様は相変らず御研究におほげの御様子でなかなか御一緒する折もございません。楠瀬、田代様は地方御在住の為あまり御目にかかる折もございませんが、時折のお便りとお元気の御様子でございませう。

十三回中叢

石川、竹田

二年ぶりの会員消息でいつも中々御目にかかる折のない方々の御消息を存じ、御返事を期待しましたが頂きましたのはわづか五枚に過ぎず残念ながらわかる範囲でお知らせ致します。

十三回西叢

中村、大西

丸山先生はいよいよ御壯健にでまことに頼もしい限りでございます。去る一月二十九日、新年の集りを銀座茶屋でいたし、出席十一名、よくしゃべり、よく食べ、島山さん持参の昔のアルム中村のうつつた最近のもの等、興を惹いて楽しい半日を過ぎました。島山様御次男に趣向ちゃんお出来になり、お孫さん六人、五十嵐かね様は御子息のお嫁さかして血脈、山崎謙相変らず斯道の第一線で御活躍。鈴木様京都のムコ殿と、自宅のお孫の間に遊びたり来たり、斎藤様は令息二人を海外にお淋し過ぎたか一時少し弱って居りましたが目下お元気、福岡様昨年お嫁さん御結婚目下お孫さんも三人半、石原様一昨年御新様にて佳い日々、入江様鮫島様共に無事且つお元気、大西、中村も同様、次にお便りから金子様は御長男の結婚で家族七人にぎやかにお暮しのこと、中山様御主人週二回大学へ由られ御一途給先生です。田崎様は昨年御主人御葬目下三重県、長女方へ滞在の由です。佐田様は鎌倉市の連合同窓会で第三出身の代表として活躍されています。川崎様昨年御長男手術をなされ、御自身も大分お成れの御様子です。下元様一男四女それぞれ落付き孫九人とあります。柴田様は心臓が悪いと集りにお出でなく、五十嵐富栄様、青山様、御無事とお知らせ、締切迄に油谷様、松岡様、菊池様の御返事なくお察しいたして居ります。

先づ湖本寺の方は本村貞様一昨年五月御主人の厚き御音聲の響に亡くなられました。次に菅波様昨年初め河村様は善に御上様逝去され、お淋しくおなりと御悔み申上げます。井上千代様昨年御次女善英修業の為慶米留學され、叔母上もじき栗山にお一人住い、茂見様お元気で養生を怠らなく過し度と仰せ。杉原様は御主人大学を昨年退職され、高校二年のお嬢と平和にお暮らしです。打田、井伊、渡辺様はそれぞれお孫さんのよきお祖母様として、大塚、吉村様はお過しです。杉浦様お母も忙しく毎日振り切り切らさし御様子。竹田様お習字に御精進益々上進のようです。武田中西様は水々く御療養未だ御回復なく、切に御自愛を祈ります。武田様青山にお移りの由、渡邊敬様はこれから御台恩方にお嫁様お迎えの番で今が一番お楽しみの時機と存じます。角谷、平尾様には永らく級の為にお苦折頂きほんとに有難うございました。平尾様は御長男昨秋米国へ御転勤お淋しくおなりです。角谷様御台恩方にお嫁様持たれ、御繁栄でいつも御幸にお過しです。佐藤様は御主人御病気の為級会にも御出でなく、御快方祈り上げます。生田様昨年の級会には水々くの心懸せんとくも恢復され、元のお元気でユーモアたっぷり御話ぶりに大笑い致しました。昨年は秋のクラス会、石川病気の為失礼致しました。卒業以來四十年遷居の寂も癒える年になりましたが、世の移り変わりと共に中々寒暄届というわけには参らず、色々の事に心の切りかえも大変です。先づまづ健康第一に新しい老人の道を歩みたいものです。春のクラス会にはお一人でも多く御出席を、そして御上京の方を

十四回東叢

大塚、謙武

この会報御手元へ届く頃は春のいぶきに沈丁花の蕾も紅を増す事と存じ候。本年は滞滯の方が多い事と存じ御同慶の至り、昨秋級会へ出席高崎、布施、廣原、謙武、仰光寮にて致し、その折滞生先生を御訪ね申上候御機嫌御よろしく入らせられ、日々レディやランチにて御楽みこの御元気な御言葉、昔の事等よく御記憶遊ばされ、種々御話に時のたつのも忘れ御名残はさらにつきぬ思ひにて御機嫌を祈りつつ又の拝眉を御精進致し御別れ申候。高崎津村様前年迄幹事として御尽力。花村様有意義な日々を御過ごし、滞生先生の御教訓を示針として今日あるを得たとの御便り、御同慶に存じ候。武市様丸の森の近くに御住居のたよりを御よせ下され。山崎万里様御孫達と御満足な日々、大石様御孫達の為には編物など、お見舞家紙に御住居なされて早十年の事、清成様御孝

養尊一、川合様御病氣も御全快にて何より、南原様過日武市様と御一緒に六甲の紅葉をめで、有馬温泉にひたつてお互の健康を祝された由に傍。野牛、山崎敏子、常盤様御様よく御暮し、御牧様久しぶりに御帰京、金坊様も御元氣。大塚御牧様目を悪くされたと承りお察し致居候が御全快にて安心。布座様の四月三五御結婚。孫様は中学生になられ御満蒙の御様子、大井様四で同窓会に御出席の中、原田様昨年千葉市川寄野に御移転にて次の級会には御出席もご招待し候。山川、津田、本多、余語様方御返事頂戴出来ず残念に存じ候。三谷、鈴木、河合様、黒澤御牧方御消息御存じの方は諏武迄御一顧下され度願上候。終にのぞみ物故された叔父の方々の御冥福を祈上候。大塚道子、謙政日々是好日と過し居り候。

#### 十四回中級

#### 丹生谷、水町

佐藤先生本年は萬壽を迎えられ益々お元氣、茶道に講曲に余生を楽んで居られます。渡江様御主人共々近頃元氣になられた由。伊東様本年は神緒も軽く、内孫お相手に忙しき中に楽しき日々を送られる由。和田様御長男NHKに御就職御三男、大学受験準備に大奮、忙しく過されています。永井様、茶道華道教授に御活躍、内孫御誕生によきお祖母さま養育を御褒稱の由。山口様御じく茶道華道御教授、目下御末子の御嫁様御探し中との事、丹次御徳易裁判所御停委員として御活躍、例の持病の事も近頃は御調子宜しき由。若林様、御嫁様の仕事を助けて保険の勧誘に御

活躍、御子息のよき御結婚を願つてます。毛利御主人様もすっかり元氣になられ、内孫お二人にて賑やかに過しの由。種村様出科の御新居の近くにお住いの外孫御相手にも喜ばれ、お返しの中、片平様一切の公職より退かれ、御子息とお孫御醫院の間に往復してお楽しみの中、吉田様御子息は御近所に御女婚は東京に御嫁様五人。老夫妻で日曜を楽しまれてます。島村様御一手級一固身も済されましたが御整理で忙しく、然しお元氣の中、稲葉御様もよく、御養育の中御主人四人のお孫様のお世話等に明暮れていられます。野村様御子息は五月に御結婚の由に御返切つて、お身体の調子も上々の由。松崎、三原様、御趣味のうけつ楽素人離れて、お見事でございます。東田様、御住所判明しましたが、御消息解らず誰方か御存じの方は委員迄御一顧下さい。小栗、渡辺、佐野、小林、野元、辻村、西田、水岡、笠森、家永、吉良様方御照会の暇なく御詫言申上ります。御元氣の事と存じ上げます。

#### 十四回西級

#### 永島、岡本

卒業してから四十年余りの方、小澤様を迎えるようになります。たお会いすれば昔と変わりないですが孫の話が出るので年をとった事を隠します。昨年十一月田村様御宅で級会あり、出席者十名昨年六月日光寮で級会をした時は、川村先生御出席下さいました。

若々しく御元氣で私共と同じような感じが致しました。出席者十五名七月に裏塚御上京になりましたので、電話連絡のつく人だけでもことお知らせで東京駅に出席まで、中食を共にして、楽しい一時を過しました。八月に伊藤様御上京になり、又急に連絡があつて服部御宅で級会を致しました。その内どれかに出席なさつた方(内、田村、高橋、菅野、山下、生駒、湯野、寺尾、田所、三島、吉井、田辺、寺尾甲子、古泉、興、服部、原田、伊藤、永島、藤)は御元氣におすごしです。基塚御元氣におすごしの御様子御年賀状頂きました。幹事行届かず申訳ございませんが、御返事頂いた方だけさつとお知らせします。田辺様昨年女子の長男が大学を卒業した由、小平に任んでから十年少して、楽しい町づくりが出来た由、池田様無事に過しています。菅野様家族一同恙なく候は

様、三月に小林様御上京の御予定とか、その時に又乗り度存じています。

#### 十五回東級

#### 篠田、岩田

皆御御機嫌よくいらされますか、会報が出来ますのに委員として其後の御消息を伺う時期を失いまして再申す御座りません。昨秋十月十九日御精進で広々とした三宅様の御宅を拝借し、級会を致しました。雨天にも拘らず久保田、山田、温島、高桑、岩田前田、三宅、篠田の八名様御出席で有意義に、そして楽しい日で御座りました。三宅様の御厚意を御座り御座りましたが早く喜ばなしみと色々退出も多い幾年月では御座りましたが早くも還暦も二年と云う年を迎えてしまいました。どうぞお互様に御健康に、一層御留意はされます様に次の級会には是非出席し、佐藤、青山、生島、前田、武市、小栗、吉村、竹内の皆様御集り下さいませ。御縁に御願ひ申上げます。私共の級は逝去の方多く、消息不明の方も十名様もあります。御住所だけでも明かになりませ。誠に行届きの御報らせで御評下さいます。

#### 十五回中級

#### 福田、野崎

小野先生御息様御栄転の為広島へ御転居なさいましたが、昨年又々名古屋に御栄転で、名古屋千種区南明町二の四八に御移転になりました。伊勢灣台風の折は屋根瓦を飛ばされた位の手で

大した御被害はありませんでした。昨暮頃より御体の御具合悪く御静養中との御便りあり先般如竹会より御見舞の御相談あり昨暮と今年に入り楽申お見舞として、二回連日御見舞品を御送り致しました。御両方の事と御合意様御心配の御様子、一日も早く御全快を祈ります。同窓会では昨年十月八日新橋演舞場で、新派の福劇会、十二月にはバザールの催がございました。皆様から多大の御援助を頂き厚く御礼申上ります。委員不行届きの為、彼会も開催せず誠に申訳なく深くお詫びを申し上げます。進山様、金原様、奥田様御主人様方が久しく御病床で御苦悶に大変でしたが、それぞれ御快方に向はれ、御心配はございませんが一日も早く御全快を祈ります。御看護のおつかれ出ません様は、田辺様は御自身御病床にお越しの御様子御大切に、速やかに御全快を祈ります。黒須様御元氣で、御主人様と長男のおけいをお楽しみ由、谷藤御孫様の御世話に御多忙、石井様引続き裁判所にお勤め最近渋谷区代々木富ヶ谷一四八四清水アパートに御転居、小林様御自宅馬場路の窓口にお働き、昨年御孫様御誕生、浦川様、片岡御法元様御元氣で御越しの御様子、井上様、青柳様如何にお過ごしすか、地方では佐々木様石版YWAで料理の御教授、増戸様慶岡市の県営アパートに御転居、御上京の折にはどうぞ委員お知りませ下さい。須水様は御主人様御他界の申謹んでお悔み申上ります御合意御元氣でそれれ御結婚御別居、御自分は御上京杉並区四歌窪一の一五七に御移転になりました。福田、野崎無事御日致して居ります。委員も六分長くなりましたので御上京早々で御迷惑

と存じましたが歸って頂きました。  
次の委員 須水いく 杉並区西歌窪の一五七  
谷 孝子 大田区田原旗布二の九の五  
森、 沼倉

十五回西級

皆様御様子をお聞かすために一月二十五日に富岡寺の松として彼会を催しました。当日御出席の方々の御声は、阿野「今年は休も元氣で長女道子をフランスに立たせ、毎日田原から遊びがしい中に孫の相手を楽しみに通して頂いてます」鈴木「ニューヨークの娘の便りを楽しみに聞元氣でよいおばあちゃま」。田中「エ」昨春四孫ができてにぎやかに楽しく暮らしています。「田中田鶴」家内中小うたに熱を上げて楽しんで頂いてます。「沼田」主人が大阪に出張中なので一人気楽な毎日です。「山藤」昨年未だ閉居の新居に移り向かるといそがしく通して居ります。「沼宮」主人亡き後長男一家とにぎやかに暮らして居ります。「森」息女姉と一緒になんかかかして居ります。久津様は昨冬組のうたで二月入院手術をなさいましたがお病癒好で退院、目下御静養中です。その他欠席された在京の方々は御無事にお暮しのようです。梅田様も元氣で昨年阿野様御上京の節、彼会に御出席でした。山口様御主人昨年未だ閉居で入院手術をなさいました御大事に。奥泉様も元氣に御活潑の御様子。岡部様昨夏御上京、森乃及彼会を催し久々で積るお話を伺います。坂様も元氣で昨年御上京の時、沼田方で彼会を致し楽しい時を過ごしました。小越様も今

四日市のセントヨセフ学園におつとめ、さだめしい先生でいらつしやいましょう。中村様も九月でお忙しい日を御送りの事と存じます。東様も御主人御敬慕の御様子ですが、お銀様お孫様と賑にお暮しです。吉田様は御子息も立派に御成長、御元氣にお勤めとの事です。地方の方々御上京の節は是非彼会をいたしませう御必お御連絡下さい。前来年は還暦ですが地方の皆様方も御一緒に何か催したいと思っておりますが、御名案をお寄せ下さい。今から心掛けて置いて丁度よろしいでしょう。秋頃までには御面をまらめ度と思つて居ります。

十五回南級

佐藤、井田

皆様御消息を伺い度いものと先日井田宅でクラス会を致しました。いづつに変わらぬ御様子でございましたが、参らして青藤宮子様、大島清子様御出席で、三田村春子、神崎清美、佐藤卯生、伊能カ子、佐藤節子様と井田の八人のご参加でした。内山素子、中野紀代、岡部ま代、深野露子様の御定連は生憎のおさつかえで残念ながら御欠席でした。暮れるに甲い冬の日ではありましたが、楽しい和やかな時を過ごせていただきました。席上誰れとなく来年は御一緒に還暦のお祝いとおつとめで思はずあもそんな年なのかと、今更ながらお令のきびしさを痛感したのですが結局、今時あまりビツタリでないこんな昔のしきたりは遺上して、七十一位が丁度なのではないかしら...というこに落付いた様な次第でございます。地方にいらつ

しやる皆様も同感でございます。西宮の佐々木里子様のお便りに「年寄りという気持ちから程遠く困ったものです...」とのこと何時までもロマンスでとお返すられる里子様のことからよくわかります。お近くにいられる平岩芳子様にはやはりカノリッかの御信御深くいつに変わらぬお静かな生活でいられることと存じます。杉浦三四子様は大変で長らくおつとめの御様子ですが、お便りのないのが寂しいでございます。東京組で田代操様クラス会にいつも御欠席で残念に存じます。三田村様には御主人様長らく御入院でさぞ御心痛でございます。深野露子様はよくしがすかりロマンスレイでもおきれいです。岡部ま代様はクラス会のお孫様持ちでいらつとめるのにもあまりにお若くびつくりいたします。永沢コウ、有吉マサ子、小林正子様方今年こそはクラス会に必ず御出席下さいます様切にお願いたします。佐藤節子様にはいつもクラスのこと、御厄介になり、又伊能カ子様にも色々お世話になりました。御礼申し上げます。道田井田の住所が四年前から大田区馬込町東一の一三三三に移動しました。電話は(田) 三三三九でございます。

十六回東級

根岸、神崎

古き言葉「光陰は矢の如く」あんなつかしい麻布の丘を築立ちましてから今年も早や四十年でございます。過ぎ去つた年月を思えば夢のよう。御目にかかれは昔のままの心地が致しますの

豊田、鈴木、吉岡、高須、馬場様方と根岸、神崎とそれぞれ御多  
間にもれません。小柳様は御主人様と御二方の静かな御生活の  
たはら点訳に御熱心にて感じ入っております。武内様はお手操方  
それぞれ独立遊ばし、お孫様も多く御自分は通四回御習字の指導  
を遊ばして、御元気の御様子いつも存の美し御手紙にてお便  
り頂きました。柳橋様昨秋御上京の折思いがけなく神崎宅にお訪  
ね下され何十年振りかの御目もじを致しました。谷口様御主人様  
久しく御病臥御看護にとても居られます。谷口様御主人様  
多き御生振りでございます。岡田様は近頃時々生花高く御用心  
の御様子。西村様は御高令の御交遊を御扶け遊ばし、生花に御精  
進でいらつしやいます。田中様も御主人様と御二方の静かな且つ  
御多忙な月日をお過します。渡辺、池田様は昨年御主人様御逝去  
御悔み申上げます。しかしお二人様共御元気で御出来になり  
御短大へ御勤め遊ばし、この種は初めてのお孫様もお出来になり  
池田様も相変らず教職にあられ、若い人々の指導に意欲ある日々  
を送って居られます。昨秋松坂会主催の御劇が新橋演舞場で催  
されました時は小柳、武田、馬場、高須、池田、根岸、神崎等  
加致し客間のお茶のひと時を楽しくすごしました。暖かになりま  
したら級会も催したいものでございます。その節は併せて御出席  
御待申上げます。ここに一つ恐しい御知らせを致さねばなりません  
ん。坂原様が昨年六月御他界遊ばれました。級会などによく御  
出まし遊ばした御姿が忘れられません。謹んで御冥福を御祈り申  
上げます。御消息伺えませんでした方々も御機嫌およろしき事と

春山、三増

五十年代も半ば過ぎ、昔の友の頻りに居られる頃となりましたが、一昨年地方の方の所に居て始めた福寛通信が、大成功と  
々々御消息を具に知り得た喜びは更に友情を深めて、今後手を  
繋いで何かを夢が度い空気をえ出で居ります。在京者の級会出席  
も数を増し、昨年春藤様御上京の折には山田様も御上京、何十年  
振りからの入江様も千歳から御出席五に無事喜びました。ず  
つと御連絡のなかつた高橋様の嬉しい御顔も迎えて、福山様宅に  
十五名集りました。長く御病臥の福本、福山、長谷様は、最近少  
々御宣放き後、早々御快方を祈ります。長谷様の御花店は、御親  
善も順当、御生活御安定をお喜びします。福山様は、名実共にお  
婆様の由、不破様は家裁裁判所のお仕事。福証様はお習字の先生  
池谷、黒原様は二人のお孫様で忙しく、玉城、松井園子、安藤  
仲小路、馬上様はいつも級会を羨しみにお出掛けです。樹原  
ですが、級会の由、松井、横森様はお仕事多忙で御欠席申し  
協會の役員で、園原御酒殿、相次いで横森様は、イケバサイエ  
ンティショナル会員となり之亦園原御酒殿、婦人の友編局長の  
松井様は、在京者一の頼りです。福島へ御移転の仲小路様は御在  
京勝て、級会には常に御出席、それに引替え平井様はいつも御欠  
席で残念に存じます。斎藤様、御様子お聞かせ下さいませ。島田

様は四國で級の便りを受けて居られます。山田様も精進の、北海  
道旅行をお待ちです。昨秋の台風に、御教習の日比野様は、それ  
でも御一統御無事の由安心致しました。お便りなき織田、河野  
様は如何、御消息伺い度く、荒川、武内様は御生死の程も分らず  
心傷ます。春山は此の処次おの嫁魚病、三女の結婚、又次男  
の再婚と続き、三増も長男と三女の結婚と相次ぎ多忙暮し。幹  
事の致不行届の点お詫び致します。

香川、清野

皆様から細々と御消息お寄せいただき、誠に有難ございました。  
法貴先生益々御壯健で昨秋の観劇会にも御出掛け下さいまし  
た。石原様昨年中に御令息二人が揃って御結婚、一安心の御様  
子、草間様御長男一家と賑やかな御生活、尾島様も御三人で平和  
にお過し。近藤様今春末のお嬢様が大学卒業で、お喜の御様子。  
内田中子様御主人様が今春九次を停年で御退職、御自分は敬道に  
御精進集「福」を出版されました事。楠瀬様一昨年若御新  
築御令息は大阪の白石にお勤め、御実家の御父様御急逝の由、吉  
田様も一月に御実家の御母様が水腫されました、難んでお悔み申  
上げます。平田様お嬢様の御病弱の熱帯病御吉原市に富士を御い  
で五年越し御住。斎藤様相変らずお元気で今年御三男に御嫁様  
お迎えの予定。田宮様お身体の方も心配なく毎日公園へ大をつれ  
て散歩に行くのが楽しみのお便り。矢板様昨年は御病氣勝ちで  
したが今年は又去々と早々に伊勢詣でなさいました。お忙しいな

柳瀬、加賀山

麻布の丘を去りまして早や四十年。大半の方々、御機嫌の御成  
入をお楽しみ時代となって参りました。感無量でございます。  
昨秋山口様の御上京をよい折と、新沼中村屋で級会を開きました  
三橋、谷口、清水、小島、松井、田島、佐野、山口様方を私共加  
り十人出席。久振りの事となかなかの機会でございます。山  
口様御長男御結婚お喜び申上げます。田島様はいつもでもお若く、  
御好きな道に御精進。佐野様職災で負傷遊された由を聞き承り御案  
じ申上げましたが御元気なお姿に接しました。勝後様の御事  
故、その嬉しさは一入でございます。楠本様、秋谷様、お店御

十六回西級

十六回南級

繁昌御めで度存じます。求女儀、田辺様御子様方と御元氣にお暮  
しです。永く福岡市にお住いの北交様お嬢様それぞれ御幸福な御  
結婚。御多忙な中にも楽しいお生活振りが伺えます。芦屋  
の井上様お嬢かに御遊ばす。引越お静な御明暮れの御田様も  
御元氣です。御瀬様御母上御遊去後お寂しくお過ごしでしたが、初  
孫様を得られて御喜びでございます。其他の方々御健かにお暮し  
の事と存じます。武久、間山、田花様方の御消息を御存じの方は  
伺至御連絡下さいませ。皆様お目にかかれれば幸に返り楽しい話に  
花が咲きます。敬会には振ってお出ま下さいませ。不行屈御許  
し下さいませ。

### 十七回東級

大 熊

高田先生の御主人様にはお手厚い御禮の甲斐もなく、旧年十  
一月御他界の御通知をいただき早速御禮にお伝へ致そうと思つて  
開りました時、津田様よりお電話で田中様の御主人様がお勤務先  
からの御帰途交通事故のため御遊去遊した悲しいお知らせを頂き  
ビックリいたしました。幸子様の御心中何とおなくお申上げて  
よい言葉もございません。お二方様とお子様が立派に御成人  
遊しました今日一日も早くお氣を取りなされ、幸福な御生活に  
お入り遊しますよう祈つてやみません。小林様昨年五月アルゼン  
チンより三年有るぶりで御帰朝、敬会も一段とにぎやかなりま  
した。夏には孫様もお出来遊し重ね重ねおよろこび。小柴様が  
久々で御上京遊しましたので川村様のお宅で敬会を開いていた

### 十七回中級

杉山、勝田

来年は卒業後四十年。今更ながら歳を考えます。御子様の御結  
婚或いは御出陣等、忙し中にもたのしくお過ごしの方が多いと  
存じます。年二回クラス会とお約束しながら、近頃は御劇会で  
時々お目にかかれまので、幹事も無精しております。  
昨年は十二月七日渡辺様のお世話で榮又の川甚でクラス会を開  
きました。塩月、沢井、中田、神谷、今井、持永、杉山、真野、

渡辺の九名様、クラス会に欠席した事のない勝田が初めて伺えず  
残念でした。後で色々お話を承りましたが、沢山の御遊で一日  
たのしくお話し花が咲きました。塩月様御台思お一方は海外に  
いらつたり、中田様御一人息子に岩塚様を迎えられ御別居の  
中。塩田様も御台思に昨秋お嬢様をお迎えになり、賑やかなお正  
月で御一家田圃お羨しく存じます。沢井、杉山、阪本様近くお女  
様、三女様の御出陣の由お目出度く、杉山様はその染広島までお  
出かけの誓、神谷様最近御健康になりました。笠井様のお腹り  
で、飯神には十七回七人の内中級二人で、この連中で年幾度かの  
逢う顔をたのしみにして、いらしたところ、今年は東京から全井様  
を迎え大喜びに心豊かな日を過ごされた由お知らせ頂きました。真  
御元氣に御元氣に御劇会にお目にかかります。持永、石橋様御主人  
人神山様御母様様の御氣其後如何でしょうか。お大切に遊ばしま  
せ。阪路様終戦後郷里に引籠り。浦島の高のババになつてしまうよう  
な思いとの御せ。御上京の御節一報下されば敬会を聞きます。  
地方の皆様、御消息お知らせ下さいませ。

### 十七回西級

千葉、新谷

昨年十一月六日の特別敬会は今井先生を富岡に御訪ねして、御  
元氣な先生の御案内で高麗製糸工場、貫前神社を経て紅葉の美し  
い妙義神社へ他級七名の方を加へて十五名が参りました。同学生  
時代に若返つて、其の美しさは予想以上に素晴らしい恵まれた一  
日でした。次回は五月つじの頃に赤城山行を計画。振つて御

参加下さい。九月七日六義園の敬会に戦後初めて金井様御出陣、  
是から東京に御主人の由共に無事を喜び合いました。淡口、星井  
様御長男、石井様御三女は昨年、開様御長男は今春結婚。地下  
の多美子様定めし何安緒の事でしょう。新谷三男も月経婚の予  
定。神古様満令期の御子様方の御縁談御遊考中。夏見様御広島の農  
村生活もお慣れになり、宮崎様嬢馬へ御移りになつて、御二方共  
御老母に孝養を尽されて御出です。古塚様は御花、菅原様は御茶  
長谷川様は御習字の御指導にそれぞれ御興味を活されての御生活  
結婚様は薬局の経営に、行徳様は御主人様の片腕となつて、飛松  
様は千葉の農科婦人の向上を計つて精進をお続けです。永田様時  
折御上京旅行をお楽しみ。福岡様一昨年鶴沼に御新築御嬢様と水  
入らずの日々に益々御嬢御祈り致します。武藤様御嬢様御結婚  
御淋しい中にも御元氣そう。下倉様御子息と御一編で御孫様の御  
成長を御楽しみ。米倉様御主人御台思に渡米され益々御発展。  
相馬様此頃すっかり御元氣になられ、長養様も御全快。広島の御  
子息の許で御遊中の中本様も御早く御全快御祈り致します。山  
口、菅原様御主人様の御氣如何ですか。御大切に遊ばしませ  
岸、岩崎、中村、井原、田代様平穩無事に御遊しの御様子向より  
と存じます。菅生様一昨年御次男二十才で、藤井様昨年御次  
男御遊去遊しんで心から御喜び申上ります。笹木、川又様如何御遊  
しですか、千葉は家事の余暇に染色を染しんで居ります。終りに  
本年三回忌に當られる富沢、畑、星井様の御冥福を祈りんで御祈  
り申上げます。

十八回東叙

二宮・竹村

丸山先生蕪海市伊豆山老女会の中に建てられた御自分の家に御住いで候と共に御元氣です。岩浜りう様御主人が昨年一月御逝去以後三男一家と暮らしてはいますが思い出す事のみ多い此の頃と又沼井々々様御主人は昨年七月に亡くなりました。一周年もすぎずしかし「皆々よく気をつけてくれますので」とのお便り。お二人ともお二人はそれぞれ御成人で静かな御生活のようです。古田島きぬ様「今年斉藤さんと二人で皆さんの前に現れる予定の廻二人ともつきと周間に不幸な事件が起り、身軽に立ち上れません。昨夜もくづくと重たい運命を嘆きました。斉藤さんは健在私には昨年春から高血圧の為用心しています。井上英代様お二人のお子様は御成人ですが、やはり中央労働学園におつとめです。原田花子様一北海道生活廿九年一月も早く東京へ戻りたいと思ひ暮したは昔のこと、今は日に日に近づく北海道での市の教育委員をやっています。夏には上京の予定。私は江別様、阿部香都子様、手塚たつ子様、谷口藤子様、健康で平和な生活をお楽しんで今度クラス会にも出ます由。作平賀子様一次男はワシントン大学留学中。あと二人の子供と共に元氣に遠山貞子様心臓が腫く、又血圧も高く引こもり勝ち。山下茂子様母を亡くされましたがピアノの教授にお勧めです。伊藤寿々子様主人亡きあとの力であつた母を亡くしましたが孫の笑顔に慰められて

十八回中叙

千葉

留守居役です。吉岡清子様おつきつぎ友の会の仕事のかたわりの度米田で就職された御長男の取計いで二ヶ月余りの欧米旅行に出かけられました。千野清子様御主人が暮らからお願ひで只今入院中、只一人のお子さんは高二です。二宮貞子、娘が一家をあけてパリに行きました。竹村千子様三人ともまだ留校です。去年のクラス会出席者五名でしたが今年も校の美しい御光景で又やりましたよ。

く作歌に昔の苦労をおわすれです。浜口様お子様の御入学でクラス会にも御欠席でした。杉田様御二男様博士におなりになり御安心との事。津沢様御物等にますますうでのさえをおみせです。柴田様お元氣、吉武様御上京の事もなくお孫様方と御元氣、朝比奈様魚津にて御生活長年の会に御出席御上京の折にはぜひおきかせ下さいおちぞ致します。早川様も御元氣で染物にきれいな作品をみせて頂きました。さて長くいらぬ干葉がつかつて頂きました。おひさし頂きうれし皆様と共によろしく願ひ致します。

十八回西叙

宮原、下河辺

お子さん方のご縁談、お孫さんの御出生などでお忙しく、お目にかかると折が少なく特別な消息をお知らせできないのは残念ですが、うれしいのは未亡人になる方の少ないことでございます。堀内様はロマンスケイ、関東通信病院研究室に貴様を召され、高見沢様は放送のお仕事に精進です。美濃の加藤様も眼科医として重きをなされ、四人のお子様成長、今泉様は片瀬の浜に三味のお音で御師匠なりとお見上げします。野崎様はお孫様ドイトに御習字、メソソプラノの歌手として将来を期待され、下河辺様のお嬢は女子美術卒業、デザイナーの道を進んでおられます。三代川、宮地様、おそく得られたお嬢様、それでも大中学に進まれる年が来ました。安岡様は四人のお子様全部御結婚、中野のお孫様もあり、謡曲にお茶に余生を演じられ、級のお世話

十八回南叙

金子、古村

又会報の時期が参りましたので皆様の御消息を簡単に纏めさせていただきます。青森の木村様職業に御忙しく、お孫様も四人、只今は未子の御次男と二人で静かに御過ごしの様。伊藤様昨年五月京都近くの枚方市に御移転。福田様、島田様にも時々お会いになる由。福田様も最近お元氣に、御孫様相手にお幸せの御生活。島田様も昨秋停年で永い会社生活にピリオド。其後高血圧で御静養の

役の山田様は女のお孫様可愛さかり、優しいおばあちゃまぶりで、牛岡様も二人のお孫様御長縁を得られ、お孫様の誕生に一時血石病で衰弱されたのも回復、高安様お一人の御息結婚、お家の中が明るくなりました。沖野様は三十年余任されたお嬢様を見送られ、御孫様も高血圧で倒れられたが、病と全快されました。おすこやかなのは三好様、米屋に留學された御長女のお子様を引取って面倒をみておられます。桂様一昨年急逝された後、主婦の友社におけるお料理のシャリーナとして菊地賞を得られ、二人のお孫様もうまれ、お目にかかれなかつたのを遺憾と思ひます。他界された方が九人、終戦後消息不明の方が数人、すでに級友が半分減つた感じでお知らせしますが、皆様年に応じた生活で健康に御注意下さることをお祈り申し上げます。

由御大切に。森様日立廿五年とか、昨年母上御他界の時、御様  
石沢様方の最寄会には時々御出席の御様子。御様も来年喪子様  
女子大御卒業。あとと良いお婿探しのお楽しみだけ、石沢様も  
下宿屋の小母さんで忙しくなど、相変らず期か御元氣をう。山  
川様も一昨秋兄上御他界、昨秋遊遊区園旗町に御家を訪れ、漸く  
落付いた御生活。四層の西山様、元々の子福者の所へ順にお  
孫様八人になられた由。級の大関でしよう。内助の功や育見御  
相談等に東西に御活躍。長谷川様も岡山に十七年、孫の守りに平  
凡な毎日をと、長尾様も孫様三人、ずと市川に、昨年来の  
神様も今はお元氣の由。松岡様お元氣で未だ子供の座、ア  
祭会も盛會、是非お出かけ下さいとお便り。特筆如何ですか片  
瀬の金子様も九十七の御両親様お元氣で未だ子供の座、ア  
ンパランスのおばあさん。でも日々元氣に立御して下さるとの御便  
り。清水様も古居在任二十数年の由。伊瀬河内様に被書極少  
、平凡ながら分は卒業當時のままで、頼もしい限りです。横須賀  
の田辺様も十年一日の如く無事平穩との事。首匠の堀井様、田舎  
に居ると何かも後退、春夏秋冬山や海の変化を羨し、未  
子の大学院卒業を待つてます。など如何にも奮った様なお便りで  
く、でもそれぞれ各方面の事に御活躍でお忙し。木塚も社  
長夫人として、御忙しく御通しです岩崎様も長夫人として御忙  
しく御通しです。金子、古村、共に元氣で居ります。

十九回東級

植田

卒業後三十七年人生の転換期を迎えて彼の皆様如何お通しでし  
ようか。今年八十二才になられる彌生先生は、昨年心臓を患われ  
て以来母を御静養につとめて居らっしゃいます由。手紙の返事も  
書けないでと電話で話ささいましたお西は昔のままのまじり  
と若々しく昔懐かしくとこととでした。級の幹事として長い  
間御尽力下さった福原様が、一昨秋突然御他界なさいまして誠に  
寂しく、御生前の御苦勞を感謝し、御冥福をお祈りいたしまして誠に  
春三郎の植田(中田)宅で被会を開きました。御出席は家事の暇  
に習字の先生をなさる加藤(服部)様、学校のお仕事を待つ小池  
(松澤)様、昔と少しもお変わりない岸様、大きなお孫様のある秀  
島(山本)様、三宅様のお近くに住み一筆筆まめに被の方達の安  
否をお尋ね下さり大沢様、初孫を得られてお喜びの能田(山下)  
様、有名な木彫家の御子息を持つ風里谷(小森)様、卒業後初  
御出席下さった若森(南谷)様でした。

す。要知果にお住いの梶(野口)様伊勢湾沿風の被害を受けられ  
ましたが大した事はなかった由。永らく沼津にお住いの菊池(扇  
橋)様は御主人の御転勤で横須賀海辺の静かな学園内に、五人の  
お子様をもうすつかり社会にお育て上げなつて慈々とした御  
生活、次の被会には是非御出席を願致します。  
その後お便りない石井(吉田)、矢野(河村)、小林(候野)  
小森(安村)様方地方在住の河部(二恵)、永島(木下)、三沢  
(木山)様方御消息お知らせ下さい。幹事の不行届をおわび致し  
ます。

十九回中級

柴田、遠山

北海道から十数年振りになり御東京になった細谷道子さんをお迎え  
して昨秋彼岸の一日鎌倉強島寺でクラス会を致しました。  
御子息様學業を終えられ、御任地が横浜にお嬢様も御結婚東京  
に任まられるようになられた道子様、私と三十余年振りに御会  
いしましたが昔と少しも愛らない清らかな姿に接し、永い年月の  
へたを忘れたいが致しました。当日集る面々次の通り。遠く  
西宮から馳せ参じられました並河夫人の賜氣で若々しい事豊かな  
御生活ぶりの目のあたりに感が致しました。地元お近くの遊園  
様、野中様とも十年目かの御目もでしたが、海老茶房の第三  
時代そのまま御見受けいたしました。他は東京線の島、原田、  
照沢、黒住、井山、難波、和田、栗原様達、地元御住居の荒川  
先生、佐藤雪子様御差支えで御出まらなかったのは残念でした

十九回西級

菊田

此の程石川様御新築なさいましたので、先日遠慮のない人達お  
しきまして久々に楽しい一日を過ぎて頂きました。山崎、井  
上、岡、足立、三須、石川、菊田、明るく賑あつたのよいきれい  
なお部屋で一そお話しに花が咲きました。外の皆様もさぞかし

グループでお集りの事と、時には御目にかかりたく思います。糖  
原様深川高校では一番古い先生、お膳のよい学校で日頃の御指  
導の程がしのべれます。四家様もなほ御親会にお弟子さんの御指  
導に御精進でございます。大原様も御多忙なお仕事に御活動の由  
伺いました。進藤、山口竹子、小山、花田様方おさしお姑さ  
んで毎日何かと御用多の御様子です。磯崎、山本、大平様方、湘  
南の地でのびやかな日とお過ごしと存じます。福沢様はお習字、森  
様は投書、ミアそれぞれお好きな道を楽しみながら益沢で仲よく  
お通しの御様子です。  
渡辺様は其の後御健康如何でいらっしゃいますか。山口光子  
様は御主人様御病氣との事何卒御大切に願います。  
その他の方々御消息承りとございませぬ。

### 十九回南級

岩崎、杉山

「「百寿」と孔子は申されましたが、中沢先生は今年米寿を迎え  
られ、益々御元氣で静かに余生を送って居られます。此上ない喜  
びです。何卒百歳迄も心から念じ上げます。我々は遂に親会  
を致しませんでしたが、十月新橋御舞臺での親親会に多数御出席  
宛ら親会の感でした。何時も御協力頂き御礼申上ります。御近況、  
先頃井上様御上京、日御勤務の末恩徳の結婚式の為で、御二初  
めには内孫御出生の予定と重なる為びに急ぎ帰られ親会の暇な  
く残念でした。津下様昨秋二女御結婚、前二女と御長男が満令と  
押しします。中村様昨秋福岡で御長男に女子御出生、名実共にお慶

して有難うございました。同じ秋に卒業三十五年記念に四組合同  
の会を催したいと思いましたが、実現いたしませんでし。春に  
はぜひ親会をいたしますからどうぞお待ち下さいませ。  
此度会報が出ますので皆様の御息をのせるようにとこのことと  
ございませぬが、近年あまりお変わりになった方々なくとり立てて申上  
げることとございませぬ。皆様御存知の通りでございますのでお  
一人お一人のこと記しませんこといたしました。  
お祖母様第一号の福田、今川様ついで真木、田口様連御様元氣  
にお暮しの御様子、この春には白石様御長女御結婚の由、熊本、  
久米、村田様御長男ももう近々でいらっしゃいますよ。山本  
こう様子の御生活は、御健康は如何でございますか、次のお集  
りにはぜひ御出席下さいませお待ち致します。いつも集りの度  
に思うのでございますが、尽きぬおしゃべりの中に皆様いつも明  
るく若くお嫁様と不調和の方はお一人もなくお姑様方に少して  
もお土産をお持帰りになる御様子を楽しみ拝見いたします。これ  
からは年老いる一方のむづかしい年ごろでございますが、お互様  
にいつも健康に、心持に注意してたのしく通してまいりませう  
なるべく度々お集りしてたのしみを増す工夫をいたしたいと思  
います。では皆様お元氣で。

### 二十回中級

村岡

私共のクラスでは最近おめでた続きで、本当に華な事ござい  
ます。内仲様は今度三鷹市上連雀八八三のモダンな新居に御移転

様、娘達の嫁探しが大の苦労との御せ。石川トシ様八十六の御  
老母、預膳も済まれた御主人様、お孫様はもう十才、和やかな御  
家庭で平々凡々に送れる毎日に最上の幸福を感じておいでです。  
福水様存中六年間も病氣休学された御子息様、今春目出度御卒  
業の由お母様の御満足は如何ばかり、今後共お大事に、御下様御  
長男昨春神電機に御就職、あと次男と長女の大学と中学進学が苦  
勞との御せ。石川千代様小学五年を頭に五人の孫の、藤田三才  
の男孫のよいお孫様、小林様今は元氣乍ら寒冷期には心臓が心  
配との事、又高橋様は喘息の御子孫でいつも苦労して居られる  
由。お大事に。大沢、徳見様それぞれ御仕事を御活躍、お若い事  
驚くばかり。川口様御長男御結婚とか。お陣せそう。大原、野津  
辻、花田、山口様相愛らずの申、山口様は近く御婆様北海道上御  
転勤で御寂しそう。但木、高土、松岡様如何？お元氣と存じま  
す。朝報は駒井様。近く東京に居を定める計画と御せ。羨しみて  
す。小川様正月に待望のフランスへ出発、御土産話を御待。次  
に悲報三つ。昨年二月片岡様白血病で御手解い御手当の御要なく  
御御葬、又木下様は昨年二月天壽を心臓病で、古川様五月夫君君を  
上頸痛で、又引籠り二月には御長男の喪徳を亡くされ、お孫様  
のお世話とか謹で御悔申上ります。岩崎男孫二、杉山同四元氣。

### 二十回東級

鈴木

甘其の皆様御無沙汰致して居りますが御健康よくお通しござい  
ますか。昨秋は御舞臺の切符のこといろいろ御尽力下さいます

電話(〇三三)五、五の三九二七、御長男は朝日新聞社御就職決定  
井上様御三女は娘様御出産で美人の数が殖えまします。今井様は八  
人の御子孫の学校盛り、一家中がバイオリニストです。千倉様は  
御三女昨秋御結婚、時田様は横濱香園の教頭です。高倉様は御長  
男御次男御末女と昨年御結婚、娘様は早くも先頭男子御安産の吉  
報。武内様は御嫁様御結婚は、今は名古屋で御令息と御住ま  
いです。肥田様は御坊やま由学の入学試験で大賞。佐野様は千  
葉から大いクラス会に出席なさいませ。福神御御結婚御決  
定、銀座に大ビル御建築相変らず天晴れの女社長です。御田様は  
御立派な御令息三人、素的な花嫁はいません。長岡様はすっか  
り御文天に、いつもこやかなお顔を見せて下さいませ。原様は  
裏千家茶道にいい上の御書齋、御孫様も日御に御成育です。山  
崎様御長女昨秋御結婚、今夏はおめでたの子で、工藤、高橋様は  
そろって御子孫方それぞれの御健康で御喜び、仲よく茶ににお助  
みでございます。嬉しい事は綾川様(吉村々様)と阿多様(立  
教高女御勤務)のお声を三十五年よりで電話下さいます事。御  
二人共御元氣で、いつかはクラス会にも御出席下さいませ。御  
念な事は昔の常理御各様の大阪御飯屋、中村様の近頃の欠席。残  
りの方何卒御連絡下さいませ。村岡は昨日長女の結婚をすませ  
はつとして居ります。二十中では毎月一回原御宅でクラス会を  
して頂いて居ります。おしゃべりの間にお茶の一手でもおぼえれ  
ばこのつもりでございます。が、なかなかおぼえ、お茶は日  
新たなのがいそう、いつも一年生でやって居ります故とぞ。



子様昨年九月御病気で御逝去、御子様を羨されお氣の毒でございます。御冥福をお祈りいたします。

### 二十一回中級

大山、室田

皆様ご機嫌伺います。秋の三十五年記念伊東一泊旅行は京都金沢静岡各地よりも参加され、十五名の大勢で好天に恵まれ順やかに石部崎天城越えと川香遊覧との二編に分れ命の洗濯を致しました。次にお消息お知らせ致します。青木富美子様御長女が雨水中に御転倒二女と同席、伊藤久子様は近頃は一泊旅行にも参加。青木富美子様、伊藤、中村、堀、川田様方鎌倉形を御一緒にお楽しみです。杉本彌慶邸に御動致。日本古典文学も併せて御研究。松平綾級会に御出席下さいませ。川上藤雄君材木座二四六に御移転、中名生、伊藤様方と長岡のお孫様のお顔見時々々上京。弘前、加藤、本多様方昨年それぞれお結婚御結婚。鈴木ふみ様森の石松の森町にお住い秋の旅行に御参加。向井様クラス会にはいつも御出席。春名様お元気御洋装、旅行の折はお弁当を御お慰み御持参下さり大変お世話になりました。黒坂様血圧がお高い由お大切に。高桑様お孫様のお世話、一手に引受られて居ります。昔取った芋柄でお守組は他に本籍、岡崎様方中々御多忙です。堤様お変わりなくお元気、内田様御主人様と外遊なされ無事御帰朝。坪井、高岡様お二人で時々お会いの由クラス会にもどうぞ、鈴木(堀田)様顔の嫌が少くない内に土皆様にお会い致し度い由、折坂様昨秋久々で北海道より御上京大きな機嫌を御経営。

### 二十一回西級

中井、三舟

中村先生令息御一家とお嬢様と侍かれて静かに老後を御楽しい筆不精となり息様に御無心苦しく思うと仰せ。植物にもおまじき先生色々の花の水の苗を植え、挿木を育てて楽しんで居られます。苗のほしい方はお訪ねしておわり遊ばせ。園田様遠方から阪々先件のお機嫌伺わします。昨秋母君御逝去、御三男御結婚。川川様お元気で御会にはいつも出て下さいませ。飯森様、昨年ゴロンに背に交らぬ御容姿で出現、皆をアツと驚かせ以後時々兼会にも、安達様御身振り鮮か貸本屋経営共の中で御長男、次男成婚祝賀中宴会に御列席の翌日三舟邸に五人集り機嫌承りました。山本様お初孫誕生。浜田様は御孫内外併せて間もなく五人におなり。杉本様も御祖母様、前には同席で若瀬様の此度は

電話で井上様の御健在をお報せ下さり有難うございます。桑島様御次女三月に御結婚。山口様御長女、次女既に御結婚、次は令息の義、御三女米年高校卒業。武内様御主人御他界十月理骨に御上京の折級会十一名集りました。翌日深水様九州に御旅行の帰りに大阪で武内、小沢、佐藤、(三善)園田諸様とお会いになった由お写真深水様から頂き御返事間に合わなかった方々の御健在知り安心。松田様御長男御次男お勤め、堀口様も御長男御勤め御次男大学に、堀田様は令息令嬢共に大学に、市川様令息お勤め令嬢今年大学に、林様六年前からホストでオルガン御勉強中の令嬢休職で昨年夏御帰国再び敬地にお慶り、演奏を聴きこの年月が無駄でなかった事を知りました。三井様御孫内外併せてお三人御除事として一切のお世話感謝の至り、此消息は中井の失策から原種が準備が運れたのでお詫びに自分代って執筆、遂に間に合わなかった方々御許下さい。ストップ中の回井上様の御協力で近く再出発の筈の中でまた話し合います。皆様御協力願います。

### 二十一回南級

小川

いじつか頭には置く癖もええ、お五に孫の成長を楽しむ年となりました。各々境遇は替りましたが友情は益々親く在京の者は上京される方をお迎えしては、級会を開くのを楽しみにして居ります。一昨年度には西島様が、昨秋は田中様が止され何れも水野邸で級会を開きました。出席者水野、井上、杉原、新庄、喜安

高橋、仁井田、鶴岡、本田様、小川で海津、山田様は病院開業の為、中西様は洋装店御繁昌の為、岡部様はお孫様お相手の為それぞれ御多忙でいつも欠席勝ちです。級会にお集りの方はお会いすれば何時も自分の年は忘れ昔のままの気持ちで返って或は懐旧談に或は子供の話を花を咲かせて居ります。福岡の大熊、西の宮の西島御主人様は共に長の御母の末一昨年御他界されました。謹んで御哀悼申し上げます。お二人共近頃の御様子淋しさを慰められてお慰しです。西島様いつでもお宿をします。故皆様に訪れて下さいませ。神戸の北川様は御子息皆御勉学中で大変の御様子。広島野村様は御長男御次男の御卒業御上京その折形原様で新庄、仁井田様小川とお会いしました。栃木県の小林様は北京より引揚げられ漸く安定されました。昨年親類に会はれ、御災難でしたがやと書籍のお店復活されました。且つて消息不明でした今泉様は、昨春三女御進学の為如御上京級会の準備しましたが其前日発熱され、級会取止めにしましたのは残念でした。お宅は名古屋で病院御経営です。井出、田中様は御主人様亡き後専ら御子様の為、井出様は小諸様養所に養養士として、田中様は京都で母子家庭御事務所に不幸な方達の相談役として御活躍です。徳水様は大坂にお変わりなくお暮しです。水越、安田様もお元気の事と存じます。今回は余りお会いする機会の少ない地方の方の御消息を主として記しました。皆様の上に幸多からん事を折りつつ結びと致します。

二十二回東級

野崎、新川

麻呂日ヶ笠の牧園を興立ってから早三十五年を迎えようとして居ります。東級の皆様方にはお褒りもなく、昨秋新留勢丹での...

二十二回中級

月野、栗原

昨年は卒業以来初めて役員を仰せつかりまして、つとまらずかと案じつつ御受け致しました。昨年は又いろいろ御用が多...

二十二回西級

漆山、湯浅

一昨年九月、五十嵐先生が突然御他界されました事は、親友一同の深い悲しみでございましたが、越えて昨年一月には奥様...

二十二回南級

中島、尾岡

横山先生お嬢やかにお孫様相手の平和な御生活です。昨秋谷本神田、大高、内田、青山、坂内、遠藤、照田様方と先生を囲み...

お嬢様方御目出度つゞきでさぞお喜びの事でしょう。遠藤様御長女お近くでお嬢二人、御長男御次女は社会人として御活躍。坂内様もお嬢様とお孫様のお世話が何よりお楽しみのお嬢様子、大嬢様「相変らずよ」とお元気な若いお嬢、お孫様三人のお可愛いいつもクラスの手で御力添え頂いて居ります。青山様御長男はお勤めでお嬢様方と平穏な日々をお過ごし。原田様毎平日展に御出品充実した御生活振りお楽しい事です。鈴木様教育委員として御活躍多忙な御日常「嫁は娘の様に可愛くて」との事。加藤様お元気で年二回のおさらい会を御開催。広島で亡くなったお嬢様のお子様四人をそれぞれ立派にお育ての由。小藤様昔ながらやさしいお声でお嬢様二人御結婚。御長男、御次男相ついで大学御卒業とのお話です。伊原木様お元氣の御様子いっ御上京なさいませう。品川様もその後すっきりお元氣です。島岡様御入院中との事。御全快を御祈り致します。古河様昨春御上京のクラス会を開き思出話に花を咲かせました。大阪の相沢様と二人で同折衷しくお話し。川西様いろいろの方面に御活躍。須田様も御元氣の御様子です。郵便不着で通知を締め切開際に頂きましたので東京の方さえも連絡の暇なく、存じ上げてはばかりで多数の方の御消息お伝え出来ませんが、皆様お元氣と存じます。

### 二十三回東級

大塚、保屋野

皆冒強種先生が亡くなられては四年目の春を迎えようとして

います。昨年の御命日四月二十三日には、御三回忌に当りまして御墓詣の小平園にて先生をお慰むる会を持ちました。木下さま先生も鎌倉から、お出かけ下さり皆冒先生の御主人様、御長女淑嬢、御三男源様方も夫々御出席下さりまして静かな思出の一時を過ごしました。毎年御命日には出来るだけ集りたいと思つて居ります。

クラスの皆様方も夫々社会に家庭に堅実な歩みをとっていられます事、御同慶のいたりに存じます。お一人づつ御勤勞を書く事が出来ませんでしたので主だった事のみ申し上げます。昨年の二月には小林美恵子様の御主人様御急逝遊ばされ、又ついで三月には伊藤幸子様の御主人様御急逝遊ばされました。相次ぐ悲報に私共悲しい事でしたが、未亡人とされる方が敢々御参りて行く事は悲しい事ですが、お互い励まし合ひ、旧交を深めて参りたいと思つて居ります。長らく御病中でお静養中でした永田純子様には殆んど御全快との事、又お眼を悪くしていられた森様も大変よく申し上げます。海野様御病中お静養中でお静養の御用でしたが、その後如何でしょうか、御全快を祈り申し上げます。久しく関西にお住まいでした荒井希和子、伊藤寿之、鎌倉回東京へお帰りになり昨年秋の小林様お宅のクラス会には昔と変わらぬお姿を見せて下さいます。昨今漸く生活もお互いに落ちつき、クラスの皆様夫々に幸福にお過ごしですが、まだ連絡のつかぬ方も数名。皆御京子、井上、勝子、橋本君子、上野新、宗方美代、湯川八重子、竹

井美千代、頼尊敏子様。どうしていらっしゃるか知らずとも御察して居ります。御様子御存じの方は何卒幹事(大塚、保屋野)までお知らせ下さいませ。

### 二十三回中級

牧、小堀

職後十五年久々の御消息です。遠方の方の御便りを伺いましたが、一連の御返事なく止むなく誠意不備なもので失礼、井上先生の奥様お変わりなく機会にもお出下さいました。お孫様と御一緒に楽しんでお嬢様子、御次先生養老のお住いからいつと安らぐおやさしい御便り下さいます。級会も二回がやと、御出席も十三人御願が定まっている様です。皆様二世、三世に現をぬかしながら五十からの人生の設計に張り切つて活動していらつしやいます。二世は佐々木様の三人をトップに、今年も続々増える御様子。又家庭の外に仕事を持つ方学校の教師は白川、河西、宇佐美、吉田、吉田の四氏、小森様の活動は御存じの通り。折原様院御多忙、会事務役員石原、池田、芳牧、佐野、中村様方、精古事の先生は佐藤、柴、奥山、鈴木春雄様方と小堀、御住所の不明の方山内、滝井、大山、福田、佐藤、南、福安様の六氏如何お過ごしの手でしょうか。何かと御連絡付かないものでしょうか。皆様御健やかに成病の危険年令で何卒予防第一に御安心下さい。

### 二十三回西級

細岡、黒田

昨年八月下旬、海、田中キヨ嬢が新潟方面へ御旅行の帰途、長

野原の堀内先生を御訪問なさいました。先生は白内障で御目も不自由になられましたが御元氣で、大変御喜びになり、船乗りにはバスの停留所まで御見送り下さいました。私共の事をよく覚えていらして下さる御記憶力には頭の下る思いがしました。海原の御話でした先生の益々御健在を心から御祈り申し上げます。東京在住の者は二月に一度位級会を開き、昔に返つて楽しい暮らしを致して居ります。昨年春には小林、吉川様の御嬢方方が、又秋には西木様の御嬢様が目出度く御結婚なさいました。既におはあ様になられたのは、草、堀場、近藤様で、小林様も明もなおはあ様になられます。永い間御入院御静養中の西木、彦坂様すっかり御元氣になられて御退院。御喜び申し上げます。奥野様御子様方が次々に大学御卒業、就職で御喜びの御様子。長い御御努力が報いられ私共めで嬉しうございませう。昨年七月下旬、及川御主人様長い間の御養生の甲斐もなく御永眠、誠に御悲傷様でございます。昨年十一月中旬には平山様の御骨折で、都座を離れて北鎌倉の長寿寺で級会を開催、珍らしい小春日和に恵まれ、江の島まで足を延ばしマリランドで鯨の曲芸を見物、大学生時代に返つてのどかな一日を過ごしました。平山、及川、大森、小林、堀場、吉川、横松様、それに細岡、黒田の九人が集りました。常連の河東、岡村、森山、兼、川口様方が御都合悪く御出席されず残念でした。仙台の間置、名古屋の間置、京都の間置、皆御健康よく御越しの事と存じます。御返事締切まで頂けませんで残念でございます。級会に御出かけのない方々も御気の向いた折には

空御消息御洩らし下さいませ。終に細岡、黒田相変らず元気で居ります。

### 二十三回南級 梅田

今年度は二回観会を聞きました。すつと空閑にお住いの水井(大辻)様御上京との事で四月十五日に第一回。元氣共の級にいらつしやうした清水(寺中)様も見え、水井様の大々くなられたお子様のお写真を拜見したり、清水様が出版された童話の本のお話をきやかされた。

第二回は、川上様がお料理研究のため約一年間渡されるので、十一月七日主婦会館に集って御出発前にお忙しい中をお目にかかりました。いつも忠告さんに追はれてなかなか御出席していただけない伊藤(國)様も見えて、川上様の御旅行の御無事とお仕事も立派な成果とを折りました。いつも級会のお通知を差し上げてお戻りも来ないのにお返事もなく出席もして下さらない方々、どうしていらつしやるのでしょうか。大部分の方々が育児の問題も終り、お子様方が結婚適令期になり、その上孫さんの話も出てお出でにくい方もいらつしやいます。どうかお一人でも多く長くお目にかからない方も無理に出でいただきたいとお通知を多く度々考えます。織茂(下部)、鈴木(三七)、石黒(谷井)、渡辺様方御お子様が一人前になられて、私共御親業にかじりついでいる者まですつとお若く、しつかりいらつしや

つていつも羨ましく思います。日比野(古田中)様お一人のお嬢さん御結婚になりましたし梅田(山中)も一人息子が結婚して親から巣立ってきました。豊島(小御)様は相変らず余裕のある賢夫人、波江野(高島)様は又御新築引越して御主人様のお宅でお忙しそうです。古川(徳川)様級会には出て下さりませんが元氣との事です。地方にお住居の方々、御上京の時には是非お知らせいただきたくお待ちして居ります。

### 二十四回東級 土田、和泉

先づ最初に悲しいお便りをお伝え致します。それは伊藤(藤)様は十一月廿四日におなくなりになりました。謹んで御冥福をお祈りします。潮生先生には大変にお元氣で御機嫌よく毎日をお通しの様に見えつて居りました。昨年六月十八日に長浜様のお宅で皆様お待ちかねのクラス会を開きました。来会なすつた方は、袖坂岡、小具、安井、辻、岡田、小林、藤原、長沢、荒井、吉岡、新井、小川様と土田、和泉で却々盛会とございました。又秋十月には新橋演舞場で観劇会がございました。急ぎましたので皆様全部にお報告出来ません。誠に不届届でした点お詫言します。新井、吉岡、長沢様は初孫御お出来になり可愛いわらお忙しや。荒井様は昨秋御長女御結婚なさり嬉しいお忙しや。岡、原田、戸田様はいつも御元氣でお仕事にお励みです。閑様の御子息卒業され、いよいよ社会にお出になりました。その論調様には気のゆるみお体が弱られた様で心配いたしました。

今では又は切つてお助めでございます。平様らしく御病弱の様でございましたが、只今ではすっかり恢復され毎日常お仕合な目をお送りの機、佐倉様は昨年の夏に御主人様に先立たれ誠にお気の毒に存じます。岡田様昨年の観劇会の折に胃潰瘍らしいとお便り、その後元氣になりましたが、重松、岡田、渡瀬、小林、伊藤、坪田、佐田、石川様お問合せもしましたがお元氣でいらつしやること存じます。石川様毎日男勝りの御活躍の様で御立派なご。小具様いよいよ華道におはげみです。吉田様との一月に母上様(御主人様)のおくなり御気落の機、服部、加藤、神坂、花井、小川、馬淵、藤原、安井、辻、小高様それぞれお仕合せの中に御子達の進学、就職、或は結婚と楽しみも苦しみも多しことです。渡辺、藤原、流木、岡田様お元氣ですか、お便りお待ちしております。土田、和泉共に無事です。

### 二十四回中級 石田、宮崎

又々会報になつかしい皆様のお消息をお知らせするのですが、字数も限られてますし、お一人づつの委しい御消息もかけませんし、又拙く集る機会が何となく皆様のお様子話合っていますので省略させていただきます。

拙引先生は昨年の二月御病氣になられ、学校も三月に御在職生活六十年をおやめになり只今御静養中、十五分位歩いて時々百原様宅までお見えになるそうです。徳永先生には、昨年の春に古稀のお祝致したものを大愛におよとび下さって、毎年御京

な御礼には恐縮致します。昨秋の伊勢湾台風にも被害もなくお健かにお過ごしでございます。昨秋から級の有志で月二回先生をおよびして源氏物語の講義をさせていただきます。都度十二、三人集ります。何卒皆様もメンバーにお入りになりませんか、幼稚園まで御連絡下さい。二月十四日古文の会で鎌倉に佐藤様子様の御案内で御見まいますから、いつでも幼稚園までお遊びかたがお出かけなればうれしいと思えます。只ほんとお消息の知り度い方は未だに御住所も不明、連絡のつけようもなく淋しいことです。阿藤、野々宮、高橋、小笠原様方御元氣でいらつしやいますか、他の皆々様御元氣でそれぞれの御生活お話ししながらも楽しくお通しでいらつしやいます。故山本様永い御消息不明のままですが去る昭和二十年北條で亡くなられてしまいましたことを姉上様から伺ってびっくり致しました。一同御冥福をお祈りいたしますよう。級会しばらくお休ませていただきますが次回にはたくさんに御出席下さるようお待ちしております。

### 二十四回西級 中村

昨年十一月一年ぶりに御光寮で皆様御集り致しました。思わぬ多くの御出席を得て嬉しうございました。阿佐義先生には御孫様七五三の御祝ひで御忙しく御出で取れませんでした。大阪の



たくと落つておられ、小橋様も同様御主人の御郷里(山梨県)に、共にお子様は東京で勉強。片江様も御手塚在京で度々御上京でしたとの事。昨年胃液弱で長く御病床に、その後如何。平井様日立市役所。松井様在京です。お目にかかれずお元氣。昨夏急に御主人を失われた深井様、謹んでお悔み申し上げます。昨今では御宅でお弟子さんに教える傍々、演奏会に又一万作曲の勉強にはげんでお元氣です。亡くなられた古川淑子嬢の御長男が成人されて昨秋司法試験を受け、御上京。深井様にお立寄との事でした。地方にお住いの乃、御上京の節には東京在住の誰れにでもお知らせ下さい。連絡して出来るだけとえ四、五人でも集る様に致したので、二、三の方に至上げ大層喜んで頂きました。今後は出席出来ない方に、順々にでも差上げたいと思えます。浦山、加藤の二人御住所不明御存じの方は御連絡下さい。

### 二十五回南級

海輪、膳場

中沢先生、大変お目も薄くなられ、お耳も遠くなられましたがそれでも御元氣で時々お訪ねする親友達を落はせて居られます。石川先生、相変らず御元氣で母校にお務め、時々学校をお訪ねするのにも強い限りです。遠く守の利便に、御転任になり、東京組の方むむしう心細く寂しい思いでお見送りました竹井さんすでに札幌に三度目の冬を迎えの由、少々お休の工合もお悪いとか竹井さんに似ぬ心細いお便り、早く東京へお帰りの日を待ちま

### 二十六回中級

雨宮、平川

す。舊で騒げば又元氣になられます。八木様、新潟から愛知へお移り、当地は誠に暖くのお便り、かじかむ手に拝見しつ誠にお羨しき限り。馬淵様、故郷の福山に腹を強えられたり、一寸もお姿を拝見する折もありませんけれど益々お元氣との事。鈴木花栄様、文字通り西の御西の宮に落付かれて何年、時節西の京に遊ぶ交友を温く迎えられ御多幸の目をお過しの由。私もそのうち是非と楽しみにして居ります。その節はどうよろし。鈴木茂子様、終戦後後裔に落付かれて以来お目にかかぬ事もめつたにございせんが御病氣もすっかりよくなられて、愈々御仕事に御精進でいらつしやいます。遠く鹿児島から東京へ帰られて、皆を喜ばせて下さった小野様お付添して居ります。御返事を戴けななされたかと御案じ致しましたが今度東京へ居を移されました二月頃には落付かれる由。花に先かけて楽しい級会を催し色々お語承り度いと楽しみに致して居ります。浅井様卅一年春に肝臓を病はれてから元の様になれず東京へもなかなか出られぬとの御便り、五島様、長い閑病生活の後その甲斐もなく一昨年七月御お帰遊はされました。御冥福をお祈り申し上げます。御返事を戴けななされた方も御元氣に御過しの事と存じます。東京組の皆様方も御元氣と存じます。級会の時に又御目にかかれますのを楽しみに致して居ります。海輪、膳場元氣です。

皆様御元氣でお過しの事と存じます。級の皆様の御消息をお知らせ致しますのですが、變つた事を何ら折もなく只の便りにききました事をお伝え致すのみでございます。春三、四月頃には又級会も開かれる事と存じますがその節にはなるべく御顔を御見せ下さいませ。今からお願ひ申上げておきます。

私達も卒業しまして三十年も経ちました事を思いますと不思議でもございせんが、御孫さんを持たれた方が三人いらつしやいました。愈々本物のおばあさんという事になつて参りました。仙台の浦様、前山様、三月が御予定の言葉様まだ他にもいらつしやる事でしょう。又おばあさんばかりではなく童話集をお出しの山室様、歌集第二巻の万利乃嬢、山口でローケツ樂に御活躍の野村様もおいでです。藤田様はお嬢様お二人共もう御卒業でお歸りなされた女の方もお勤めに行つていらつしやる由、お目出とう存じます。朝川様も長い入院生活でいらつしやいましたが今は教会の方においででございませう。皆様御承知とは存じますが名古屋の小山様十一月に御尊父様御逝去はされました。御高節とは申し乍ら誠に御意傷なこと、悔み申し上げます。年の変わり目と申しましようかやたらあつちこち故障の如く頃になります。どうぞ皆様御休に先ず御注意下さいませ。便りを伺はせて下さいませ。

### 二十六回西級

上田、小宮

中村先生は御孫様の御成長を楽しみ、御機嫌よくお過しで

らつしやいます。昨秋秩谷の石川家で級会を開きました。お集りの方は小松、宮川、大期、穂積、土屋、横山、武殿、間瀬水谷、大野、吉田、石井、矢口様と上田、小宮の十六人で、楽しい半日を過しました。小松様はお久しぶりの御出席で、お嬢様も二方でおそろそろ過歸とのこと。宮川様御主人様東京へ御卒業、御長男御就職と重ね重ねお目出と存じます。続てお目出度組は太期様御長男昨秋御結婚。横山様御長男御就職お定になりました。それから堀内様御主人様広島へ御転任、石津様御主人様サンパウロへ御転任、皆様お目出度う存じます。種々様いともお若くお仕事お忙しそう。三上、矢口、武殿、佐古様受診を獲へ御苦勞とのこと。土屋、大野、吉田、水谷様御家族多く、お子様の事や家事に何かとお忙しを御様子、横山、間瀬様平和な御生活、石井様長男取りのお腕前でお楽しみでいらつしやいます。名古屋の丸山様は台風の被害も大したことなく平凡な生活とのお便り。田中様四人のお子様お相手に楽しく家事を、野崎様はからかに教室に立たれ、長沢様曹がお引こもり勝たのことうぞお大切に、金子、福島、西山様お便りいただけませんが、お元氣でお過しと存じます。御住所のかわりませんが他の皆様如何お過しでいらつしやいますか。お便りお待ち致して居ります。早いもので、今年は卒業三十年になります。春には学年会を開く予定でございますから、御都合繰り合せ、奮って御出席下さいます様。上田長女に孫が出来ましておばあさんになりました。小宮相変らずでございます。不行届の点はお許し下さいませ。

二十六回南級

高洲、三上

卒業してから早や三十年の年月が過ぎました。皆様何かと御忙しい日々を御越しのことと存じます。クラスの幹事も成手がなく...

昨年十月の初め栗松さんには子供の運動会のPTA総引きで思わす御対面。大笑いの内に力を合せて引きましたが二度とも...

十一月半ばに二十年振りの安田さんが伊豆より御出張振舞おりになす。お正月には遠く九州の植原さんから御健康回復の由、堀内...

この御正月には遠く九州の植原さんから御健康回復の由、堀内さんなどはますます御元気の由、折末さん東京に御帰りの...

二十七回東級

高橋、河野

一月廿六日鎌田様の個展開催中の銀座津風月堂で級会、出席十二名、久し振りに若返って語り合いました。前田様(石塚)お...

お祖母様他五人の子持。鎌田様(天野)美術の道に御精進、長女お勤め、次女都立大、高橋長男と二姉、権田様(木村)長女短大...

久万先生御元気で英語の御指導などに御忙し御返し、いらっしやいます。級会は昨年四月七日中村様で、十月五日大森会館で...

いと存じておりますから、その節は皆様振るって御参下さいませ。

年夏オーストラリアへ、今夏御帰朝の予定坊ちや。慶応と早稲田青雲の外山様(田代)長女、いい御縁をとお便り、御消息不明の石川様(三宅)御主人ボルネオよりの船遊戦死、岩手県水沢市で...

二十七回中級

岩崎

クラス会を開いて皆様の御消息をと思っております。に、ぐずぐずいたしております間に、しめきりの日がきてしまいましたので、去年の九月のクラス会を鑑劇会の折の皆様のお話しを近況とさせていただきます。どうぞ悪しからずお許しくださいませ。

田宮様、御病氣御全快、お嬢様御結婚、御元氣にお勤めを遊ばしております。田、重ねてのお喜び本当によかったです。水津様、お嬢様結婚が間近なこと、佐久間様、お嬢様九州へおかたづきになってお家が淋しくなりましたか。北村(宮)、山角...

二十七回西級

山口、奥田

久万先生御元気で英語の御指導などに御忙し御返し、いらっしやいます。級会は昨年四月七日中村様で、十月五日大森会館で...

川本様お嬢様今度大学二年にお入り。竹内とよ様子様大きくなられ、読書音楽に御勤め。山崎様相変わらず雅用にお勤め。御元氣。川本様お嬢様今度大学二年にお入り。竹内とよ様子様大きくなられ、読書音楽に御勤め。山崎様相変わらず雅用にお勤め。御元氣。川本様お嬢様今度大学二年にお入り。竹内とよ様子様大きくなられ、読書音楽に御勤め。山崎様相変わらず雅用にお勤め。御元氣。

津久様御元気で御勤め。高田様御長女お勤め、御長男大学二年、御次女高校一年で大変楽になりましたが年々考えますと淋しいとお言葉。山田様御長女千葉大学建築科三年、御長男東京大学理一科一年、御次女お茶の水女子大附属中学三年、時折同窓の方に会いたい由。小林充子様年々いかお際通いが多くなり、子供が小さいのでまだ大変との事。山口次女東京有機化学に今年より勤めるようになり、漸く一人社会へ出ます。奥田は一昨年横浜へ移り東京の皆様のお仲間に入れて頂いております。

### 二十七回南級 松行

昨年十月六日黒番港側で矢島様御土京を機に中華料理で、本年一月廿四日渋谷ロゴスエーのロシア料理で、前同十四名次回十二名御出席。横山先生相変わらずお元気で三人の御孫様のお世話に御多忙。矢島様普通通りマートで卒業来始めての方も多くおつかいでした。杉沢、繁本、石崎、太田、山下、小田、水之江、熊井、坂本、水谷、佐瀬、宇野、子上、大谷、南部の卒業以来より御会い出来ぬ皆様方、御目もし出来る様是非何んとか御都合お付け下さい。西様御老母と多い御子様を抱え御主人様神戸御勤めを健気にお守り。御身分においといの程を、石井様いつも美しく母上と静かにお住い。石川様、渡辺氏ばりの勇姿でお元氣。石野様御新築御目出度。北村様ベテラシ振りでお元氣に御勤め。木村様益々御繁昌お目出度。庄戸様

### 二十八回東級 太田、田上

一昨年十一月七日に世田谷区玉川中町の飯倉様のお宅で、昨年六月十三日に新宿の木場様のお店「かまくら」で親会を御料理、飯倉様、木場様のお世話で大変楽しく過ぎて頂きました。その後を太田、田上でお受け致しましたが、不馴のため不行届で申訳なく存じてをります。昨年十月八日の演舞場の新演劇会には御

水様、石渡様、榎山様、磯村様方のお力添え頂いて、どうやら責任を果たしたような次第でございます。昨年十一月九日に須田町の「いせ屋」で親会を致しました。磯村様、馬場様、小保方様、望月様、船田様、榎山様、江尻様、白根様、石渡様、御出席下さいました。ドレムの先生の飯倉様、御都合つき次第一寸でもいらしやるとお知らせ、お待ち致しましたが、とうとうお見えになりませんでした。三好様、押本様お風邪のためお出で頂けなく、平賀様は自宅の御普請のため御欠席、金子様は御子様が御上京でお忙しく、山口様、川崎から横浜市港北区篠原町に御移転のため御欠席、清水様は折悪しく御旅行でお出で頂けません。お元氣の御様子です。永井様昨年十二月御結婚なさいまして、お元氣とか、林様鎌倉にお住いで、時々敬禮にお立ちになり、片山様昨秋一時御病でしたが、もうすっかりお元氣、吉田様、武蔵小山に御自宅とお店をお持ちで、昨秋御長女が坊やま御出席おばあちやま第一号とのこと、石合様すかり若返ってお出で、石川様虹の如く消えたり、でも御現在の御様子、三好様、平賀様、本江様お交りない御様子。江尻様昨秋お父様をおみ送りしよう雨の荷を下したよう、でもお元氣に家事にいそんでおいでとのこと。長崎県島原市にお住いの立花、田原、櫻三月に御上京の予定です。玉井様、北沢様、越田様、原島様、仙波様の御住所は分りませんが、横濱様（原田）昨年三月にお亡くなりになりました。久しい間隔がらすの太田もやっと御入り出来、皆様のお仲間入りが

出来て喜んでをります。どうぞよろしく。

### 二十八回西級 前田、手塚

堀内先生もお元氣の由、御健康をお祈り致します。安東様昨年お孫御誕生。クラスのおおは様第一号。私達もそぞろおばあさんと呼ばれるようになります。さて山本、重元、石崎、上野野金子、大熊、相沢、佐々木、島村、賀田、宮崎、中津の御在東京の皆様折々の会合にお元氣なお顔を見せて下さい。井上様（お子様二人）が久しぶりで御出席なさいました。今回池部情報により関西方面の皆様御消息をお知らせ致します。井上様（池田）御主人様南万御歳死後岡山山形で肥料問題を御協賛傍ら、お好きな俳句にお楽しみの中、御長男東京の拓殖大学にお勤め、お嬢様洋裁学校で助手をなさりながら御研究、竹村様お嬢様をお相手に相交らずお優しい御様子。布海様一昨年福岡県行知市に御転任、優等生振りを発揮。堀川様その後引続き、府立女子大学にお勤め、御長男は大学受験準備中、御次男は高校二年に御成長、戸村様御主人様御転任の為大阪へ、お子様は御教育の為東京にお勤めの事。野崎様大阪で御活躍。一昨年久しぶりで御上京の折クラス会を開きました。瀧野様西宮市で明るくすばらしいセールスマン振りを御発揮。学校時代を思い出します。御長女三井物産にお勤め、下のお嬢様は中学三年生、才氣しい御様子。池部様、総戦後十年許り田舎住いと、広島徳島で通し三十二年九月大阪に参り、只今池田市の府立園芸高校の公舎に居ります。子供のない気遣さ

と淋しさを味わいますが主人は若造りに夢中、私は茶道を學び古美術を鑑賞しお金のないのになかなか楽し、活致してあります。このお便りをいただきました。牧藤一宮市にお住い、昨年御上京の折クラス会を開催、相愛らず昔そのまの朗らかさでいらつしやいます。万木様築港より紐帯へ御転任、近藤、吉水様方札帳でそれぞれ幸福にお過しの事と存じます。川畑様鹿島馬で如何なさつていらつしやいますよう。松島、石上、柴田、加賀山、美濃部様方次回クラス会の折には是非御出席下さいませ。新木、山崎(石山)伊藤、今井、菅合、織田(片瀬)堤、室繁方如何なきまいたか。前田、手塚、元氣ををります。

### 二十九回東級

### 内山、野口

潮生先生平和な毎日を御過しの由、三代川先生四月に大學へ進學のお慶様の御成長を何よりの御たのしみに御幸福な日々を御送りとの事。池田(白)様八王子にお住いで一男三女の御母様、井上、上田、田中、吉村、武藤の御機、いつも御若く御元氣に御過御自分の才能を活かして御仕事に御はげみ、佐藤様昨年長男氣勝でしたので今年健康でありたいとの事。池田様(中忠)長男慶大に、長女大學二年、次女高校一年と三人の御世話にあげられて野村様長男大學卒業就職、次男受験生活中、長女高校一年、三男小學二年で毎日入って母さんの連統との事。下水様昨年新築の家に移られ、この四月にはそれぞれ大學、高校、小学校へ御子

様御入学。浜上様後台湾から引揚、五年前から病氣療養中。皆様によろしくとの事。鈴木(広井)様長女昨年十月御結婚、次女大學一年、三女高校一年、いつも御無沙汰ばかりで、屋野、千家、佐野の御三万、いつも昔そのまの明るさで散会を盛り上げて下さいます。安田様長女目下花嫁修業中、長男明大政経二年次女実践高等部三年、次男法政二商一年にまだまだ大變との事。横内様御仕事も中々御発展で、幸福な暮らしの御生活、有村様お嬢東京の女子美術に、近くに辻根、田中(露己)様が御住い、毎日をお送り、今秋も又吉慶の様に四国から上京しますからよろしくと、堀内、伊藤、林、五端、清水、小倉の皆様、御元氣の事と存じます。内山、野口草凡に日々を送つておられます。不行届きの点何卒御許下さい。

### 二十九回西級

### 大塚、松延

阿佐美先生、御子様方それぞれに家庭を持たれ御主人様とお二人の静かな御生活、永年お暇みためになつたお歌の整理を遊し歌集を出版するのが今年の望みと仰せて下さいます。海外では直江様がメルボルン御在任ホヌスとして御活躍の事と存じます。河合様カンボジア、お得意書の御長明からお正月も夏服一枚で御せから香気便りですとの御報告。地方では守屋様、南園鹿島馬で四度目のお正月を迎えられ校馬の噴煙が壯観のお便り。玉田様

最近福岡から門司にお引移り、お子様福岡、東京で御勉強中故お休み以外はお二人だけでお淋しい由(東京へ還り住む日を希望しつつ移り住みゆく地土地)三宅様暖い静岡で趣味の茶華道教授に楽しくお過し、木村様北海道から伊豆下田に御転任クラスの皆様御光にお出かけ下さいと。吉清様親父で御一家七人お元氣。末のお嬢様二才余でお手がかかる由、在京の方でトップニュースは熊本で活躍して居られた岡田様が昨年御結婚、大田区選府で小児科医遠藤夫人として主顧業一年生故どうぞよろしくとの嬉しいお便り。山口様御お元氣。城所、内藤、関場、今福様方々に就職や受験のお子様をお持ちで御心配の御様子、猪飼様長年の闘病生活にもいよいよお別れ近く御退院とか伺いました。心からお喜び申し上げます。岡田様切やん幼稚園で送り迎えにお忙しい由、矢野様御自身も御長期もすっかり元氣になりました。大平、有任様共に御主人とスキーにお出かけ楽しいお正月を過ぎられた由。吉原様五月には昨年御結婚のお嬢様お目出度のお御予定でクラスのおお嬢様第一号が出来ます。大塚主人目下仰白で、息子の居る東京との二重生活で多忙。松延相愛らず大きな息子共に囲まれて之亦多忙。他の方々もお忙しくお返事頂けませんでしたがお元氣でそれぞれ御活躍の事と存じます。

### 二十九回南級

### 萩原

此の度は私がぐずぐずしておりますうちに原稿締切日が来てしましまして何とも申しわけありません。一昨年よりはお互いに年と

り子供達みちがえらるような成長をしてくれた他は大した変わりはないことと勝手な謝罪をさせていただきます。たて座間様病氣療養中、大井様も昨年来御不快のよし、一日も早く健康になられるよう祈ります。

### 三十回東級

### 三上、井沢

寺島先生は昨年古節を御迎えにられ益々御元氣でいらつしやいます。母校の運動会には御光栄で先生の御祝の級会をさせて頂きました。二十五年前のお懐かしいお姿のままの先生を聞くとの記念御影、教え子の私共はセーラー時代の面影どこえやら著しい中年風様より、二十五年の歳月をつくと感じ取りました。さて昨秋は久しぶりに皆様の御便りに接し、元氣でお勤めの御様子です。八賀様には左様まで視察の御行益々御活躍、山根様は山口で静かな御生活。内田、出、浦様御便り頂けませんでしたが御元氣の事と存じます。杉崎様はその後ロンドンへは如何。岡部様は三田図書館学務科で、佐伯様はテレビ関係の宣弘社でいよいよ御才能発揮、五井、吉利、北川、市来、長谷川様方大きくなられましたお子様方の御教育に熱心な母親、猪飼様昨年は御若い方々と一緒に御勉強、社会福祉主事の資格を取られました。御長女も今年千葉大学薬学科卒業、引続き御勉強の由です。

大石様は御忙しい会社御勤務、法費種相変らず悩める方々の良き御指導者、武石様御切らやまと可貴いお孫様に囲まれてお幸福に、いよいよ手芸の道に御入り。片岡様岡山で絵に御精進昨秋日展に初出品入選の御慶です。平戸様いつもお賑かに御幸福そうです。因野様長い間級委員を御勤め頂き有難うございました。御休も御回復と伺いましたがどうぞ御大事に。中西様御上京田園調布で御二人の御美しいお母様。荒木様も優しいお母様でいらっしゃるグループに御入りになって勉強の御様子です。佐藤、瓜瀬、三谷、高山様たまには教会に御出かけ下さいませ。田口様お子様方の御手が離れて皆様の御来訪を御待ちかねです。沢田様御近くの片岡様を時折御訪問の美しい白バラを背景にスマイルな御一報下さいませ。広田様御長男はや御就職お目出度う存じます。三上は只今歸りの稽古に奮闘、井沢も元気で。終りに皆様の御幸福を念じてをります。

### 三十回中級

河井、浅村

いささか係りの意図から、ここ暫くクラス会もなく皆様が太分御不満も多いよう申訳なく存じます。従って細かい御動静つかめませす、寺島先生の御温顔にも暫く接し得ませんが、御健やかに百福お迎え遊ばすよう承はり、益々の御長生心から念じ上げる次第でございます。つくくニースは村田君子様がお孫様第一号を得られましたこと、中村路子(高山)様ほか二、三の方々

の御長男長女の大学卒業、就職決定等、受験に当面されていられる方々も含めて忙しき事でございます。この次の会報にこそ皆様の詳細おのせして今回の場合と致しく存じます。終りに幹事兩名教育盛りの子等にもまれ乍ら無事過ぎて居ります。皆様の御健康おのり申上げつ。

### 三十回西級

村岡、服部

渡辺先生、御主人様跡見学園講師、交成学園中、高校長に御就任。三月には御長男御結婚、御二女英文科卒業とおめでたの続き。御二男はアメリカ大使館に御就職、御二男は慶応医科。清水様も御長男医科御在学中と伺いました。柏戸様御長女英文科に御就職、御長男慶大に御進学、キョットしていらっしゃる。高島、鈴木(みち)、中島様方御子息大学入試御健闘祈ります。齋藤様小児科の女医として四年の坊ちゃんPTA副会長として御活躍、余按の小唄も御名取との事です。星野様目下自動車運転に

御熱中。山田様元気で西高校に御勤め、保谷に御新築なさいました。橋本様坊ちゃん三人で御賑かの由、小山様相変らず御叔や御長女双葉より短大御卒業花嫁御修業中。寺田様御長女学習院英文科御卒業鎌倉の林様と御一緒に御年頃の御嬢様御三人つづつ華かに御楽しみの手と御察し申し上げます。大宮の長岡様御長男浦和高の一年に小六、小一の御嬢様、坊ちゃん大分御楽になられ御縁談の御世話等にお忙がい御様子。橋本では齋藤(形)、大貫様方よく御会いになる由、齋藤御長女は宇都宮大学に御在学、御自分は長明にます御縁。大貫様御主人亡くなれましたこと、通かに御悔み申し上げます。今は教職に御勤みなさうです。関西の木村様、藤好様、片岡様方御元気の由、旅行で御立寄りの村上様を迎えてクラス会なさったそうです。芝田様昨秋偶然お目ごじしましたが、高校と御茶大附属中とに御嬢様御二人との事、村岡長男東大卒川崎製鉄に入社、服部長女駒場卒業の予定です。

### 三十一回東級

沢登、堀

新春を迎えて早くも一ヶ月、同級の皆様御元気に御過ごしいらっしゃるでしょうか。昨年十月、新橋演舞場での母校同級会には、おなつかしい武内先生も御元氣な御姿を御見せ下さいまして、本当に嬉しく存じ上げました。当日はお天気も好く、黒金、池田、寺島、田中、外山、河野様方と、わざわざ鶴沼から御出で下さった流石様に沢登、堀が加り、仲々御賑やかでございます。皆様相

### 三十一回西級

裏辻

姿らず御元気で、御出にくいところを御協力下さいまして本当に有難く存じました。早い御子様は、もう大学生の由、つくづく三十有余年の流れの早さを考えさせられました。当日御都合悪く御出で頂けませんでした。慶松、三宅、田川、鏡倉にお住いの箕岡、上田、仙台の原様方も御元氣の御様子でございます。御暖かになりましたら、学年会と考えておりますので、どうぞ其節はよろしく御願ひ申し上げます。御寒さの折異々も御大切に。

三十二回東級

倉沢

小島先生は引続きお元気で並々お若くならぬ目下御家庭にあり乍ら、各方面に御活躍学会クラス会にはよく御出席下さいませ。以下旧姓出籍御願、県議被井藤御主人亡き後、生業命に御子孫の御養育に励まれ、宇治町、小川様は関西で、工藤、菊地様は富山の方で夫々御幸福な御生活、岡崎、洪様は同じ横浜のすぐ御近所にお住いで何かとお話合ひも出来お楽しみそうです。磯村様は相変らず内に外にはりきって御活躍、奥山様は御主人様職死公報の入った後もお仕事に精を出され、大石様も最近はずつかり御元気で強切つて英語の先生を続けられて居ります。小杉、白置様は普通通り仲良しに夫々の仕事に励まれ木崎様は名古屋の方で御元気に御生活の事がやつと分りました。岸田、野村、宮田様の三人ケループが此の頃御消息がありませんが野村様ももう御元気になられた事と存じます。合田様はお嬢様と堅実な毎日を送られ、斎藤、守屋様は御家庭を守り乍ら一面益々腕の冴えを見せられ、医者様として本当に頼りになる存在となつて下さり感謝でございます。清水様は横浜で務めた御日常の様で御長男はもう東大御卒業の頃と存じます。坂田、鈴木様は良い御家庭夫人振り振りで、中島様は共にピアノの先生として御忙ししい御家庭、田川様からは最近お便りがなく御寂しして居ります。土居様は一昨年の御講演の手柄は御経過よく大変お元氣になられ何よりでした。中共様最近だんだん太つて百録がつかれ、二階堂様は昨年からお運動で東

三十二回中級

古川

久万先生昨年学年会には千葉から御出席、還暦祝に学年の皆様から贈呈の御習巻用御氣に召したとお喜び当日欠席の又地方の皆様へよろしくの事、益々御健康で英語の教授願と御多忙な日々を御過しとの事、学年会には担任の先生他に石川、玉井両先生御出席楽しい半日を過しました。在寮者で未だ御出席ない里業老で平和に御暮しとの事、台風の御被害も無く何よりでした。消息不明でした鶴田様久前米で中学の音楽の教師として活躍、御子孫三人、森脇様御台に御住いで高橋(後)様、三橋と時々御逢いとかでしたが、御主人転勤東京なつた由、療養生活中の白

勢様御全快再出発と張り切つてる由、内田様年を召した御両親に御仕え御子孫三人、良妻賢母として羨しい限り、名古屋の玉木様台風の被害も少く何より、学年会には上京御出席御報告等にお勤みとの事、他の地方の方も御健やかに存じて存じます。御上京の折は御連絡を級会を開きます。東京在住の橋爪様「ひまわり社」の編集長、石川様函館図書館勤務、養田様大学の音楽教師、市川様六郷中学音楽教師、鈴木様、鍼を御研究、伊地知様幼稚園の先生として第一線で活躍中、八角様御母様も後御父様を助けて御多忙の様子、金野様、高田様御熱心に習得中、細川様手芸に励み、富岡様茶道に励み、松橋様眼科医の御主人を助けられ、時々テレビの水泳エキシビジョンで拝見御忙しい様子、倉橋、會田、田川、高橋伊藤萬古川と夫々家庭で主婦として多忙以上の方は学年会級会に御出席、大学、高校、中学と進学期の御子孫御持ちで大変とお話、一昨年知事公館での級会には八角様に御迷惑御掛けしました。素晴らしい場所でした。其の御遠路鈴木様の発言で級会も唯御報告の会で無く有意義な集りにとの事でしたが昨秋は同窓会の懇親会に御協力戴きましたので中止、申し訳れなく思つて居ります。懇親会の時三階席になつてしまつた方にて御詫申します。不行届きの点御容赦下さいませ。

三十二回西級

堀

横山先生お正月のはじめお疲れからか御工合悪く御静養でしたが

月中旬にはお元氣になられ「旧友会に出席した」と昔かわらぬ御声をお聞かせ下さいませ、本当にうれしゅうございませ。昨秋新宿中村屋でクラス会を致しました。出席者、高橋、吉原、草間、亀岡、松下、平沢、寺島、本位田、石引、小川、内田、高島真壁、御、それに南級中退籍御集りに御活躍の藤原静枝様、平沢様の御御謝儀際のお話等珍らしさに時間も忘れ、名残おしく四時過ぎ散会致しました。お返事頂きました方々、安居院様いつもお美事な筆蹟のお便り、お元氣でお正月は初釜等で特にお仕がしお越しの様子、車間様女ばかり三人高校では頼もしい女性を見てうらやましいが家では四列一でパバ衆奮闘せずという趣、松下様愛らなく無事と、いつお目にかかつてはウツチヨ時代そのまま楽しんで居ります。本位田様御主人北海道に御転居、御留守番、百原様と楽しくお人形製作、二月には懇親会があります由楽しみにして居ります。石引様今年には自分の時間を持ちたいと、宮沢様平凡な日々で御幸福そうなお面で、幸田様東京生活二年、次女高校受験で心配中、井口様と御近所で親しくお付き合いで、名古屋の胸形様御子四人幸福です。真壁様今年には受験もなくのんびりです。その他お返事の頂け無い方二十一名、消息不明七名皆様御元氣の事を喜び上げて居ります。御思いがけないお役目とまどつて居りましたがどうやらハトンを高橋様が引受けて下さることになりホッといたしました。皆様どうぞ協力し差上げて下さい。不行届の点幾重にも詫が致します。お元氣で。

三十二回南級

石黒

昨秋は仰光寮で級会を開き在京の十一名(金賀、斎藤、町田、久原、井上(和)、鶴見、速水、田中、吉村、溝口、石黒、参集)...

三十三回東級

小山、左近允

卒業しまして二十余年、本日は夢の様になりさうしてしまいましたが戦争の苦みのりこえ、人間のにもそれ成長なきまじ...

わけあるようなついでであり度いと思つています。なお左の方は消息不明です...

三十三回中級

角田、伊藤

長瀬先生お亡くなりになって二十年、級会の度に親のない子の淋しさを味りますが、級の増減はお元氣にお過しの事を...

三十三回西級

岩倉、西川

昨年暮に級主任の池田先生が御逝去あそばされて淋しくなりました。私共大休年一回定例クラス会を開き、其の他地方より上の方...

三十三回南叙

安田

コーランシックスティの良き年を迎へ、南叙の皆様如何お過
してようか。渡辺先生には昨年六月の四谷の会にお逢ひ致しま
したが、廿年前と全然変われずお若いのには只驚嘆致しまし
た。大浦様御住居豊島園、お店は池袋と掛持で活躍され、歌道に精
進され、武蔵様お宅御築され、麻布高校東洋英和のお子様、向坂
様お嬢様森村学園に御転校、坊ちやま、大学進学、石川様も坊ち
やま大学に進まれ、皆様に希望に満ちた八〇年を御慶びます。
大西様御長女青山学院大学英文科、八川様御立音楽大、東洋英和
福地様慶大、東洋英和と御縁結って美しいお嬢様に恵れお侍せ
です。近藤女医様愛荘な病院御築され益々御繁栄、小林、浅井様
共にお子様二人乍ら、教壇に立たれた大勢の子弟教育に専心され
御全快を祈るばかりです。石原様御全快御静養中、一日も早く
居ります。河野、那島様共目下御病を御静養中、一日も早く
な主婦の座に、杉田様上里様に御新築されと、御主人の帰宅
をまつたれぬ中、杉田様麻布高校の御子息一人、大島様新宿高校二
年の御子息のみ、御自分はデザイナーとして敏腕を揮はれ、清水
根津様と共に家庭の良き主婦として、母としての御日常です。
武田、丸若様も御健康よく御過し御慶びます。安田子供
も四月には大学生となります。道灌山でのセミナー姿の写真を拝
見するにつけ、皆様方の何時に交るぬ友情を常に感謝しつつ、健
康で明るい今後を過したいと希みます。終りに久しくお便りに接

しなかつた石田様昨年初秋御上京、電話でお声に接し懐く思ひ
ました。級の皆様にも宜しくとの事。御住所山口県徳山市新丁三九
一三です。陽春の候開かれるでしょう機会に、又明るい笑顔をお
一人でも多くお見せ下さいませ。

三十四回東叙

中野

卒業以来二十年も過ぎずともなりませと、クララの皆様、お子
様方の入試に頭を悩ませておいでの方が多く、何かの機会に御
目にかかりましてその話題ばかりでございます。
丸山先生から御葉書頂戴致しまして、先生は「先づ先づお過
し」との事。最近では生硬にお教えになるのも大分お減らしたか
奥様が内腫で夏から御入院、十二月に御退院なさいましたもの
未だ御全快まではいらっしゃいません御慶びなさいませ。
大病人、自宅の移転など内外共々多忙で既に怠慢で恐れ入り
ますが、森様より皆様の御消息を頂きました。そのままだと
度に駐在にて家族も御一緒に渡印。雨森様名古屋に御移り
様横浜から池袋へお移り。横野、絹、鈴木其美子様御新居へ移ら
れました。永峯様横浜近双葉道院で日夜神にお仕えの身。久保妙
子様岩手県に、鈴木喜美子様彩天沼にお元気に御住いの御消息
が分りました。其の他の方は御変りない御様子でございます。
皆様の御多幸を御祈り申し上げます。

三十四回中叙

柳沢、武内

丁度お子様方受験の頃にお返事を頂けない方が多うございまし
たが、皆様お元気にお過しの事存じます。親会はず春原井様お
子様連れで御上京の折、三代川先生のお宅に十二人程集りました
地方、方御上京になります時はお知らせ下さいませ。是非皆
様にお集り頂き度いと思ひます。今年は進学問題が落着きました
四月頃早速親会を聞きます予定

先生は何時もお元気で御機嫌が大学御受験、以下受験進学のお
子様をお持ちの方は、大学(小山、山崎、吉田)高校(宮原、石
川、鈴木、瓜田、竹内澄、山本悠、中学(藤原、柳沢、吉井、宮
原、竹内喜、富永、宮坂、藤明、武内)小(森野)成長する子供
達に預けず若かえりたいものでございませ。

照井様慮まれた地方でお待せに、お嬢様は宝塚におはりになり
たい由。高桑様アノにコロナに美登林様で大賑切り。山本
敬様理想的な御新築をなさいました由。山崎様伊勢湾合風の御後
元気に御勉強、森野様自動車で内外に大活躍。山中様幼稚園から
高教迄四人未だ手が離れませ。渡辺様よ先生に時々お会いに
なるとの事。越前様昨年は暖かみましたがもう元氣になりました
竹内喜様仙台から時々御上京。藤原様手がからなくなり一寸淋
しい気もしますが皆良い話相手になりました。下田様小さいお子
さんが大変との事。宮原様長年お住いの市川から墨田区に御移転
金子、富永、鈴木様方お元氣とお手紙を頂きました。

三十四回南叙

杉坂、寛

今回は皆様からたくさん御近況をお寄せ頂きましたが、そもそ
ろ大学生のお母様もいらっしゃる、お子様中心の御報告を致しま
す。阿佐美先生も古稀にお近く七人のお孫様お相手にお元氣にお
過していらっしゃいます。松井様PTAコーラスで御活躍お子様
は中二、小四(男)小一、四才(女)、斎藤様秀才の中三の坊ちや
ま一人。菅原様中一(男)小一(女)、井田様一(お便りありま
んが東横の丸根で御活躍の御様子。大田様大一(女)高二、中
一(男)で御幸福そのもの御生活。三宅様高一、小六(男)小
四幼(女)で家事に御多忙の由。藤田様高二(女)お琴の先生で、
時折東京で演奏会もお願い。窪様小六(男)小三(女)のよお
母様。松永様小四の可愛いお嬢様一人。蓋藤様百歳のお子様
二人のお世話にあけていらっしゃる由。入沢様御主人のお仕
事に御協力。藤原様小学六年をお母様高三(女)中三(男)、伊藤様
中一(女)小六(男)小二(女)、PTAで御活躍のかたわら御主
人と小頃のお稽古。市村様十九、十八、十六(高校生、十二、十
小)の五人のお子様との日々は戦の様とお便り。御機嫌をお
祈りします。川瀬様高三(男)高二(女)富山から時折御上京。
大島様高一(男)を頭に二男一女のお母様。兄五様二男一女、岡山
在住五年におなり。小屆様小五、一(男)最近大田区にお越、
猪越様昨年末東京に御転任中二(男)小六(女)。大道寺様中二(
女)小五(男)来年二人の御進学で頭を痛めていらっしゃる由。

日野水様中(男) 中一のお嬢様、お母様のお手許をはなれて由学園御入学、小(男) 小田様中三、小五、三と三人のお嬢様との写真お送り頂きました。常深様高(男) 小六(女) 幼(男) 御自宅でピアノの先生、久米様大(中二) 女、鎌倉で悠々御自適。安田様高三(女) 中三、小三(男) 相変わらずお忙しそう。向井様テレビで御活躍の御長女と高三(男) 中三(女)。山崎様小六(女) 小二(男) 五才(女) 茨城県で田圃の御生活。沢様中二(男) 小四、二(女)。大和様御主人は母校音楽科の先生、小三(女) 幼(男)。賀中二、小六(女) 小三(男) 昨年東京に落着きました。杉坂相変わらず元気で居ります。

三十五回西級

渡辺

この前おしらせしてから二年の間に二回の教会が開かれました。昨秋十一月三日に田圃圃布の米谷(横尾)様御宅での時、頭ふれは米谷、浅野(根本)、大崎、上野、俵、田中、松代、横沢、加藤、谷口、横山、渡辺と前に賑やかでした。谷口様は戦後初めての御出席で中野沼袋の診療所で局長として御活躍の由、又江口(知久)様も今まで御消息が分りませんでした。田谷谷区上馬町に御住いでお元氣の御様子でございます。だんだん女が御集りになれます様祈っております。又昨秋の御会には松代、四分一、渡辺の三名のみ参加致しましたが今年から持線ふるつて御参加下さい、ますます様御願致します。変りばえのせぬ御報告

で恐れ入りますが、五十嵐、柴山、安藤(佐藤)、酒井(山田)様の御消息御存じの方はおしらせ下さいませ。

三十五回南級

寺井、遊佐

一年にせめて一回のつもりの親会もついでにのびとなり、昨年は十一月廿九日に二年振りのお集りを御光寮で致しました。卒業廿週年というのでお珍しい賑われが多く暗くなります。賑やかにすごしました。御出席者はいつもお変わりなく若い小島先生はじめ、長い御病氣もすっかり御全快の松下様お久しぶりの入江、岡島、山田、岡(福宮)高寺(倉井)様と御常連の浅井、稲垣、石崎様と横濱から今井様、浦和から大久保様、横須賀から青戸(佐藤)様それたがよとお見えの方には、岡田、安藤、小林、芝崎、渋谷、藤崎、中島、寺井様がいらっしやいます。その他東京には直村(菜鳥)上条、田中、上野(六日)、福田(藤波)、深山(直水)、高橋平山)様がおいででございます。その他高木(及川)様は水戸、小森谷様(雷間)は日立、石井(黒沢)様が千葉聖徳、箕浦(兒玉)様が大阪府、木村(島田)様が愛知、松村(藤田)様が高知に、又古川(松村)様が十月に四宮市へ御転任になり、百村(百田)様は福岡県三井校にそれぞれお元氣にお暮りいらっしやいます。どうぞ地方の皆様御土京の折はぜひ御一報頂きたく、早速クラス会を致したいと存じます。

三十六回南級

浮田

今まで委員をして下さいました百田(大久保)様が御主人藤岡に御転勤のため御自身も東京福岡間を往復されるなどおそがしくおなりです。私が代つてお引受致したものの何らおしらせする事が出来ませんでした。御消息もよくわからず詳しくおし十二月に御光寮で山口(大留)様などのお世話を学年会が開かれました。小尾先生、竹内先生をお迎えしている有様なお話を伺い、又卒業以来おめにかかる機会がなかった他のクラスの方々とも久々にお会い出来ましてここにたいのしい一日でございます。当日は長らく名古屋にいらっしやいました藤田(藤部)様がこちらからお呼びで御出席、御病氣なさいました藤田(藤部)様も元氣なお姿をみせて下さいました。竹内様もはるばる横須賀からいらして下さいましたが最近御主人様の御任地仙台と東京の間を往復されお忙しい日々をお通しと承つて居ります。林(藤本)様はその日は御欠席でしたが、日立よりお帰りになり上海にお住いでいらっしやいます。百田(大久保)様もお元氣の由お便りいただきました。山口様は御主人様御病氣で御療養中とかがつて居りますが一日も早く御全快なさいませ。様お祈り致します。今年こそクラス会をひらきたいと思つて居りますのでどうぞ是非々々御出席下さいませ。

三十六回北級

小沢、藤田

昭和廿五年もや一月をすぎました。その一月最後のあたかな日曜日に小尾先生をおひかえして、私共二十人は一年に一度の楽しいクラス会を致しました。この度は先生昨年海外の旅行中のお話を浜山伺う予定で居りましたので、ハワイの楽しいダンス、イギリスの古い伝統のある立派な大学の事、宗教と教団との結びつき等久しぶりて神妙に伺つて居る中に釣糸のお時間がありまして、先生は私共が心残りの思いの中に二時頃おへりになりました。又入學準備期の子供を持つ私共は高校中学の事が話題となり、これも教育庁の部長でいらっしやる先生から色々の御意見を伺えるので私共は本当に幸せに存じました。慶応お茶の水学芸大附属等お話は皆一流校ばかりで、あと同年代で東大生のお母様も出そうです。遠く秩父からおいで下さいました若狭さんの如何にも御良妻と思えるお話ぶり、葉山からのおしとやかな岸本さん。鎌倉から久方ぶりにおいでのおおとやかな岸本州からかえられました武田さん宮川さんもお元氣で、昨年御宅が全壊なさいました藤野さんはもう御新築なさいましたとか、学校関係のおつとめは阿部さん牛尾さんの御二方、横溝さんも色々御活躍と伺いましたし、牧さん宮島さんは本場に久しぶり、大場佐々木、梅垣さん方いつも御元氣なお姿をみせて下さいませ。武田さんと北浦さんはお宅がお近く、阿部さんと藤村さんは隣同志でいらっしやるかと、どんなに楽しくお暮りいらっしやる事

でしょう。又その際桜井さんは御家族共十月中旬に御喪米、大宮さんもハワイに行かれ、大城戸さんは吉田さんと御改葬でも御幸福を伺いました。小尾先生から教えて頂いて気がつきましたが私共三六回生は今年で卒業廿年目となります。秋には又、学年一堂に会して盛大で楽しい二十周年記念をもちたいと思ひます。

### 三十七回東級

豊川、三重

昨年九月末、鈴木先生の紅葉川高校々長御榮転のお祝を兼ねる年會を開催、生憎の風雨の中を石川、竹岡先生御出席下さり、多数の方の御集りで、にぎやかな一時を過ごしました。千葉様(石川)昨秋福岡で音楽の発表会をなさり御盛会の由、堀村様(久竹)は目黒に、小林様(宮本)も静岡、森田様(加納)は調布市、野本様(石川)は羽根木町、豊川様(松本)も深沢の御新居へそれぞれ御転居、マート様(栄広)鎌倉で手芸に御専心。芸をする犬が居ります。其の他の方々は内助に、育児進學と御忙しく、身軽な方々は会社のお経営、伊東様はテレビ、ラジオ、雑誌の広告社(文化社)を。中尾様(相川)はカメラ関係製作所、長坂様(佐藤)は調布教室等、松屋のデザイナーとして手藝様は御多忙、小滝様(田口)は関東学院の英文学教師、末松様(藤田)津川高校の教師、高木様(岡田)手芸教師等、又松家様は老人ホーム東京弘済園勤務、岸様(宮城)主婦の友社勤務とそれぞれ御活躍、今年も皆様方の黄金の年でありますよう祈ります。なお消息不明(岩崎、斎藤、貞森、内藤、仁科様)の方の御分りの方御知らせ下さいませ。

いませ。

### 三十七回中級

吉田

月日の経つのはまことに早いもので、私共三十七回生を業二十周年を迎えました。四十才に手届く頃となりました。皆様夫々に御活躍の御様子でございますが、御報告のありました分だけ御知らせ致します。大塚様多治市で御元氣に小さい方々にピアノの御教授とか、鴨谷様お嬢様二人、栗山様お子様二人、遠見様お子様三人、安東様お嬢様お嬢様二人、以上四方は百祥寺にお住い、小泉様お子様三人、昨秋の学年にはお父様御不慮とまで欠席でございましたが、御本人は相変わらず御元氣、田中様お子様はいろいろありますが、盲人のため、貴き社会奉仕を続けられます。本間様アエリス女学院二年御在學の長女と外にお二人、奥洞様お子様三人、級会にはいつ御出席下さいませ。神様、名百様に御転居、以上三方は横浜市のお住い。横山様、年子のお小さい方二人のママ業なさり年々教職に御活躍。甘利様、児童合唱団を組織日夜御多忙ですが、優秀な門下生を次々にお育てになつていらっしゃいます。上田様のお子様二人、絵画に優れた御素質を示されますとか。小沢、水沢様共に高校生の方ちゃんお持ちで、さすがと賞賛十分でいらつしやいます。尾崎様、お子様二人、進學の方がおありで、忙しく御暮。兒玉様、麻布山元町にお住い、級会には毎回御精勤、級の柱でいらつしやいます。君塚様、御子様御身で御苦労の由、林様、高岡市で御元氣、藤野様、蕨市にお

住い久々にお便りいただきました。森田、磯部様共に御主人様御他界の御不幸にもおけり、立派にお暮しの由、お子様も優秀な方々とか、藤澤様大阪にお住い、お元氣の由、皆川様福岡にお住い。御長男は開成中学に御在學、野ヶ山様、有楽町でレストラン、御経営、女のお子様二人、藤澤、銀座にお住い、共に級会の御常連、井上、武治、中島、山田様方共にお元氣、やさしいママ様でいらつしやいます。吉田、今春より高校の息子一人元氣で居ります。

### 三十七回西級

吉橋

昨年九月鈴木先生の紅葉川高校々長御榮転をお祝いで学年會を開きました。丁度百歳の余波で雨風が激しくなる朝と氣をもみながらも、石川先生、竹林先生も御集り下さり楽しい一時を過ごしました。又一昨年迄級会に何時も御元氣に御出席下さった久保様(竹山)が昨年九月十七日御薨でお亡くなりになった事は本当に思ひ掛けなく悲しい事でございます。鳥村様御子様二人御元氣の由、赤間様二人の御母様とは思えぬ程の若々しき、御地、横福島県に御転居、御長男だけ東京の中学へ、河村様福岡市へ、海山に恵まれた土地で二人の御坊ちゃんも楽しく御遊しの御様子、加賀田様赤坂で医院が益々御盛況の御様子、御嬢様一人、江橋様東京大教授の御主人への内助の功も高く共に医学部東洋学教室で御研究、福永様順天堂大学化学教室でやはり御研究、福田様函館の病院診療所向けの雑誌「看護」の編集なさつてます。立岩様広

島の三菱社宅で御子様三人と平和に御遊し。黒沢様御嬢様二人駒場高校を目指して居られるとの事。竹内様御子様四人品川に御転居。津久井様自宅で洋裁を御業。デザイン職機共一流の腕前。狩野様加賀田様と相変わらず仲良三人組。不破様中学二年の御嬢様一人、阿部様御子様二人、共に御幸せにお暮しの由、小川様待望の御子様に恵まれ目下育児に御専心。千野様御子様一人と平凡に御暮しとお便り頂きました。山北様御嬢様二人最近お世帯を御新築なさいました。佐藤様お坊ちゃん御二人のP.T.A.に御活躍。御稲古様でお忙しい由。小口様金沢市衛隊官舎に御転居、雲深い百万石の城下町で四人の御子様とスキーをお楽しみとの事。玉木様御子様四人相変わらず御元氣。中島様御子様三人、御長女は間もなく駒場高校の第二世、と目下運動中。百橋三人の子供と元氣に忙しく過して居ります。今年と同窓会よりの御通知が運れ皆様に御連絡が出来ず昨年の級会の際の御様子だけで取急ぎ認めましたので失礼の点はお許し下さいませ。

### 三十七回南級

平井、秋沢

小島先生は四、五年前に留の手術をされましたが、今は大変御元氣で昨年十一月に上のお嬢様が目出度く御結婚になり「おはあ様」になられる日も遠くない事とお噂して居ります。伊勢湾台風の日鈴木先生の祝賀を兼ねた同期会は南級は出席七名という心細きでした。クラスの皆様大快お変わり無、河口様は昨年七月に十年ぶりで御次男がお生まれになり、三人のお子持ちになられま

した。妻田様神戸にお住いでお子様は二人、お実家のお母様も  
只今は御一緒にお住いと云う。植村様高校の御長男と中二のお嬢様  
をお持ちで銀座にコロナと云うお店を御経営です。松井様小六と  
小三のお子様で御商売の足袋製造は御縁業だと嘆いて居られま  
す。持様足袋の御注文をどうぞ。小松様は御主人が昨来の關  
病生活を送り、坊ちゃん二人共に何かとお心づかいの多い事と  
存じます。任山様二と小学生の坊ちゃん二人平和な御生活。高  
橋様長らく御実家と御一緒に。田中様は一人お嬢様もお身体弱く御  
お嬢様三人、安田様小五の坊ちゃんもお嬢様もお身体弱く御  
苦勞されたとの事です。田中様お嬢様三人、平井以次様中一、小  
五の坊ちゃんとお嬢様。田中様は一人お嬢様が中三で自分  
は手芸などにおいそみです。高木様近頃は元気で勤めです。  
吉田様三人のお嬢様と日本舞踊のお稽古をなまり舞に立られる  
程のお腕前と云う話。竹上様は母校の近くでピアノのレッスンを  
なさって居ます。去、日がレッスンド、小倉様昨夏に少しお身  
体を悪くされたそうです。一粒種のお坊ちゃん小五とお嬢様は九十  
近くでまだお元気。鎌倉様田園調布でお子様三人。平井孝子様昨  
年弟様が結婚され親代りの大任を果された訳です。石橋様北海道  
砂川で東京へ転任の日を首を長くして待ち望んでいられます。原  
様薬品商のお店を持ち相妻らすの御活躍。松田様三人のお子様で  
下は生後二年にならないお嬢様、寺井様は以前お身体弱く一年療  
養されましたが今はお元気で坊ちゃん小五、私、秋沢、は二子  
玉川に中三の男と小四の女の二人の子供を持ち平凡に暮して居り

三十八回東級

齊藤

皆様お元気です。昨秋、伊勢灣台風で水害に  
あわれた松浦様の御見舞いにつきましては、早速に御協力下さりま  
して有難うございました。松浦様には大変お喜びになっていらっ  
しゃいます。其の後お住居の方も復旧になり、元の御住所にお  
戻りになりました。本堂に何よりでございます。昨秋の  
クラス会、幹事の方の御都合がわるく開かれませんでした。昨秋の  
ましたが、この春には開かれる事と存じます。是非御出席下さ  
いませ。最近はお出陣の方のお願ふれも大体決って下さりま  
さいませ。お久々の方々へ向うお氣遣い御出席下さいませ。ま  
御願ひ申上げます。武内先生には御元気で御趣味の道に、又お孫  
様相手にお賑かにお遊ばし御様子でいらっしやいます。皆様にも  
御家庭にあつて、又お勤めにお忙しくお遊ばし御様子でいら  
お一人づつ御消息をのせるだけ紙面がございませんで、最近お  
かりになった方だけ記させていただきます。大江様(伊沢)御主人  
様大阪城様に御転任、大阪府枚方市香里ケ二丁目A三四一〇一  
内田様(徳原)御電話が通じました。(旭)六三三三  
後藤様(渡辺)昨年九月御結婚。藤沢市辻堂六〇六五、藤沢(橋)  
七六〇八にお住い。尚他に御住所なり御消息なりおかわりの  
方がございませら、齊藤迄お知らせ下さいませ。

三十八回南級

清水

昭和十七年大東亜戦争のあわだしい中に卒業しとやら生さ  
のびて其の間別と毎年度会を開き、昨年十二月十三日には二十四  
名の方々が集り春の気ぜわしい中に十八回目の聚会をすこすこと  
が出来ました。不十分ではございますが存じ上げて居る方々の御  
消息をお知らせいたします。  
岡田敏子様(青木)運輸省におつとめのお主人様と六年の坊ち  
やまと御趣味豊かな御生活をお楽しみでいられます。和装をお楽  
しみになりました。是非一應門をたいてごらん下さいませ。安  
部御機、法務省にお勤めのお主人様と三人の坊ちゃん。まのよき母上  
で、其の上に御自身も多勢の人を使われ御事業をおもちの由、  
文字通りスパーウーマンでいらっしやいます。石原御子様(猪  
瀬)四年生の坊ちゃんとお嬢様、皆御熱心に在れに在れに在り  
貫録十分の奥様、御子様と御一緒に水泳の講習をお受けになり  
り、母親大会に出かけられたり、結構御自分で楽しんでございま  
お母様振りを御描いていらっしやいます。西宮御子様(上田)山  
梨県にお住い。岡本御子様、新宿区の東戸山保育園の園長先  
生、児童心理の御相談の折にはお邪魔させていたさましよう。  
菅沢素子様(沢野)二人のお子様のお母様でいつも親会には御元  
気でお出かけでございます。加藤御子様消息不明、熊谷ユキ様  
今年小学校にお入りになる方と二つのお子様のよきママ、河野弘  
子様保険の御仕事にかたわら渋谷のアパートに御住い

をお楽しみ。由、内山御子様(長谷川)御主人様は日東化学に御  
勤め、昨年秋二番目の御子様が御誕生と云う。青木御子様(原田)  
御主人様は小児科の博士、御二方も御子様の教育には殊の外御  
熱心の御様子。小山御子様(熊若)御子様三人、なごやかな御家  
庭の賢母御会にはかきず御出席です。深沢御子様、東大御家  
後一時健康を害されましたがすっかりお元氣になられ、国会図書  
館で外間の法律の調査など議員さん達の陰の力となつて居ら  
いお仕事についていられます。此の一月二十日に御結婚なつて  
西片町に御新居をおもちになりました。横山御子様(古藤)御子  
様二人、時々五年生になる坊ちゃんのパイオリンのおけいこに一  
緒のようす。高橋御子様(細木)御子様二人、週に何回か病院  
に御勤務、御主人様は御外遊中と云う。本間御子様、国立第二病  
院の女医先生。清水御子様(松本)私立高校の教師として居りま  
す。一佐懸命努力する生徒が可愛いものです。小島御子様(三  
宅)御子様三人、上のお嬢様今年中学受験で大変のようござい  
ます。いつか休職をおきかせ下さいませ。佐藤御子様(水谷)  
公立中学の先生をしていらっしやいます。藤原御子様(藤原)御  
子様二人、おやさしいママ。米倉御子様、坊ちゃん三の立派な  
ママであると同時に銀座に有名な米倉理髮店の名マネージャーで  
いらっしやいます。吉田かはる様学習雑誌社に御勤務、御業にお  
仕事に腕ふるっていらっしやいます。米村御子様(松村)は広  
島に、酒寄御子様(米田)は青森にお住い。瀧口御子様(小  
杉)小学校四年の坊ちゃんを頭に六人のお母様、二人も子供が

居りますといふ加減の方がはせてしまふのにも、許して、物静かなお母様様に御人柄がしのばれます。山口源子様(佐山)浦和の方にお住いとか。西尾日出子様(須田)御子様二人、よく被会にみえられます。重久延子様、柿の木坂にお住い、小学校のおやさしい先生。木山恵美子様、御嬢様は聖学院、坊やまは武蔵大の中学へ、世の親の御心をよそにすつかり落付かれ自家用車をおもちで英語やもうものお稽古(芸)若奥様の御生活を楽しんでいらつしやいます。笠間千鶴子様(竹内)鎌倉にお住いで昨年暮の被会にはお元気でみえになりました。御主人様の御病氣も御快方に向はれましたとか、何より嬉しいこととございませう。多田良子様、東宝本社株式課に職より御勤、会社では文字通り生計引なくてはならない存在でいらつしやいます。田中元子様(田賀)御主人様二人の坊やまも御一緒に御子園にお住いの御嬢子、深町文子様(山中)御子様が弱くいらつしやる御嬢子で、小児麻痺の子供達のために色々施設をおたてになる計画などおもちになり貢献していらつしやるようです。御成功りに被会に御出席いただきました。佐藤高枝(寺本)被会の中でトツプをきつてゴールデンなさい、今年は高校生になられます坊やまを頭に三人の御子様のすつかり落付かれたお母様でいらつしやいます。

### 三十八回北級

高島、村尾

先生を十年余り、木野様その後御人様は如何ですか。浦野様おいた盛りの坊やままでお忙しい事でしょう。小林江美子様昨年仙台より御振動。市川様お嬢様もそろそろお年頃。渡辺様十三年勤続の匠屋中から昨年五月都立上野聖園高校に御卒業。高島、村尾相変らず。ニュース随平に御答。敬。

### 三十九回西級

長尾

最初に悪いお知らせでございますが、昨年九月に岡田(横山)茂子様の御主人がお亡くなりになり、また十二月に上山(西大条)恒子様の御主人がお亡くなりになりました。お悲しみの程を思いますと申し上げる言葉もございません。今後とも折にふれてお二人をお慰め申し上げてゆきたいと存じます。昨秋の伊勢舞台風では、四日市にお住いの浜野(勝山)孝子様のお宅も床土浸水六〇センチの被害をお受けになりましたが幸いに御家族皆無事でございました。今年の明るい話題と致しまして被友の中でも海外への進出が立立ちます。中本(白井)都様は御主人と共に福地で活躍していらつしやいます。御主人が昨年度のみずみ賞と安井曾太郎賞をお受けになったのを機会に今秋お二人でイタリに旅立たれます。それ迄に二回位御集を開かれる予定です。「開立の御集をたまたま水の陣で」というご決意に心からの御慶をお送りいたします。栗山百合子様は清泉女子学院から派遣されて、昭和二十九年以来アメリカに四年、ローマに一年留学なさり、今は英國のロ

二昨年のアジア大会の折はわざわざ長野県から御上京になりお元気で第三世代その後の御指導で私達出場者を励まして下さいました池田先生が、悪い掛り胃腸の為昨年十二月始末亡くなりなされた悪いお知らせを皆様にお知らせさせていただきます。急報に間に合った有志の方々が取敢ず御遺儀に参列願ひて先生の御冥福を御祈り申し上げます。

大阪御在任の安達様最近一年一度は御上京、矢野様一月三人目誕生、福川様相変らずなスマイル振り、お嬢様のデザインがよくお似合。田村様今も東京毎日御通りです。須賀様チロンの御習いとおなじく見えていらした坊やまも大きくおなりました。水村様変らぬ面白お話し話振り、昔のまんま、小河様いつ迄も新婦ホヤホヤのよう。加藤様青山の重鎮。松本様親と野球に熱中の有閑貴様。種坂様二年生の坊やまのガールフレンドとつちめられるママ様。敷野様たまには被会に、何卒昔の茶目振り見せて下さい。藤村様お元氣とお便り。斎藤様一昨年福岡へ御振動。山口様おしとやかな奥様振り。本村様カルホルニア御在住、小野様最近お元氣で方々お出掛けの由。横井様往年の先生会いになります。神谷様昨年二月バンコックへ御振動。兄鳥様たまにはハウスキーパー休養なさいます。被会にお出掛け下さい。野村様昨年浦和へお引越すから毎日東京へ。日高様昨年宮崎市から御上京の折被会に御出席。藤様の御主人様も海外へ御出張、本年一月お子様連れて彼女もエジプトへ。水谷様愛知限で

シンドン大、ケンブリッジ大で英語の仕上げをして居ります。今年中には御婚約の予定とか伺っております。また長田(小林)文子様もベルギーのブラッセルに御在任中の御主人の御内にもいらつしやる事になるかもしれないという事でございます。園内でも、医学にお進みになった服部お代子様は学位をおとりになり、お友達と一緒に医療法人英愛会を経営なさり現在、所沢で第一診療所の所長として活躍していらつしやいます。また御消息を存じませんのでここに記すことが出来ませんでした他の皆様も御覧を見て、お便りをお寄せ下さいませ。そして昔の楽しいクラスの気分を再現してゆきますようにと願っております。

### 四十回中級

吉田、河野

在学中から仲の良いまとまったクラスとして定評がございましたが、卒業後の数年は終戦後の混乱に重なり風の便りに消息を伺うこともあり、空白の日々を重ねたのは致し方ないこととございしました。ところが五、六年前、幹事の御努力からに昔の愛級心が呼び起され、昔の中期に帰ったように「良きクラウ会」を続けて居ります。春秋のクラス会を一年一回のクラス会誌によりお二人の方をのぞいては全員と直接連絡も取れ、お仕度をお持ちでクラス会に参加して頂けない方は手紙や、電話で折々にお話を合意して居ります。お二人の方へ「青木延子様、林喜久子様」御結婚なさつて小俣方様の御消息を御存じの他、他の方は是非とも左記まで御知らせ下さいませ。詰上をお借りして心から

お願い申し上げます。

石橋の学位授与、伊東様(井原様)のヨーロッパ長期出張旅行等多彩な話題も多く只今は佐藤様、佐藤様がお嬢ちゃまの陽子ちゃん(ハイオリ)とモスコイ御滞在中、御元氣にそして彼女らしいひたむきな日々をお重ねの御様子、御福と激励の思いを折々に遙かな空に囀りて居ります。

主編としても社会の中堅と言われる私達になりました。いろいろ考えることも多く、又家事に追われる思いの日々でございました。そのような中で心の慰いとなるような温かな誠実な機会がありました。いと念願し、そしてそのようなクラスであることを益々の誇りにして居ります。

ここまでクラス会を差しあげて下さりました高橋先生に今更らに級友一同から感謝申し上げる次第でございます。今年の課題の一つは学会を開きたいこと、東、西、南、北の幹事の方、御意向の御何れで頂けてましたら幸甚でございます。

杉並区阿佐谷一ノ八七二 河野陽子

#### 四十回北級

八代、佐藤

卒業の翌年終戦を迎え級の皆様もばらばらで消息不明の方も大分いらっしゃいましたが、毎秋に行っています級会の度にお集り下さる方達からだんだんと皆様の御住所もわかり現在不明の方は高坂様一人となりました。御存知の方もおありでしたら田谷区松原町三ノ九七四佐藤陽子迄御連絡下さいませようお願い申し上げます。

げます。其の他既婚者四〇名、独身者六名、死亡者四名、全井田

玉城、林田、尾形様方でございます。級主任でいらした岡崎先生は三年前の級会に御出席下さり今は真和中学の校長として御活躍でございます。私共の級会の様子は、御子様をお連れになる方は殆どなく、半日を御家からはなれて苦にかえり女学生時代と同じ気分であつて居ります。また一度も出席なさいませぬ方も、御子様をお連れ下さって一寸でもお出で下さいませぬ方に、最近はお子様も中学進学の方が多くなり、音見より入試に話題の花を咲かせて居ります。

最後に東京及び近郊以外にお住いの方は村上藤四日市市、若様カリホルニヤ州、山田様(旧姓) ニュージャージー州にいらつて居ります。

#### 四十一回北級

篠崎、竹内

今年もそろそろ寒明けが近づいて参りました。霜どけの里土の下では草の芽が顔を出る春の支度にな念のない事でございます。

私共もうらかな春の日に又クラス会を催しおなつかしい皆様方と楽しい半日を過したいものと心待ち致して居ります。大上(田村)先生(山根光吉)にお出で戴けないのが残念ではございますが皆様お忙しい中をお集り下さり毎回二十人前後の集いでございます。昨年は級会を御出席下さり毎回二十人前後のりで青山、飯島、伊坂、大友、岡、紀平、小関、清水、堀野、杉

杉本、中島、桐家、三宅、三好、藤岡様方と篠崎、竹内と集りまして時間のたつのも忘れてお話をばつみ、お名残惜しく散会致しました。お子様をお持ちの方々はその御教育には殊に他御熱心の御様子、職場で重責を荷つていらつしやる方々、先生として後進の御指導に当られる方々、等々はりきって御活躍でございます。又その前は青木、赤坂、渡辺、渡米中、佐成、関戸(市川市)波多野(宝塚市)、福田、渡辺様方のお元氣なお姿もお見受け致しました。小野様はモスクワで御母上様御活躍の御様子、三好様(益名月まち子)吉田様(益名緑川)渡辺様(益名納富久美子)は舞台上テレビに御出演。若狭様(横浜市の御本に依るラジオの放送は屢々私共を楽ませて下さいます。飯塚、中島、(広島市)米本様(名古屋市)もお元氣で御活躍の御教育に専念していらつしやいます。卒業致しましては十五年、お目にかかつて居りませぬ方々ともぜひお会い申上げたいものがございます。何卒お便りでもお寄せ下さいませ。級会の都合で一人々々の近況を詳細に御報告出来ませぬ事を残念に存じますが、クラス会の折の御目しを楽しみにペンを握ります。では皆様御機嫌よく

昭和卅五年一月卅一日

#### 四十二回中級

北村

昨年四月初め町村様が御久しぶり北海道から御二人の御子様をお連れになって御上京なされた折、級会を致しまして何時もながら御元氣で豊かな包容力を持たれた折田(中野)様、ヒルマン

を運転なさりながら多方面に御活躍の渡辺(小菅)様、おけい事万端身につけられ一分の隙もない加賀様、それに私とて来しは午後のひとときを過ぎました。九月になりました。主婦会館で昨午会がありました。時は御本興からかけつけられたお忙しいお陰様様の興味の田中様、東大電気工学科助手という女性ではあつたにれないポストで重要なお仕事を御居られる田中様、相変わらずおきれいな美穂の溝口(重河)様と伺いか申しながら遅れて来て全く困る人の私とが出席致しました。外に御消息存じ上げて居ります方々(堀(右原)様)御二人の御子様の御母様で御主人様入展に毎年御入選に陰の力が大きいと思われま。平井様(大村)様はそれは大きな坊や(と云つても年令ではなく林格のこと)に夢中なママさんです。御住所が大村様と同じになりました。どうぞよろしく。宇留野様、陽友学園の御話をいらつしやいます。それからこの報告お読みにいたしますと色々となおされそうです。御元氣で少しも御変わりなされずいつも御若くて羨ましいです。小林(酒井)様、横浜桜ヶ丘高の音楽の先生をしていらして昨年もお合唱コンクールに御出場、新聞にも評が出居りました。声がかきれいだとかあつた様に記憶致して居ります。今年もどうぞよろしく。西田先生の御事が後になりましてお叱りを受けそうですが、一昨年要御上京になりまして御光寮で級会を致しましたがそれこそ少しも御変わりなされず大要御元氣で、私共はびつ

くり致しますすやら喜びますやらございました。現在も四回で教  
壇をこつておいででございます。またお暇の折には御上京なさい  
まして先生を開んでの会が開かれるようになります事心から御  
待ち申上げて居ります。

#### 四十二回南級

渡辺

一昨年は思いもかけず須賀先生の御遠去を承り、今更には嬉しい  
競争中の学校生活、その明け暮れの喜び悲しみの数々を、昨日の  
事のように思い返す事でございます。御冥福を心からお祈り致しま  
すと共に、お育ち盛りのお子様方のお趣やかな御成長を念じ上げ  
る次第でございます。恩師を失って淋しい級になりましたが、春  
秋二回のお集りの楽しさは一入でございます。結婚十年選手が多  
くなりましたので、興味津々の家庭経済論、むづかしい時代の育  
児のあれこれ、又職業をお持ちの方からは、多年の御経験から有  
益な専門の知識や抱負などをお聞かせ願って時の経つのを忘れて  
しまいます。日頃お引きこもり勝ちな方もどうぞ是非お出まし下  
さる様、お話し申上げます。本田（兼道）美奈子様は御主人の御  
勤務に従って坊やま御主人とニユーヨークで奮闘しておられま  
すお土産話を楽しみに御新聞をお待ちしましょう。石丸（泉）典  
子様は羽歌山県の御任地で家事育児のかたわらコースに勤んで  
活躍を期待致します。浜津（龍川）翠様は御結婚後盛岡の病院で  
良き産科医として近隣の方々の人望も集めてお出の由、心強い限

#### 四十二回北級

杉山

終戦直前の混乱期に麻布の丘の最後の卒業生となった私共も、  
早卒業後十五年目を迎えました。疎開等のために卒業前後に各地  
に四散した同級生の皆様の御消息もはげばつ再新しいニュースと  
なつて集つてまいります。  
昨年九月末に四十二回生の学年会を開き、北級は前年学年会の  
出席者むづか二名を上廻つて多勢の御出席を得、それぞれ主婦と  
して、母として、又遊業界の第一職に、母校の誇りを胸に御活躍  
されている色々の御話を伺い、有意義な集会でした。卒業後始め  
ての建部さん、長尾さん、卒業当時の聞きそなたの母、もうお母  
様の由。数年ぶりの細さん、「いい旦那様をお世話下さい」と石  
川先生におねがいして大笑い、相変らず、お若くて御元氣な石川  
先生が「本当に戦争中工場で空襲警報の出るたびに心をいためま  
えつて楽しい一時をすごしました。最近のニュースとしては、昨  
年十一月君島さん御結婚、川崎市内の公団住宅で御幸福な毎日を  
御過しの由、泉さんも昨年末御二人目のお子様のお母様になら

れたそうぞ。引地さんは盲腸炎で巨虎の門病院に御入院中の由  
あまりガンバリストなので疲れたのででしよう。結婚されても  
日本評論社の有能社員として、そのまま仕事を続けられていら  
したから。「仕事と家庭」といへば、春日さんも御会のベテラン  
速記者として理解ある御主人の協力の下、頑張つて居られます。  
中宮さんもお子様御二人、吉田、再前田、大栗、町田さん方様よ  
き家庭人として御慕しの御様子です。大谷さんも就職を退かれて  
専ら御子様教育に明るい聡明なママさんぶり、かく申す私（杉山）  
は長女が今春中学生になりましたので、皆様の先陣を承つて進学  
問題に頭を悩ませております。書き足りません事山でございます  
が、あしからず、皆様の御発展と御幸福の祈りつつ集をおきます。  
御名前旧姓のまま用いました事、御許し下さい。

#### 四十五回中級

安藤、富平

卒業以来十二年ともなりましたと多くの方々は、お二人、三人の  
お母様として上は小学校から下は赤ちゃんまでお忙しい毎日に明  
け暮れて居られる様でございます。三十二年九月に当時の幹事  
の方のお折りで機会を頂きました。その際も致しま  
せず怠慢さお詫び致します。住所等お変わりになられた方もあ  
ると思ひますが、分つておりますだけ、分り易いかと思ひ（一）内  
を籍姓と致しました。

岩原（宮本）睦子様御主人藤岡日赤外科に御転勤の為、昨年よ  
り静岡市安原にお住まいで幼稚園の幼稚園と二才の歳差少しもお姿

りになりません。加藤（淡野）、尹久様渋谷区鉢山に坊様昨年お  
生まれになりました。亀田（和田）季久代様釜石市にお住まいと  
の由、川原（節野）睦子様横浜にお様お二人、黒住（菊池）千  
鶴子様品川区小山に小学校の幼稚園と二才の歳差御主人御隠居で橋  
の御設計とか只今は淡路島の嶺でお待ちとか落付いてよき奥様  
と拜見致しました。斉藤（大日）愛子様山梨県御下にお住いらし  
い。子田（鬼頭）好子様坊様一、娘様一人矢張り下馬に。田中（  
坂口）映子様千葉野田町市野田にお住い。長野（阿部）昭美様尾  
ヶ崎市本中島三和銀行寮に。野村（斉藤）暁子様茨城県御見に向  
う一ヶ年程坊様一人で御主人様は産婦人科のお医者様、町田（野  
口）敦子様葛飾上小松公園住宅坊様一人と、本年生れの娘様と御  
主人御発新聞、三谷（宮村）紀子様娘様一人で玉川等方力に御主  
人様は東大脳外科とか。山内（中島）伸子様御主人様とニユー  
ークにお住まいとか、井の中の中に誠には誠に羨ましい限りです。山  
先（堀田）妙子様蓮子様山においで、上が娘様、下にお二人の  
お母様。竹内様子武蔵野市西原八四八、藤原（浜田）紀子様千  
代田区富士見町二の九、藤野（前村）良子様大田区新井番二ノ一  
一五五、仲谷千鶴子様相変らずお元氣にお電話でお声をお聞きます  
安藤睦子中学の英語の先生、富平静代女子一人ちつとも羨らない  
つもりです。

#### 四十五回西級

安藤、竹内、三田村

一月二十三日に四年ぶりでクラス会を開いたところ、出席者二

十一名という盛況、賑やかなおしゃべりに楽しい半日を過ぎました。其の時の話題の中から皆様の御近況を拾いと殆んどの皆様が御幸主持り、その中で御子様二人は、長野(野田) 鶴村(柳江) 米本(須田)、佐々木(内藤)、川崎(近藤)、平井(長谷川) 沢村(河野)、北条(高橋)、横及び安藤(岩越)、御子長(長谷川) 鎌谷(吉崎)、丹羽(宮下)、半田(樋口)、相良(三井) 横、目下製作中の方も結構。現在御子長(長谷川)の自由を楽しんでいらしめるのは坂本様、但し十年越しのワイシャツといよいよ春三ツライントのこと。共遊き旅を紹介する、斎藤(原沢)様は講社で子供の本の編集ベテラン、鎌谷様は、ヘンダーソンCO、宮本(和田)様はスタンダード石油、下玉利(岡)様は英語教師として中野中学、三田村(作田)はマツスタフアクト100にそれぞれ昔のまま勤務。米本様は銀座すみやの看板ママ、安藤は五反田の安藤医院の院長夫人兼薬局長、北条様は御宅幼稚園の先生、出席者の中の自動車族は鈴木(鈴木)様、安藤(六年前に免許をとって以来無事故といふ腕前)、鎌谷様、竹内は目下運転練習中(横)、竹内は御主人が放逐関係の仕事のため互いに幸主持りの同病相憐むや同とかをキカせるやら、鶴村(柳江)様も幸主持りより遠路はるばる御出席、その様ちやま、沢村、川崎、佐々木様のおちやま達も加えて和やかな会でした。尚当日欠席の方では、山本(町村)様は大阪に四年御住まいで既にPTA族、宮城(木下)様は風光明媚な新居浜市に、宮崎久美子(宮野)久一才

駒高三回一ホーム 井上、杉山

子(横)は南の園九府熊本にそれぞれ新居を構えられた由、大深(春)様は現在福岡市にお住いで宮見、洋毅に助んでおられるの事、都内で松井(石塚)、伊沢(北村)、岡崎(穂形)、杉山(馬越)、土橋(皇田)、東山(津本)、滝口様よりお便りがありました。次のクラス会は来春の予定、幹事は斎藤、坂本、長野様に御願い致しました。

卒業してはや九年皆様如何お暮しとお便りしてみました。雨宮日本電気、須子(興銀)、井上(泰子)、小山、久米(勲)と夫々卒業後ずつと職場御活躍。佐藤(大塚)様は卒業後医科歯科大学医学部入学、現在四年在学中、植村(三十二年結婚)一女一男の子の母で渋谷のお店えも出ています。中村(笠原)三十二年結婚男児二才双児の母として頭取つてます。石井(柳山)五才の坊やの母、御主人専売公社勤務盛岡に転勤になり彼地に在住、斎藤(お店)を一人で背負って立っています。坂本(昭子)様は結婚の由、宮島(田中)才一年の坊やの母、竹之内、家で草月流生花を教えます。黒木(東野)二月御出席の由、竹田(土谷)結婚八年六才三才の坊やの母、中村(恵子)一男の母と、西下(なつ)と伺ってます謹んで哀悼の意を表します。石井(和子)結婚六年御主人は外科医一人娘の母橋爪(日恵)一才の坊やの母御主人は労働者勤務。阪田(久光)昨秋長年勤められた勤銀を退職結婚、木村(義田)結婚四年一才

の坊やの母、御主人は都立大法律学部助教授。富山(広平)結婚三年半二人娘の母御主人は東京船務課長。亀子(広田)三十二年結婚一年半の母御主人は富士電機勤務。伏谷(藤越)結婚六年四才と二才の男女の母今春三人目御出産予定、野島山(松浦)久子、結婚三年半一才の母と、塩田(彌沢)大阪にお住いで一才の母。石川(山元)二才の坊やの母、先天性股脱で一年間通院された由、御主人は小学校の先生、香川(吉本)御主人三菱商事勤務の任地イラクのパグダツトにお住いエジプト、トルコなど異国の旅を楽しんで居られます。杉山(水越)二十九年結婚、主人は通省勤務二人のお転嫁の母です。尚、伊藤(洋子)、田中(まつ子)、須子、黒木、宮崎、山本(淑子)の皆様御居先不明で葉書が戻ってまいりました。御住所おしらせ下さい。他の方御返事頂けず御消息わかりませんでした。

駒高三回五ホーム 木名瀬、中条

卒業以来毎年四月、五月に開かれていました親会もここ二、三年開かれずに過ぎてしまいました。皆様それぞれ御家庭に忙しく御酒席なまきっていらっしゃること存じます。役員近況報告をするようにとう同窓会からの御要請ですが日常の雑用にまぎれて怠慢な幹事には詳細がまづらからかたございませぬ。ともあれ杉村先生の御近況をしたりとそれと実は時日が足りないのではと語って伺いました。「私は相変わらず駒場で教えており、只年をとっただけですよ」とおっしゃる言葉とは全く反対

の昔と愛らない先生のお所に三、四年前の親会がお目にかかった時の若々しいお姿が思い出されました。とても元気な御様子でした。ついでに懐かしさに復讐いことも忘れて長話になり、先生に御送禮をかけてしまいました。今年四月、五月頃は是非親会を聞きたいという約束をして電話を切りました。丁度通存期にあつた私達のことで、ここ三、四年の間に新家庭をお持ちになられた方が沢山いらっしゃるので、その報告は親会にゆずります。では最後に御住所が交わられた方は木名瀬又は中条宅まで御連絡下さるようお願いいたします。

駒高四回一ホーム 鈴木(栗島) 藤沢(井上)

めぐり来る春の訪れと共に数々の想い出を残して築立しあふ駒場の丘も亦若さと希望に溢れし桜花に色彩られん手を振りつつこうして会報を通じ同窓生の皆様にお目にかかれませぬ事を大変うれしく存じて居ります。私共の級は昭和二十七年卒業致しまして以来本年迄八回の親会を開催し、年々益々級友間の親睦さを増して参り現在では年一回の集いでは物足りない程になって居ります。担任の新井次男先生をお聞いしては何時か笑い声が絶えない有様で、昔乍らの明るい集いを今後も大いに続けて参り度く存じて居ります。扱で前置きが長くなりましたが、級の方々の

御消息を簡単に御報告致します。橋(相原、オーストラリヤ)津野(有本一児)、北村(栄利)、田中(安藤、大阪)、黒崎(厨谷、二児)、藤沢(井上、証券取引所勤務)、千住(宇ツク、龍野米園、田辺(香川、大阪)、赤間、藤瀬、大阪)、鈴木(龍島片倉ビル勤務)、野子Sクラブ(白井、米園)、木村(清野、米園)、田中(高島、一児)、小川(高田、小学校教育)、藤井(竹山)、三宅(飛田、一児)、島(中尾、加藤(成瀬)、古地(西岡)、信田(一児)、藤本(芳智)、下里(山本成、米園、川添(原田、名古屋)、伊藤(女子医科大学医師)、今藤(三葉病院)、岡本(三菱電機)、小原(家事及お稽古事)、山本(同上)、吉沢(同上)、菅原(RCAビクター)、鈴木美(小西六写真、館(明治生命)、中村喜(洋裁、ピアノ)、小田金(日伸製作所勤務)、片野(郵政関係)、川野(最近まで東京電力)、西村、永瀬、横沢、藤井里、時田、高橋干、酒井片柳、松本、秋元(秋元は御消息は来調査の為残念乍ら今回は御許し下さい。次回の会報には詳細に御報告出来ず御努力致します故何卒御支援下さいませ、御願ひ申し上げます。

### 高四回二ホーム 大橋、(山本)

昨年の四月に校友会を開きましたから早今年もそろそろ校友会の御通知を差し上げる時期になって参りました。皆様お元気な各方面に御活躍なさっていらっしゃいますが、校友会を聞くことに誰のお愛りになった方、又、おめでたのお話を多く耳に致します。昨年は

### 駒高四回四ホーム 磯村

五月に高木さん(渡辺)十一月に大田さん(末村)が若楓樓に生まれまして。そして昨秋には上原さん(辺野)が二人目のママさんになりました。今年の五月には小杉さん(崎原)も二児のママさんになられます。小杉さんの御長男は今春御入学との由、ずいぶん月日の流れる早いものでございます。昨秋十一月、小原会館で催されましたダンス・パーティー同窓生の集いには昔懐かのお顔を余り拝見できなかったようでした。お陰様で久しいには是非お出掛け下さいませ。日頃、御家庭に引きこもりがちな奥様方には是非御出いた下さいませ。ミスになる日、この甘言に何をなにかお渡ししようと思いましたが、昨年の御会合のとき、足かけ四年お勤めさせていただきました幹事のバトン引くことを御発表になった高木さんは早々と御辞任、一人ミスの私のみ「幹事をしているとミスになる利益あり」との甘言に誘われて又々任期延長と成って参りました。その私も経験あらたか? やつとバトンをお渡りできる身になりました。今年も近い中に又校友会を開いて先生初め皆様におめも致したいと思っております。どうぞ皆様入って御出席下さいませ。楽しみに致しております。

卒業後八年目の春を迎えました。在来の方とは、今迄の校友会に何度かお会いしてきましたが、この頃では、大分地方にお住いの方

が、お集りが少くなるようです。今度学年会等いかがでしょうか。卒業十周年第四回生学年会等。母校も、明後年が六十周年にあたるようでございますね。私共在学中五十周年を迎えにややお祝いたしたのも、つい昨日のように思われますが、母校の先生方もお元気でいらっしゃいます。一寸お知らせいたします。最近の四ホームの方々の近況、一寸お知らせいたします。善方先生お元気です。

### 駒高五回八ホーム 名須川、松村

野崎幸子さんは去る三十三年秋、一ヶ年の予定で、ミューンへ留学されましたが、更に一ヶ年延期された秋帰国の子定、水本雄三さん(住所、新橋区角番三の一四七)及び下山(田内藤)博子さん(斎藤(田渡辺)竜さん、五味たか子さんは、母校の音楽講師として後輩の指導にあたっております。高橋(田内)幸子さん(住所、杉並区上井草町一六一日本郵船番)及び豊島(田上)嘉美子さん(住所、世田谷区坂巻町二の三中小小唯寮二〇五)、和田(田藤)英子さん(住所、富山県安野町二七五の一三立山荘)、小山美和子さん、共に可愛いベビちゃんのお世話を毎日お忙しいそうです。仲村(田岩崎)至子さん(住所、渋谷区橋ヶ谷本町二の二六市田木村アパート)も間もなくママさんになられるのか。

の二月廿一日結婚静岡の富士銀行社宅にお住い、吉永様となられました。木村(小林千枝子)様、原子研究のご主人様と東海村に、安田(北村)様も岡山大学で薬の研究なさる御主人様昨年お生れのお子様、倉敷にお住い、今井(田原)様、松本様は横浜住い、立川様は埼玉、黒瀬(武田)様は鎌倉、小野(日下)様福島県、黒崎(山根)様は遠く福岡にいらっしゃいます。石原(渡辺)様も、末水(鈴木)様も昨年結婚、石原様は釜石市に、末水様は八重米町南沢学園で楽しく暮らしていらっしゃいます。熊沢(熊野)、丸山(三原)、下村(櫻見)様も良き奥様、満願(鈴鹿)様昨年ご主人様の転勤の為、名古屋におうつりになり、もうママになられたそうです。森浦様その後お元気で専門の家事に専念していらっしゃいます。竹村様御銀を退職なさり、現在お家で見習い中とか。水野様昨年新橋で繊維デザイン展を開かれました。今後のご活躍を期待いたします。吉岡様もドレマでお教えになつていらっしゃいますが、お元気でおやめになりもうお元気です。お集りにいらっしゃいます。宮崎野(伊藤以佐子)、田辺

### 駒高六回一ホーム 青木

なわ、クラス会を開きたいとの声があります。どなたかお世話願えないでしょうか。

一九六〇年の輝しき年とともに卒業致しましてから七年目の春を迎えました。級の憎悪が元気で御活躍のことと存じます。御消息を御聞かしてくださいようお待ち致して居ります。昨年の級で久し振りに級会を致しましたが、お集りは勝田、阿曾、神戶、木村元子さん少数でしたが、新緑に開かれてビックリ気分が近況やら生活随想やらおしゃべりを致しました。秋の運動会にも集り、コチロンを楽しみました。新井先生もお元気であらうしや御結婚されて東京においで運動会においで下さり大変嬉しうございませう。井上(阿曾)さんは昨秋に御結婚されました。池(尾崎)さんも御結婚され栃木においで。高橋(赤羽)さん、赤羽(竹内)さん、内田(布庭)さんも御結婚されています。井上さんは富士銀行本店勤務、板倉さんは鶴見高校教師、勝田さんは東邦大学卒業後自然資源研究所勤務、川又さんは長期信用銀行勤務、神戶さんは裁判所勤務、木村元子さんは自動車会社勤務、沼島さんは裁判所勤務、連配をされ、関さんはお家に居られ、山川さんは山本商會勤務、青木さんは現在、毎年運動会には級会をかねてお集まりいただけただけで如何でしょうか。一人でも二人でも待ち致して居ります。以上、御報告の点で間違いない所でしたらお教えくださいませ。

駒高六回二ホーム 瀬谷、阿部

間評を傷つけないためにも、社会人としてのエチケットを守ってほしいと、ぐちも出る時があります。

連絡先阿部(相模原市相模大野田地八二の一)

駒高六回三ホーム 中野

妾った人の住所だけお知らせします。岩月隆子(旧姓佐藤)中野区古田の一、哲学堂アパートB二十二号。矢内貞子(旧姓吉田)八幡市鴨水五丁目公園住宅三二二。吉田島節子(旧姓中野)長岡市諏訪町八六二。渡辺一枝(旧姓丹生)三鷹市新川三七二の三三三。三三三。堀地良子(旧姓原)世田谷区松原町三三〇九五三。わい荘内、志水久新宿区妙土原町三の八。

駒高六回七ホーム 北村

寒さが少しづつやわらかく三目的卒業期になるとあらためて自分の卒業した頃のことをなつかしく思い出します。どのクラスも同じですが、卒業した一、二年の間はクラス会も必ず一年に一度は開き、集まる数も多いのですが五年六年はたつと、それが幹事やらわからない位になって参ります。私達も今年卒業後七年目を迎えますが、その間クラス会は三回位しか開いていません。クラスの津田さんが駒場幼稚園の保母さんになさっていますので、駒場の様子や行事等を知りたい時は幼稚園に電話をすればいいの情報が入ります。そんなことから幹事のうはも無理に津田さんにお願しています。それに幼稚園では毎

卒業後六年になる。子供だった我々も大人の社会で活躍するほどになった。高校時代の傷あとも今ではつかい思い出として、冷静に見ることが出来る年月が過ぎた。出来る限り級友の皆さんの現況を記しよう。不明の分はご連絡下さい。

また卒業生を続けているのは、志田(金恵医大)、宇賀(千葉大)、大里(早大)、瀬谷(東大)、阿部(東大)、らだけになつていないもの、佐藤恵子(石油資源開発)、財津(電源開発)河又(国立横浜学園)、加藤(学習院文学部総合研究室)、小林(農林技官)、斎藤(都庁)、土井(下キッ松学園)、牧(東洋英和)である。次は結婚、男子のトップ、パターはオタマチンこと佐藤早大直後、ゴリン(うまやりやがた)で引きました。女は誰はさすが第三の伝説はまだ消えず、引きました。カッポは新姓である。森尾(倉木)、武末(吉沢)、日野(佐々木)、小野(藤木)夫婦で、ルホニア(大留学が目にかぶ、ゴリンのうわさあるもの、長岡、中川、朱幸田、和田、河又の皆さん。私連二人、学生業なので連絡係をやらせていただいておりますが、クラス会通知にご返事いただけない住所録で、こうした文章のデータに必要です。駒場出身の世

週末、金曜日にダンス教室を開いていますので、私達のクラスの八人はかりレッスンを受けていますからそこに集るたびにそれだけがニュースがあれば知らせしてくれるのでクラス会を開いていないくてもたいていの人の消息は知ることが出来ます。とりたてて妾った人もなく、平凡な中にも結婚忙がく過している方ばかりです。卒業後すぐ就職なさった方はもう職場ではエクスパートになつて忙がく仕事以外にもおけい事を他結婚準備等に忙がく過している様です。すでに結婚なさった方は六人おりますがそのうち二人はベビーも大きくなつて居るそうです。進学組では男性の方は一人だけ目下在学中で、あとの方は無職に就いた様です。女性の方も勿論無職就職なさって、余暇には花嫁修習中の方が多いいです。皆、平凡ながらそれぞれ立派な道を選んでいらっしゃる様子です。私達の年代はなにか一つ今が一番忙しい時にあるので、なかなか皆が顔を合すチャンスがなくて個人的にいろいろの情報は全くわかりませんので今年は何んとか時間都合をつけてなるべく多くの方に出席していただけるクラス会を開く様心がけて居るのですが……この次の会報にはもっといろいろの情報を提出することにして……。

駒高七回一ホーム 馬淵、浅生

青木康子(家庭、文京区高田豊田町六一)二豊川町住宅二十五号。浅生あや子(家庭、安達田鶴子)日本ナショナル金銭登録機株式会社社会計機部インストラクター。岡部真砂子(旧姓天竺)

家庭、茨城県日立市與當村木田アパート三八。大橋英子(旧姓井上)二家庭、世田谷区扇町五七五ノ一〇、四、伊藤千重子(トロン)半鉛筆宣伝部デザイン担当、岩田裕子(法務省、大橋英子)二豊島区早町四、四四番風社、大橋紀子(家庭、瀧生雅子)二専売公社中央研究所、川口典子(早稲田、大学院在学中、川崎和子)二菊華高校教諭、世田谷区大原一〇七三、神作弘子(家庭、久保操子)二味の茶株式会社経理部、栗田珠美(世田谷区代田一ノ七三〇、小林素子)二東大医学部衛生化学教室研究生、近藤美美子(二菱商、瀧島厚校(旧姓佐藤)二家庭、大田区田圃調布三ノ二〇一日笠方、松岡朝子)二旧姓藤田)二家庭、大田区馬込東二の九五一、鈴木安江(リ)二ダイエー)二ジェスト編集部、田中英子(東大医学部衛生看護学科在学中、田中環瑠子)二家庭、玉岡靖子(横浜市磯子区杉田町三二一〇、環啓子)二駒高高校英語講師、浜真弓(旧姓中村)二三重県四日市大字松原五三七、東洋紡績宮町社三組二十三号、長谷川恭子(東大工学部研究室、藤田真知子)二家庭、古田光子(上野図書館職員成所在学中、矢谷由美子、旧姓前川)二練馬区東大泉町八〇(すれ荘内、馬淵史子)二聖心女子学院在学中、三好シヅ(新日工工業株式会社、向井トク)二家庭、吉川悠子(女芸春秋「週刊文春」クレーア担当編集員。

### 駒高七回二ホーム 石川、杉本

毎年、五月か六月に一度、クラス会を母校の御光寮で開いておりますので、卒業後滿五年ともなりますが、それが唯一の親睦の時

元気の御様子、私共も負けずがんばりたいと存じます。皆様ロマンスやおしゃべりやら御仕事やらで御多忙なことは存じますが、年に一度の級会にはぜひ御参加下さいませ。おめでたの報告もさることながら、久々のおしゃべりを致したいと存じます。尚御結婚された方々、旧姓で記しましたが悪しからず。

### 駒高八回四ホーム 財津

クラス会も回を重ね、昨年暮には第八回を致しました。この時は三十八程の方々が見え、形式はたこ止め大いに楽しく、という係の方の主旨通り何も形式的な挨拶などはありませんでしたが、皆親話に花が咲き楽しい半日で、終りに見せていただいた清水先生御製作の前回のクラス会、聖蹟桜ヶ丘へのハイキングのフィルムは楽しい会を一冊葉書したものにして下さいました。一体何に魅力を感じてなのかは知らないが、いつも集まりが良いのはうれしいことだ、と清水先生も喜んで下さいました。ようい、年二回のクラス会にいつも参加して下さる方々の多いことは全く不思議な種で、いつもうれしく思っています。

尚、大学へ行った方々のうちの第一陣はいよいよこの三月卒業、駒高卒業後すぐ就職された数人の方々に続いて実社会に入られます。この次のクラス会では皆様それぞれの場での御活躍ぶりをお聞かせすること楽しみにしています。

### 駒高八回五ホーム 松倉、吉野

早いもので、駒高を卒業して四年経ちました。そんなに長い年

となり、楽しみなことでございます。そういう意味で、出席数も平均二、三十名と、忙しい入連の多い割に、多勢集まっております。年々、集りの話題が違ってまいります。三十四年の集りまでに、既に十数人がメセスになった由、今年も、私達おなじみの年でもあり、半数近くが「改姓」してしまっているのではないかと、大げさに推測して居ります。結婚して、地方へいらしゃる方も多くなり、クラス会は年ごとに淋しくなってしまうのではないかと心配もありますが、お元気な狩野先生を中心に、在京組は、永くこの集りを続けたいと思っております。

### 駒高八回一ホーム 土屋

サラリーガール一年生が、はや中堅級になろうとしております。宮城前広場でパンをかじり、歌を唄い、コロンを踊って馬鹿さわぎした頃がなつかしく思い出されます。皆様おしおきに忙がしくてもうそんないたづらをしよう、などと言いつけられる方も無いらうと思っております。卒業以来、特におつとめのおやめになつた由(石塚、生内、山下、古きさん達)おつとめをおやめになつた由)がそれぞれラインなさり、三宮さんのおうりもきも耳にしておきます。ママになれる方はまだ無いようですが、おめでたは速次報告することお返し申し上げます。前川、鈴木典さんなどは相変わらず、山口、スキートにワイアイトを燃やしていらつしやるようですよ。さて報告が後になりましたが、我等の今開先生は増々御

月が過ぎたとは思われな程、駒場での生活が昨日の様に懐しく思い出されます。

卒業後毎年四月二十九日クラス会を開き、善方先生を聞いて近況を語り合ひ、昔の思い出話を花を映かせておりました。昨年は飯能にハイキングに出かけ、見晴しの良い天覧山や美しい湖のほとりて歌をうたったり、駄べったり、本当に楽しい一日でした。幹事は五人ずつ輪番制で、それぞれに趣向をこらして聞かれます。私達のクラスは進学、就職、家庭に、大変バラエティーに富んだクラスでしたが、各々の場で大いに活躍して居ります。

現在お勤めしている方は十四名、森次(三井生産)、河本(虎ノ門精糖)、今(三菱商事)、木武(三越)鈴木(安田信託)鈴木圭(三菱造船、須藤(電気会社)、戸沢(東京ガソ)、保柳(三菱銀行、大須賀(裁判所書記士、吉野(朝日生命)、米道(三菱銀行)、大竹(早稲田)、小菅、後藤(日本女子大)内海(上野音大)、坂本(芸大)、佐藤(鈴木久子、鶴見(女子美)、中沢(早稲田)、仲吉(学芸大)、町田(教育大)、松沢(昭和女子大)、諸井(早稲田)、山本(女子美)、吉川(青山)、和田(京大)以上十八名ですが、殆どの方がこの春、よい卒業、学校に、会社に新しい道を切り開いていらつしやることと思っております。分かつている所では、後藤さんが笹塚幼稚園に、佐藤さんが建築事務所に就職なさいました。

又次の方々はめでたくコロンブスされ、幸福な日を送っていら  
っしゃいます。森次(内山)、井村(鏡沼)、松沢(加藤)、加  
藤(栗田)、太田(松倉)、藤田(岩瀬)、加藤(加藤)には三つに  
なる可哀い坊やがいます。太田さんは伊丹へ、藤田さんは広島に  
と東京を離れました。どうぞ御元気で、クラス会には是非お出下  
さい。

### 駒場八回六ホーム 小林、中村

駒場の丘を興立つてから、早くも四年経ってしまいました。  
今春大学を卒業される方も多く、男子では阿部、安生、藤田さ  
んは就職が決り、松原、山中さんは奥平で遠洋航海へ、大林さん  
は家業に、高橋さんは国土防衛の任につかれます。また女子でも  
加地、北川、寺島、西さんなど就職決定。短大を卒業された方は  
もう二年近く職場などで活躍されているわけです。  
我が六ホームとしてのクラス会はこのところ開いておりま  
せんで、消息のない方もあり如何なきこのところ開いておりま  
せんで、クラス会を開かない、というの、なにかマンネリに陥  
った感がありますので、一層四、五年先に、子供連れでも集い  
来る……というところにしては、という意見がある為です。でもグ  
ルー毎では度々会合を持たれている様子です。  
あと一、二年の中には、クラスの方は大抵社会人として、個々  
の道を開いていられる事でしょう。どうぞよりよき道であります  
様に、時には消息お知らせ下さいませ。

らぬけきれずなにかにつけて集まっておりました私達も、時がた  
つにつれ、新しい学校や職場にとけこむにつれ集まる機会も少な  
くなくなってしまい、クラスの方々の消息も余り多く存じませんので  
この二年間のクラス会の歩みを御報告致します。

卒業後もなく私達が考えたことは、月に一度位、気が来れば集  
まろうという事で、毎月十五日、銀座は四丁目三福の前で落ち  
合うことに決めました。最初は二十八位集まりましたが、寒くな  
るとだんだん減ってしまい、十二月にはついに二人、この試みも  
たちきえなくなってしまいました。  
その後は年二回クラス会を開くことになり昨年春と秋二回開き  
ましたが、年に二回でもその日に都合のつかない方も多く、なか  
なかな思う様には集まっていられませんでした。その為、卒業以来  
一度もお会いできない方も一人や二人ではなくなりました。  
ので、今度は年二回のクラス会と併行して、学校時代のホーム日  
誌を模してクラスの方々の間をノートをまわすことになりました。  
近況等を書いて頂いて、皆さんの消息を知り合おうというもので、  
クラスの皆さんが御結納なされても、お母さんになつても、おば  
あさんになつても何冊も何冊も続けて行こうという趣大な計画で  
あります。前の月に一度の集まりの様にはたつきえにならない様に  
クラスのものみんなで楽しいものに育てて行きたいと思ひます。

### 駒高十回三ホーム 田淵

私達十回生は、卒業後二年しかたっていないので、たいしたク

卒業して三年になります。大衆へ会社へと目標の進路も決つた  
ことと思いますが、昨年中に移動のあつた方の中から、判つてい  
る方たちだけおしらせ致します。

### 駒高九回一ホーム 岡本、戸田

入学、普沢豊介、上智大学法學部。羽島、慶応大文学部。飯居  
基子忠泰、藤沢市片瀬二、四九二。古賀、中野区新井町二五。  
森谷恵美子、杉並区天沼三の六二七。矢野英子、名古屋市瑞穂区  
川澄町二の二小塚方、静養中。その他、小沢裕美、都立新郷高  
校定時制勤務。浅野目弘人、新宿区役所勤務。他に稲本、末田、  
千速、三浦、植田の皆さんが、それぞれ短大を今春御卒業されま  
す。また、豊田君が武蔵野音楽大の第一ヴァイオリンとして活躍  
中です。  
最後になつてしまいましたが、お目出度いニュースをおらせし  
ます。松井敦子さんが今春、大野順子さんが六月にそれぞれ結婚  
婚なさいました。大野さんは今ロンドンに御遊在中ですが、昔の同  
級生のこのニュースに、心からのお祝いを送りたいものです。二  
十名の男性諸君、がっかりなさらないで皆さんもがんばつて下さ  
い。尚、以上の様な移動がありました時には、岡本明子、戸田信  
一迄おしらせ下さい。

### 駒高十回一ホーム 湯原、長谷川

私達が卒業してから四年二年、はじめの内は学校時代の気分が

ラスメートの変更はございませんが、住所の変わった方、新たに昨  
年大学に入学なつた方、又、今年大学を卒業する方々をお知ら  
せたいと思ひます。

### 一、住所変更者

浅沼勇さん、太田区田圃調布一の一五(七二二)三三五八

山崎幾久子さん、東京都調布市小島町二九九

二、昨年の大学入学者

磯沼君(立教)、大杉君(上野)、栗本君(明治)、津田君(東

京経理)、藤井君(早稲田)、飯塚君(早稲田)、竹下さん(早

稲田)、石川さん(立教)、柳沢さん(東洋英和)、水上君(武

蔵工大)、菱沼君(武蔵工大)

今年大学を卒業なさる方

小林美重子さん(東京女子大短期)野口和子さん。

### 駒高十回七ホーム 鶴岡

最近美術科連はクラス会めいたものを開きました。欠席者は、櫻  
本、櫻井、酒井、永田、米丸、富永、日比野、諸氏でしたが、彼等  
も元知であるらしい事は風の便りに知りました。吉川先生も集い  
賜でしたがお腰入れ下さいました。その時の話題は録で書いて  
しまえば味もたない事、記るさか花と存じます。耳にした特  
にめでたい話と云えば長尾さんが東映に就職の事くらいかしら。  
音楽科の皆様もあまり、大きな変化はなさそうにお聞きします  
これを書いている鶴岡さんは身に覚えのない幹事役をおおせつ

つて大そう迷惑しています。何をそんなに悪い事をしたのかと毎日涙に明け暮れています。

移転 米丸敏子さん北多摩郡国立谷保八九五の一〇

### 駒高十回八ホーム

伊藤

真新しい講堂で私達が卒業式をしましたのも早二年前の出来事となつてしまいました。ある時は子供に、ある時は大人にと都合よく扱われた我々ですが、この一月十五日には、ほとんどの方が成人となられ社会人としての認識を新にされたかと思ひます。皆様各々の職場で相変わらず毎日御活躍なさつていらっしゃる事と思ひますが、加藤さんが東急サービステーションへ職場を更へられました。少数の進級組では今井さんが北海道釧路市に、瀬川さんが東京外語大に、坂本さんが早大に進まれました。クラス会又閉く予定で、職場に、学校にそれぞれのお進みになつて二年の月日が流れるともお話しあるかと思ひます。今度うけたいと微力な幹事一同もがいておられます。その時はみんな元氣な顔そえて恩師渡部先生を迎えたいものです。ただ同級生が何としても残念な事です。何んでも病床でクラス会の通知を見て大変楽しみに皆に逢える日を待っていましたのに、急変してその翌日に亡くなられたとお母様から伺ひ、何とおなぐさめし

てよいのか分りませんでした。高校時代あんなに元氣な彼女だったのにしばらくは信じられぬ氣持でした。尚次の方々は後記の所に移転されました。今井(丘)さん北海道江別市東野鶴四五山の内方、秋月さん杉並区向井町八〇、電話(總)五〇一八、今井(恵)さん世田谷区代田二の八九四津布菜方、鶴見薫さん杉並区西田町丁目公団新築住宅一〇の一〇六、伊藤、鎌倉市鎌倉山住百五五、電話鎌倉一六四、以上です。

### 駒高十一回八ホーム

莊司

私達クラスのクラス会は、卒業してからただ一度、昨年の夏休みに相模湖附近へ行つたきりで、それ以後何もやっていません。十一月にあった同窓会のパーティーも、私達の先輩諸君にとっては、踊るかたわら片側でクラスの様なこともできたのでしようが、試験の点の悪いのを先生から注意される事が悩みの種であった私達にとっては、卒業して、そうすにダンスができる様になるわけでもなく、あの会へもわずか二、三人出ただけでした。そのうち次第にダンスにも慣れて、同窓会をクラス会に利用できる様になることでしょう。

今のうちはこれだけのじやないかと思ひます。それぞれ各方面への進路も決つて、しばらくたつと自然に駒場で生活がなつかしくなり、何かという小言ばかりもつた先生にも逢いたいと思ふ様になつてそこで始めてクラス会なり何なりが持たれるのだと思ひます。

### 高等科一回

杉山

皆様御無沙汰して居りますが、お元氣でいらしゃいますか。高等科の会を今年こそはと撰振様とお話ししながらいつもそのままだにいたし申し散ごさいません。今度ぜひ実行したいと思つて居ります。

す。石井花子様依然御消息不明、他の皆様方は各級の消息欄を御覧下さいませ。

### 高等科五回

長谷川、鈴木

本科外の七氏へ御近況を伺いました処、寺崎様のは返戻、他先着順に御返事をそのまま載せて置きます。中川様はさては忙しばかりで一向取止なく息子達も学校は出たけれど二分の一ばかり私の弟が独断から四年振りて帰国し一緒に居ります。私も夫に代つたようです。鴨川様二人の子供の中、長男は工業技術院助成の学者の卵で昨年お母様が第三回の銀をもらひ近所で都合よく暮らしてをります。今度二男が大阪支店に転勤で、家は主人と二人切りになつてしまひ悲しく仕方ありません。渋谷様長男の孫も誕生を過ぎ名実共に慶となりました。来年は主人も長い海上生活に別れてしまひ陸の人となる予定でございます。佐藤様長い長い御無沙汰致三十余年が夢のように過ぎ不思議のようですが唯あの頃の事のみ思い出されます。子供達もよところからはなれ、一年生の台風以来まだ県路も出来ぬ山城の山懐の温泉もない淋しい山里暮です。熊谷様三女を去年三月嫁がせましたので只今過半の若い人達もなくなりませんが、大学を始め高校中計四人の息子と娘に取勤れてをります。事なく一人前にする事の難事業の年をまだまだ送り迎えしなくてはなりません。今年中にはおばあやまの名譽称号をいただける筈でございます。橋本様三男一女の母として毎日忙しい日を過してをります。次男は電機開発に勤務致して

居りますが、四男二、長女高一、五男小六在学中で前途遠慮で御座います。幹事の鈴木長男は海外通商勤務でその関係のお客や田舎からの茶客等でもまぐるしく過してをります。長女は小学三年生で御座います。長谷川退屈する事も無く、体も余り丈夫ではないので全くひそりと静かにもりがちな童しになれてしまいがちです。皆様それぞれにお子様は御成長、人生の結実期に入られた喜びたかさははえましく拝見いたしました。味気ない消息の御報告をおわび申します。

### 高等科八回

日高、高木

林先生、昭和三年十月二十日御逝去。有志数名を別式に参列致しました。天羽澄子嬢昭和三年六月七日金沢にて、伊藤高様昭和三年十二月二日、加古川にて逝去。伊藤母上様からのおたより、前略。高等科時代中原の宅においていたたいた書物の事を思い出して運命に申せしおなつかしく書くうちに新聞に涙がとまりません。中略。九月ごろから喉がはじけ出し、レントゲン検査も異常なく、三日に一度喉止め注射をして、殆ど病気が三つ出来、早速姫路の日本で診察の上入院、二ヶ所手術五日間退院、追って病状を知らせるの事。本人は、病名がわかり再入院すれば駄目と思ひ。此の上は信仰の道に再び入ろうと考へたがなくなり一寸心配しましたが、意識は衰らず、折々咳が出る

時、たんがきれずはがゆいと申居りました。最後も何の苦痛もなく、静に息をとりましたので、まさか今なくなる病入とは思はず、何一つたずねもせず、本人も後に心がこつた事でございませう。どうぞ皆様お子様のため御丈夫で居てあげて下さいませ。後略。藤野様大へ、林様各古屋へ御転居。広瀬様お孫さん二人にでも毎日銀座へ御出勤。お出かけの折はお立寄り下さい。このことです。お日御出度いお便り。ちよともただだけませぬ。幹事の不行とさお許して下さい。

### 高等科十一回

小川、高田

早いもので卒業後二十七年、子供の愛慕の心配からたんだん就職、結婚とクラス会の話も要つて参り、今更乍ら自分達の年令を考へさせられます。昨秋のクラス会には昔に変わらぬ時下先生も御出席、学校時代のお話に花が咲きました。三十一年にお別れになり一同御祭し致して居りました。御手紙も少しづつ快方に向はれました。お子様方の為にも是非早く快くならぬ様祈り上げます。長らく御療養中でした岡本様一年程病院生活をされた水津様もすっかり御元氣になられた事です。年二回クラス会も岡本様、御主人亡き後お勤めの南郷様、御消息不明の御見様（山口）の他は珍らしい顔もあり無り親、それに途中でお止めになった山角、石野、前田、鈴木（田島）、土屋の方々も度々お見えいつも感会です。関係様昨春久々御出席でしたがお静かな

御様子は昔のまま、西様可愛いお嬢様はお衰しく、伊東様様姿らずチニスにお忙しく、堀本様御長男重燃料勤、長女も四月に御結婚で母親の役目を早くも完成の感。水津、山角様の命懸けも近く御結婚、お三人共喜びとお淋しさを半々に、北村様お嬢様の事御主人の修年の近づく事など、「年ね」と御連絡。永沢様いつまでもお若くおきれいに、お嬢様ばかり五人の小嬢様皆お揃いの時はどんなに華やかな事でしょう。比田井様普通の大衆は益々御立派に貴族充分。秀才揃いのお子持ち。辻巻御長男は三菱倉庫に御就職、次男京大、三男京大と御褒めし限り。阿部、山田様、高田も長男は東大に、少しづつ学校の心配も少なくなりヤレヤレと云う所です。私達のクラスもたにお一人の消息不明の方御見正子（山）様をおさがして居ります。御存知の方は是非御知らせ頂戴存じます。一月になってから小川御主人、高田長女共に盲腸手術の為消息を更めて伺う暇無く、昨年のクラス会から色々御様子を申しました。

### 高等科十九回東級

田中

昨春は橋爪様のお宅で級会が開かれました。出席者は十五人、それに加えまして、寺島先生が御いで下さり、昔と変わらぬおやましい先生を囲み、大変和やかな楽しい一日を過ごしました。皆様新しい時代に成長なさるお子様方をお持になつて、御教育、進学等、色々御苦心のおありの様ですが、御母様の昔文を追いこして大きくなられる我が子を見守る喜びは最大のもの御様子お見度

けします。坂東（赤堀）、鈴木（益野）、土屋様もお目出度く結婚にゴールインなさいます。鈴木様は昨年四月から精選学園高校の先生になられ、新家様と御仕事とに忙し御過しの御様子。永らく熊本にお住いたった児玉様は昨十月に再び東京へ御転任になり、新宿区においで、御子息様は満才におなりとの事です。春も近くやがて級会が開かれると存じますがふるって御出席下さいます様に。

### 高等科二十回東級

田中（宇垣）、斎藤

二十回東級の皆々様、私達のクラスは卒業以来何らの御連絡もなく、クラス会も開かずに十年の月日が経過してしまいました。皆々様の御消息とのごことでございますが、何れにも永く御縁上のごとであり、本科御出身の方々は現に角として、他校から御入学された方々は御消息のみならず御住所も不明な方が多く、過日私共両名の他数人募集致し、入学当時や卒業の写真などを参照し乍ら名簿作成の計など致しました。唯今御出身校その他それぞれの御関係先簡などをたたり御住所並びに御消息と承るべく努力中でございます。御住所録としまして次第久々でクラス会も催したく存じてをりますこと故、御無沙汰の御わびや何やもその日までも御見逃し頂きたく、一応のおしらせまで申上げました。御目もじの日は一日も早く参りますよう努力させて頂きます。何とぞ悪しからず御含み下さいます。

高等科二十回西級

浮田

昨年一月二十五日に渋谷(中村)、原田(服部)様十一月九日には山口(久保田)、谷奥(采田)様のお世話でつかしい六本木のおつなずしてクラス会が開られました。大内先生にはおいそがし中をその都度御出席下さいました。先生は何度もパキスタンへおいでになりましたそう、いろいろ珍しいお話をかかせて下さいましたが、今後も又お出かけになるとの事、文字通り東奔西走の御活躍でございます。ますますお元気なお姿を拝見して一同まことに心強く存じます。出席者は十五名、山口様は颯爽と車を運転しておいでになり時代の先端を行く御様子、皆様の中には受験期のお子様をお持ちの方が多く色々共通の悩みや、貴重な御体験談などお話がつきませんでした。新堀(大谷)様上高井戸にお越しになりクラス会の連絡がつきませんでしたがお元気の由お電話いただきました。土井(長尾)様小倉から福岡にお越しになりましたが三入いらっしゃいます。急に委員をお引受けし事をお詫び申し上げます。次回のクラス会は内山(福藤)様吉田(高橋)様がお世話下さる事になって居りますからどうぞ多数御出席下さいますようお願い致します。



高等科二十回西級総会

支部・最寄会一覧

- 札幌支部 札幌市北七条西五丁目 幹事武笠うめ子(二八南) 猪瀬保子(二八中)
- 仙台支部 仙台市米ヶ袋上町一(電) 仙台クオ・オ・四三三 幹事 萱場操(二四東)
- 市川支部 市川市菅野一八四番木部内 小御芳枝(二六東)
- 藤沢支部 藤沢市沼五五八(電) 藤沢三三三(八) 宮地兼(二一東) 方幹事前山支那子(二六中)
- 静岡支部 静岡市北安東一七五(電) 〇四五三 原栄子(二〇南)
- 長野支部 長野市石堂町山王、小池一枝(六西)
- 名古屋支部 名古屋市昭和区桜井町二の二二(電) 千穂三六五(一) 平松綾(三三西)
- 京都支部 京都市東山区山科御殿平林町一(電) 山科〇四九五(五) 種村千代子(二四中) 吉村密子(三二中)
- 関西支部 大阪府北区北久米町一八四五 浜地富美子(六西) 方幹事城ひさ(九中) 西村まさ(一一中)
- 広島支部 広島市宇品町七丁目、女子短大住宅内 岡部トシ子(三三西)
- 高松支部 福岡市博多区四五五(電) 中四七八(一) 堀内富美子(二六南)

長崎支部 長崎市片浦町三の二一、吉見とし(二四西)  
熊本支部 熊本市東前寺町八八、田代ナミ(二七西) 池部 房子(三三東)

最寄会

- 大田区調布町一の四〇の一、熱田芳子(二一東) 方
  - 目黒区自由ヶ丘四六(一) 五九八三、石橋千鶴子
  - 方 幹事渡辺フク子(四二中) 山本善美子(四二西)
  - 目黒区三谷町九九、宮沢とし(二九南)
  - 武蔵野市吉祥寺二七二(電) 〇三三三、岩田寿(一五東)
- この他の所でも支部、最寄会をお作り下さりましてお互いの親睦を計りたいと存じます。御協力下さいませ。

役員

- 理事長 田中晋一郎(現校長)
- 理事 渡辺 謙(現職員)
- 善方みよ子(三三西) 企画 佐藤浩子(三五東) 編集
- 宮川千代(七東) 渉外 久保シゲ(九東) 編集
- 竹内 操(二四西) 企画 宮田陽子(二四西) 企画
- 上田光子(二六西) 庶務 萩原尚子(二九南) 渉外
- 高居こま(二九中) 名簿



七  
惠  
宮  
川

**あなたのセンスを生かす敷物**

あなたのちょっとしたセンスでお部屋にお好みのムードが生まれます。イチロンは

- ナアロンで作ったカーペットです。
- お値段は今までのジュータンの1/2

水で洗えて掃除は簡単  
カテログ進呈

**イチロンカーペット**

市川毛織株式会社 東京・本郷1の9 (921) 2111

1ヤード平方 1700円



**水の17倍も  
キレイに  
洗えます。**

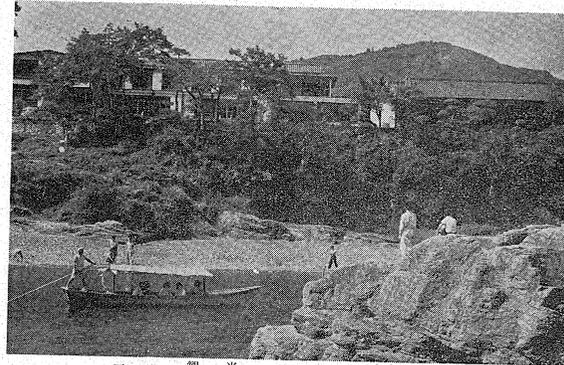
- 油のお皿はサラッと気持ちよく、ガラスのコップもピカッと光ります。
- 生野菜や果物についた回虫卵や農薬も完全に落ちます。
- 深い浸透力と汚れをつかみとる力これがライポンFの秘密です。

**野菜・果物・食器洗いに…  
ライポンF**

日本食品衛生協会推奨第一号

ライオン油脂株式会社

液状 100円 300円 粉末 50円 100円 200円

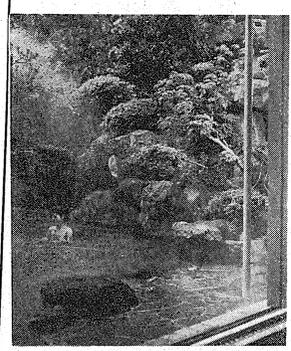



長 游 観 光 館 長 生 館  
TEL 埼玉, 野上, 3番, 18番 (31東) 小笠とも子

国際観光旅館連盟会員

**神泉閣**

佐賀県藤津郡嬉野町  
電話 ※ 二五〇番代表  
(三三西) 菅田久美子  
四海国立公園 (佐世保九十九島) 遊覧  
東洋一を誇る西海編 見学  
日本三天橋福岡島徳院 参拜  
の節は是非御立寄り下さいませ



### シャネル美容室

学用品の良否の選別は  
科学的知識と常識化し  
なければなりません  
☆当店で御相談下さい必ず  
得る所がございます

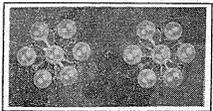
田島文具店  
店主 田島輝重  
玉電大橋駅前  
電話〇五七五

新橋三越正面入ル 2階 シャネル 伊勢丹  
川元ビル 時計ヤ  
洋品店

新宿駅 三越  
(マイ牛山本店主任) 電話御3803  
野島スズ江 川元ビル内線

### 印刷の御用は 富士印刷株式会社

●真珠の代名詞  
ミキモトパール  
気品と信用のシンボルです



御木本真珠店  
本店・東京・銀座四丁目  
東京・帝國ホテル・アーケード  
ホテルニュージャパン・アーケード  
・シャングハイビルディング  
横浜・新大塚ビルディング  
横浜・神奈川ビルディング  
神戸・御木本真珠店

東京都世田谷区上馬町三ノ八八番地  
玉電 真中停留所前  
電話 世田谷 一六八一番

### 天

料理 天  
料理 天  
料理 天

深川亭  
玉電 深川停留所前  
電話 〇七六七

### 貯蓄なら ..... もう迷わない!

ガツテリ型一獲千金型...いろいろ研究しましたが、岡三の投資信託もつとも合理的です。優良株への分散投資で居ながらにしてふえるたしみが期待できるからです。

岡三の投資信託  
只今募集中 1口5,000円

あなたの マネー・コンサルタント

## 岡三証券

本店 大阪市東区今橋2の3  
支店 東京・名古屋・京都・広島・津  
四日市・山田・松阪・上野・松  
山・岡山 ★ その他23カ所



## 太田胃散

何処でも誰にでも  
親しまれる胃の薬



(効能)  
胃酸過多・胃痛・胃アトニー  
過食過飲・急欲不眠・二日酔  
81g ¥100 192g ¥200

東京 東興製薬株式会社  
五中・太田菊子

楽しいお買物の散歩道!



新宿  
伊勢丹  
389)1111大代表



営業品目

「味の素」・「ゴールデン味の素」・小麦澱粉・「味液」・天ぷら油・サラダ油・脱脂大豆・レンチン・苛性ソーダ・醃液・液体塩素・テックス・DDT液剤及び粉剤・耐酸塗装肥料・L-リジン

味の素株式会社

本店 東京都中央区室町1の7  
支店 大阪・福岡・名古屋・札幌



かるい  
スムーズな  
ペンタッチ...

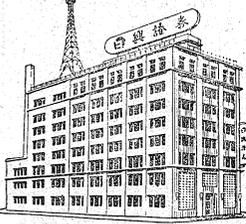
こころよい リズム...  
パイロット〈独特〉の  
書きよさです。

パイロット スーパー

¥400から各種ございます

みなさまの  
マネビルセンター

お気軽に  
ご利用ください



株式  
公社  
投資  
信託

日興証券

本店 東京・千代田・新丸ビル  
本  
兜町営業部 東京・日本橋・兜町



## 楽しいくらしの ショッピング



浜谷・池袋  
**東横**  
浜谷 (461) 0111  
池袋 (971) 8111



にほんばし  
**白木屋**  
電話 (217) 0911

うるおいのある生活は ムダをはぶいた上手な  
お買物から……新しいセンスにとんだ優秀  
品や季節のモードを品揃えもゆたかにズラリ  
とならべました どれをとってもあなたのく  
らしを一層楽しくいたします

### モベットのエース

ミヤベットの人気はグングン  
上昇して居ります  
女性の方にも気軽に乘って  
頂けるのが魅力です



**miyabetto**  
20型 50cc / 6速分割 ¥46,000

**アサヒ**  
LA500型 125cc  
分割 ¥138,000

宮田製作所 宮田アサヒ販売株式会社 東京市品川区西久保 4-1-15  
電話 (431) 1052, 457A, 6292

### 御家庭をまもる 消防夫

宮田のアンセル粉末消火器

- ベビーアンセル  
家庭・厨房・火気のある所
- ライトアンセル  
オートバイ・小型自動車・割烹店・料亭

**ANSUL**

発売元 **日本アンセル株式会社**  
東京都港区芝西久保桜川町1-5  
製造元 **株式会社 宮田製作所**

